

パキスタン・イスラム共和国
オルタナティブ教育推進プロジェクト
フェーズ2（AQAL-2）
中間レビュー調査報告書

2024年1月

独立行政法人
国際協力機構（JICA）
人間開発部

人間

JR

24-007

目次

略語表

合同中間レビュー調査結果要約表（和文・英文）

第 1 章	中間レビュー調査の概要	1
1.1	合同中間レビューの背景と目的	1
1.2	調査団の構成	2
1.3	調査の日程	3
第 2 章	プロジェクトの概要	4
2.1	プロジェクトの概要	4
第 3 章	合同中間レビュー調査の手法	7
3.1	評価手法	7
3.2	情報収集方法	8
3.3	評価の制約	8
第 4 章	プロジェクトの実績	9
4.1	投入実績	9
4.1.1	日本側投入	9
4.1.2	パキスタン側投入	9
4.2	成果の達成状況	10
4.2.1	成果 1 の達成状況	10
4.2.2	成果 2 の達成状況	17
4.2.3	成果 3 の達成状況	20
4.2.4	成果 4 の達成状況	23
4.3	プロジェクト目標	26
4.3.1	プロジェクト目標の指標の改訂	26
4.3.2	プロジェクト目標の進捗状況	27
4.4	上位目標	30
4.4.1	上位目標の指標の改訂	30
4.4.2	上位目標の進捗状況	31
4.5	実施プロセス	32
4.5.1	プロジェクト運営体制	32
4.6	促進要因	33
4.6.1	すべての人に公平な学習機会を提供するための柔軟性、包摂性、レジリエンス	33
4.6.2	ステークホルダーとの調整／連携	34
4.7	プロジェクトの実施を阻害した要因	36
第 5 章	評価結果	38
5.1	妥当性	38
5.1.1	パキスタン政府の開発政策との整合性	38
5.1.2	パキスタンの開発ニーズとの整合性	38

5.1.3	プロジェクトのアプローチの適切性.....	38
5.2	整合性.....	39
5.2.1	日本の援助政策との整合性.....	39
5.2.2	他の日本の事業・支援との連携／調整.....	39
5.2.3	他の開発パートナーとの連携／調整及び国際的枠組みとの整合性.....	40
5.3	有効性.....	41
5.3.1	プロジェクト目標の達成見込み.....	41
5.3.2	プロジェクト目標の達成の要因.....	41
5.4	インパクト.....	42
5.4.1	上位目標の達成見込み.....	42
5.4.2	その他のインパクト.....	42
5.5	効率性.....	43
5.5.1	リソースの投入／投入のタイミング.....	43
5.5.2	プロジェクトの進捗状況／プロジェクト期間.....	43
5.6	持続性.....	43
5.6.1	政策面.....	44
5.6.2	組織・体制面.....	44
5.6.3	技術面.....	44
5.6.4	財政面.....	45
5.7	結論.....	45
第 6 章	提言.....	46
6.1	プロジェクト完了に向けた提言.....	46
6.1.1	質の高い NFE の実施及び拡大のための組織基盤の強化に向けた提言.....	46
6.1.2	高い質を確保した NFE の拡大に向けた提言.....	47
6.1.3	質の高い NFE 拡大のために進行中の活動に向けた提言.....	48
6.1.4	パキスタンの教育問題を解決する強力な手段としての多様な NFE アプローチの推進 に向けた提言.....	48
6.1.5	JICA-AQAL プロジェクトチームへの提言.....	49
6.2	プロジェクト期間の枠を超えた NFE 推進に向けた提言.....	50
第 7 章	教訓.....	53

付属資料

1. プロジェクト・デザイン・マトリクス (Project Design Matrix: PDM) (現行)
2. PDM (案) (改訂案)
3. 活動計画票 (Plan of Operation: PO)
4. 評価グリッド
5. 州別のアウトプットの進捗及び達成状況
6. NFE のためのコーディネーション・プラットフォームのリスト
7. NFE 推進のための様々なステークホルダーとの連携・協力
8. 合同中間レビューの日程

略 語 表

略語	正式名称	日本語
AEPAM	Academy of Education Planning and Management	教育計画・運営協会
AIOU	Allama Iqbal Open University	アラマ・イクバル放送大学
AKU-IED	Aga Khan University Institute for Educational Development	アガ・カーン大学教育開発研究所
ALP	Accelerated Learning Programme	速習型学習プログラム
ALP-E&S	Accelerated Learning Programme-Elementary / Elementary and Skills	前期中等及び職業訓練レベルの速習型学習プログラム
ALP-Middle	Accelerated Learning Programme-Elementary (Middle)	前期中等レベルの速習型学習プログラム
ALP-Middle Tech	Accelerated Learning Programme-Elementary and Skills (Middle Tech)	前期中等・職業訓練レベルの速習型学習プログラム
ALP-P	Accelerated Learning Programme-Primary	初等教育レベルの速習型学習プログラム
AQAL	Advancing Quality Alternative Learning	オルタナティブ教育推進プロジェクト
ASPIRE	Atlas of Social Protection Indicators of Resilience and Equity	レジリエンスと公平性の社会保護指標アトラス
BECS	Basic Education Community Schools	基礎教育コミュニティスクール
CCN	Concept Clearance Note	コンセプトクリアランスノート
CLL	Centre for Lifelong Learning	生涯学習センター
COVID-19	Coronavirus disease 2019	新型コロナウイルス感染症
C/Ps	Counterparts	カウンターパート
DL&NFE	Directorate of Literacy and Non-Formal Education	識字・ノンフォーマル教育部
DPs	Development Partners	開発パートナー
EMIS	Education Management Information System	教育情報管理システム
ESED	Elementary and Secondary Education Department, Khyber Pakhtunkhwa	KP 州初中等教育局
ESEF	Elementary and Secondary Education Foundation	初中等教育基金
FCDO	Foreign, Commonwealth & Development Office	教育基金、外務・英連邦・開発省
GPE	Global Partnership for Education	教育のためのグローバルパートナーシップ
ICT	Information and Communication Technology	情報通信技術
ILS	Integrated Literacy and Skills	統合型識字・技術訓練
IsDB	Islamic Development Bank	イスラム開発銀行
JCC	Joint Coordination Committee	合同調整委員会
KP	Khyber Pakhtunkhwa	ハイバル・パフトウンハー
LNFBED	Literacy and Non-Formal Basic Education Department, Punjab	パンジャブ州識字・ノンフォーマル基礎教育局

略語	正式名称	日本語
LSI	Literacy for Social Impact	社会インパクトのための識字
NCHD	National Commission for Human Development	国家人材育成委員会
NCP	National Curriculum of Pakistan	パキスタン国定カリキュラム
NEDPG	National Education Development Partners Group	全国教育開発パートナーグループ
NEF	National Education Foundation	国家教育基金
NFE	Non-Formal Education	ノンフォーマル教育
NFEMIS	Non-Formal Education Management Information System	ノンフォーマル教育マネジメント情報システム
NGOs	Non-Governmental Organizations	非政府組織
MoFEPT	Ministry of Federal Education and Professional Training	連邦教育職業訓練省
OOSC	Out of School Children	不就学児童
PC-1	Planning Commission Form-1	計画委員会書式-1
PDM	Project Design Matrix	プロジェクト・デザイン・マトリックス
PIE	Pakistan Institute of Education	パキスタン教育研究所
PMP	Performance Monitoring Plan	パフォーマンス・モニタリング計画
PO	Plan of Operation	活動計画表
R/D	Record of Discussion	討議議事録
R&D	Research and Development	研究開発
RPL	Recognition of Prior Learning	学習経歴認定
SDGs	Sustainable Development Goals	持続可能な開発目標
SEF	Sindh Education Foundation	シンド州教育基金
SE&LD	School Education and Literacy Department, Sindh	シンド州学校教育・識字局
SUCCESS	Sindh Union Council and Community Economic Strengthening Support Project	シンド州ユニオンカウンシル地域経済強化支援プロジェクト
SWD	Social Welfare, Special Education, Non-Formal, Literacy and Human Rights Department, Balochistan	バロチスタン州社会福祉・特別教育・ノンフォーマル・識字・人権局
TALEEM	Transformation in Access, Learning, Equity and Education Management Program	アクセス、学習、公平性、教育マネジメントの変革プログラム
TWG	Technical Working Group	テクニカル・ワーキング・グループ
UC	Union Council	ユニオンカウンシル
UNESCO	United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization	国際連合教育科学文化機関
UNHCR	United Nations High Commissioner for Refugees	国連難民高等弁務官事務所
UNICEF	United Nations Children's Fund	国連児童基金
USAID	United States Agency for International Development	米国国際開発庁

中間レビュー調査結果要約表

1. 案件の概要	
国名：パキスタン・イスラ ム共和国	案件名：オルタナティブ教育推進プロジェクト フェーズ 2 (AQAL-2)
援助形態：技術協力プロジ ェクト	先方関係機関： ・連邦教育職業訓練省 (Ministry of Federal Education and Professional Training: MoFEPT)
分野：教育	・パンジャブ州識字・ノンフォーマル基礎教育局 (Literacy and Non-Formal Basic Education Department, Punjab: LNFBED)
所轄部署：JICA 人間開発 部基礎教育グループ基礎 教育第一チーム	・シンド州学校教育・識字局 (School Education and Literacy Department, Sindh: SE&LD) ・バロチスタン州社会福祉・特別教育・ノンフォーマル・識字・人 権局 Social Welfare, Special Education, Non-Formal, Literacy and Human Rights Department, Balochistan: SWD)
協力期間： 2021年2月～2025年1月 (48ヶ月)	・ハイバル・パフトウンハー (Khyber Pakhtunkhwa: KP) 州初中 等教育局 (Elementary and Secondary Education Department, KP: ESED)
協力金額：約 7.8 億円	日本側協力機関：なし
1-1. 協力の背景	
<p>パキスタン・イスラム共和国（以下、「パキスタン」という）は、2,280万人（世界第二位）の不就学児童（Out of School Children: OOSC）を抱え、15歳以上の識字率は59%（世界最下位グループに属する）と低く、男女格差も男性は72%、女性は47%（ユネスコ統計研究所2017）と大きかった。また、OOSCの7割以上は学齢期を過ぎた10歳以上の児童が占めることが分かっていた（Pakistan Social Living Standards Measurement 2013-14）。パキスタンにおける教育普及の阻害要因としては、地理的要因（家庭から学校までの通学距離）、家庭的要因（家庭の生計や家族の教育に対する価値観）、教育的要因（学校教育の内容や教員の資質）が挙げられる。このような状況下、ノンフォーマル教育（Non-Formal Education：NFE）は、児童が居住するコミュニティ内ないし近辺に学習環境を整備するため、地理的要因に左右されないことや、必要経費も安価であることから、家庭的要因の点からも有効なアプローチであると考えられてきた。また、パキスタンではOOSCの規模が大きく、特に女子の不就学率が高いことを踏まえると、公教育からの退学等を防止するだけでは対策として不十分であり、NFEを公教育の機会を享受できない子どもや成人に対するオルタナティブ（代替的）なアプローチとして位置づけ、パキスタン政府は、優先事項の1つとしてNFEの改善・普及計画を採用している。</p> <p>JICAは、1997年よりNFE分野において支援を継続しており、2004年から2015年までパンジャブ州を対象にした技術協力プロジェクトを実施した。2015年からはパンジャブ州に加えて、連邦政府直轄地域（以下、「連邦」という）、バロチスタン州、シンド州を対象地域を拡大し、「オルタナティブ教育推進プロジェクト」（2015～2020）（以下、「フェーズ1」という）を実施した。フェーズ1では、①NFEに係る政策・行動計画等の策定、②NFE情報管理システム（Non-Formal Education Management Information System: NFEMIS）の構築、③公教育との同等待遇¹を確保した、速習型のノンフォーマル初等教育及び成人識字教育のカリキュラム・教材・教員研修モジュール・アセスメント手法の開発、といった成果を達成し、これ</p>	

¹ 公教育とは異なる特性や内容を持つNFEを公教育と同等のものとして政府が保証するもの。

によりパキスタン政府からも NFE の推進が主要な OOSC 対策のアプローチとして認識されることとなった。一方で、学齢期に公教育の機会を逸した子どもや成人向けの識字教育支援の狭間にある、若者の生計向上や就労に繋がる中等教育レベル（職業訓練の要素含む）の NFE を対象範囲に包含した、子どもから若者、成人に至るまでの学習機会の提供を強化する支援の必要性が生じていた。さらに、これまで JICA が技術協力支援をしていなかった KP 州も含めた全国展開が期待されていた。

1-2. 協力の概要

(1) 上位目標

学習機会の多様化により、人的資本の開発が強化される。

(2) プロジェクト目標

社会的に不利な立場に置かれている子ども、若者、成人が質の高い基礎教育にアクセスできるように、柔軟でカスタマイズされた、速習／代替学習プログラムが提供される。

(3) 成果

成果 1：NFE におけるガバナンスとマネジメントが強化される。

成果 2：初等教育レベルの速習型学習プログラム（Accelerated Learning Programme-Primary: ALP-P）が開発、改訂され、様々な教育環境において実施される。

成果 3：不就学児童、青年、若者、成人のために、実現可能な継続教育の機会として、前期中等及び職業訓練レベルでの速習型学習プログラム（Accelerated Learning Programme-Elementary/Elementary and Skills: ALP-E&S）²が立案・検証される。

成果 4：非識字者もしくは新識字者である若者及び成人のために、識字、生活技術（ライフスキル）、職業技術のプログラムが開発され実施される。

(4) 投入実績（2023年9月時点）

<日本側>

- ・ 専門家の配置：日本人専門家（4名）、現地専門家（25名）
- ・ プロジェクト活動費：日本人専門家及び現地専門家の活動経費
- ・ 機材供与：オフィス用機材

<パキスタン側>

- ・ カウンターパートの人材配置：計 10 名（5つの対象地域の実施機関から各 2 名）
- ・ 事務所スペース：各対象地域に計 5 つの事務所（イスラマバード（連邦）、ラホール（パンジャブ州）、カラチ（シンド州）、クエッタ（バロチスタン州）、ペシャワール（KP 州））
- ・ その他：必要機材、プロジェクトに関連するデータおよび情報、プロジェクトの運営費

² プロジェクト・デザイン・マトリックス（Project Design Matrix: PDM）では 6、7、8 年生の前期中等プログラムを ALP-Elementary と定義しているが、パキスタンでは広く ALP-Middle とも呼ばれている。同様に、ALP Elementary and Skills（前期中等と職業訓練プログラム）は広く ALP-Middle Tech と呼ばれている。本報告書では、ALP-Elementary を ALP-Middle、ALP Elementary and Skills を ALP-Middle Tech と表記し、両プログラムを合わせて ALP-E&S と表記する。

2. 合同中間レビュー調査の概要

2-1 調査者

<日本側>

担当分野	氏名	所属
団長	水野 敬子	JICA 国際協力専門員
協力企画	渡邊 紗良	JICA 人間開発部 基礎教育グループ 第一チーム プログラムフィサー
評価分析	清水 亜希子	株式会社 TAC インターナショナル シニアコンサル タント

<パキスタン側>

地域	プロジェクト代表	フォーカルパーソン
連邦	次官 (Secretary) / MoFEPT	次官補 (Additional Secretary) / MoFEPT
パンジャブ 州	次官 (Secretary) / LNFBE	総部長 (Director General) / 識字・ノンフォーマル 基礎教育部 (Directorate General of LNFBE)
シンド州	次官 (Secretary) / SE&LD	部長 (Director) / SE&LD 識字・ノンフォーマル教 育部 (Directorate of Literacy and Non-Formal Education, SE&LD: DL&NFE)
バロチスタ ン州	次官 (Secretary) / SWD	部長 (Director) / SWD 識字・ノンフォーマル教育 部 (Directorate of Literacy and Non-Formal Education, SWD: DL&NFE)
KP 州	次官 (Secretary) / ESED	理事長 (Managing Director) / 初中等教育基金 (Elementary and Secondary Education Foundation: ESEF)

2-2 現地調査期間

2023年11月17日～11月29日

3. レビュー結果の概要

3-1. 実績の確認

(1) 成果の進捗状況 (達成見込み)

成果 1: NFE におけるガバナンスとマネジメントが強化される。

→プロジェクト完了までに達成する見込みは高い。

指標	達成状況
指標 1.1. ALP (P、E&S) および統合型識字・技術訓練 (Integrated literacy and skills: ILS) のための継続的な教	<ul style="list-style-type: none"> コーディネーション・プラットフォームは、政府機関や開発パートナー (Development Partners: DPs)、非政府組織 (non-governmental organizations: NGOs)、その他様々なステークホルダーを巻き込んで NFE を推進するための重要な役割を果たしている。本プロジェクトは、パンジャブ州と KP 州で NFE フォーラムの設立 (連邦及びバロチスタン州、シンド州ではフェ

<p>育メカニズムおよび関係者間の調整が整備される。</p>	<p>ーズ1に設立済、本フェーズでは同フォーラムの活性化と定着化を推進中)と、シンド州でNFEタスクフォースの改編等の支援を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本プロジェクトは、NFE政策、NFE戦略計画、コミュニティ・モビライゼーション戦略の策定・改訂を支援し、それらは、プロジェクト完了までに全対象地域で承認される見込みである。 本プロジェクトは、NFE局・部の組織改編及び体制図の改訂のための技術支援を提供し、行政機構の組織強化に貢献した。さらに、本プロジェクトは、NFEの質の向上と効果的なNFEの実施を図るため、NFEMISを活用したモニタリング・メカニズムの確立及びエビデンスに基づく計画立案を支援し、同メカニズムはプロジェクト完了までに全対象地域で承認される見込みである。
<p>指標 1.2. 新規スタッフ採用数/スタッフ研修実施数。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2023年9月時点で、連邦、パンジャブ州、シンド州、バロチスタン州のNFE局・部において、計22人の職員が新しく配置された。2024年2月に予定されている国政選挙が終われば職員の採用手続きは加速する予定である。 カウンターパート (Counterparts: C/Ps) の既存スタッフ及び新規配属スタッフ、DPs/NGOsのスタッフの合計577名がNFE研修 (NFEMISを活用したデータに基づいたNFEのマネジメント、NFEのモニタリング・メカニズム、NFEのコミュニティ・モビライゼーション等) を受講した。
<p>指標 1.3. NFEMISを活用してプログラム/プロジェクトを管理しているNFE提供機関³の数。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本プロジェクトは、NFEステークホルダーの間でNFEMISを活用したデータに基づくマネジメントの強化を支援してきた。さらに、本プロジェクトは、連邦、州、県レベルの職員を対象に、NFEMISデータを効果的に活用・分析するための研修を実施した。 本プロジェクトは、NFEMISを国や州のEMISと統合するための支援を提供している。 2023年9月時点で、合計161ものNFE提供機関がNFEMISを利用しているという顕著な結果が確認された。
<p>指標 1.4. 適格性認定及びNFEプログラムの質の担保にかかるシステムが構築される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本プロジェクトは、NFE提供機関の適格性を政府機関が認定する制度の整備を支援している。認定基準は現在策定中であり、プロジェクト完了までに最終化される予定である。 修了試験に合格したNFE学習者が公教育と同等の修了・卒業証明書を取得できる評価・認証制度は、パンジャブ州とシンド州で承認された。KP州では最終ドラフトが提出された。連邦とバロチスタン州では、評価・認証制度を改訂 (アップグレード) 中である。これらは、プロジェクト完了までに承認される見込みである。
<p>成果2: ALP-Pが開発、改訂され、様々な教育環境において実施される。</p>	
<p>→プロジェクト完了までに達成する見込みは高い。</p>	

³ 中間レビュー時に、実態に合わせて指標の中の「プロジェクト/提供機関」を「提供機関」に改訂することが提案された。

指標	達成状況
指標 2.1. ALP-P のカリキュラム、学習教材、評価の枠組み、研修システムが改訂される。	<ul style="list-style-type: none"> シンド州⁴以外の対象地域において、2021 年に制定されたパキスタン国定カリキュラム (National Curriculum of Pakistan: NCP) に沿ってカリキュラムと学習教材が改訂、承認された。 研修システムについては、イスラマバード首都圏、パンジャブ州、KP 州で整備が進められている。シンド州及びバロチスタン州では、研修システムがフェーズ 1 で構築されたものの、更新が必要となり、本プロジェクトで研修システムの改訂支援を行っている。
指標 2.2. ALP-P が様々な教育環境や組織で採用される。	<ul style="list-style-type: none"> 本プロジェクトは、公教育の補習コース、マドラサ (宗教学校)、情報通信技術 (Information and Communication Technology: ICT) を活用したデリバリーモデルにおける ALP-P の導入とモニタリングを支援してきた。2023 年 9 月時点で、ALP-P は 40 の公立学校、143 のマドラサ、5 つの ICT を活用したデリバリーモデルで導入されており、多様な教育環境での ALP-P 採用を実現している。 本プロジェクトは、ALP-P の質の改善に向けた効果検証を支援した。ALP-P の効果を評価するための質的調査は、全対象地域で実施された。
指標 2.3. 教員の専門的能力が向上する。	<ul style="list-style-type: none"> 2023 年 9 月時点で、計 300 人のマスタートレーナーを養成した。 養成されたマスタートレーナーによる研修を受講した教員数は 1,557 名に達した。教員の知識向上に関しては、2023 年 9 月時点で、対象地域において研修受講後テストの平均正答率は受講前テストの 27% から 72% に向上した。

成果 3: 不就学児童、青年、若者、成人のために、実現可能な継続教育の機会として、ALP-E&S が立案・検証される。

→プロジェクト完了までに達成する見込みは高い。

指標	達成状況
指標 3.1. ALP-E&S のカリキュラム、学習教材、評価の枠組み、研修システムが開発・承認される。	<ul style="list-style-type: none"> ALP-E&S のカリキュラム及び学習教材の開発に関しては、ALP-P のカリキュラム及び学習教材を NCP に沿って改訂する必要が生じたことに伴い、全対象地域において遅れが生じている。プロジェクト完了までには、これらは承認される見込みである。 研修システムに関しては、カリキュラム及び学習教材の開発、マスタートレーナー及び教員への研修の実施とそれらの検証というプロセスを経て確立される予定で、プロジェクト完了までに承認される見込みである。
指標 3.2. ALP-E&S の同等性が通達される。	<ul style="list-style-type: none"> 連邦、シンド州、バロチスタン州及び KP 州では、ALP-E&S のカリキュラムの承認と通達に伴い、ALP-E&S の同等性も通達された。パンジャブ州においても、開発中のカリキュラムが承認されれば通達が完了する予定である。
指標 3.3. ALP-E&S	<ul style="list-style-type: none"> 2023 年 9 月時点で、3 つの C/Ps、17 の DPs と NGOs を含む計

⁴ シンド州では、同州政府によりカリキュラムと教科書を NCP に準拠しない決定がされている。

を実施する NFE 提供機関の数。	<p>20 の NFE 提供機関が ALP-E&S のパイロットプログラムを実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本プロジェクトは、ALP-E&S のパイロット導入を進めると同時に、ステークホルダーと連携してその効果検証及びモニタリングを実施している。
指標 3.4. 教員の専門的能力が開発される。	<ul style="list-style-type: none"> 2023 年 9 月時点で、合計 17 人のマスタートレーナーが養成され、研修を受講した教員の数は 78 人に達した。 教員の専門的能力に関しては、対象地域の研修受講後テストの平均正答率は研修受講前テストの 34%に対し、2023 年 9 月時点で 64%にまで向上した。

成果 4: 非識字者もしくは新識字者である若者及び成人のために、識字、ライフスキル、職業技術のプログラムが開発され実施される。

→プロジェクト完了までに達成する見込みである。

指標	達成状況
指標 4.1. 様々な成人識字教育プログラム（識字・計算能力、保健知識、職業別統合識字、新識字者向け短期コース、ライフスキルなど）のカリキュラム及び教材が開発・改善される。	<ul style="list-style-type: none"> ILS のカリキュラム及び教科書は、連邦とパンジャブ州でまもなく承認され、他の州でもプロジェクト完了までに承認される見込みである。 研修システムに関しては、全対象地域において整備中であり、プロジェクト完了までに承認される見込みである。
指標 4.2. 成人識字プログラムの評価・認証制度が整備・承認・実施される。	<ul style="list-style-type: none"> バロチスタン州及びシンド州の評価・認証制度は、フェーズ 1 の期間中に整備されたが、シンド州は本プロジェクトの支援で改訂され通達が完了した。KP 州では開発・承認された。連邦とパンジャブ州では、開発されて承認を待っている。
指標 4.3. 識字、ライフスキル、職業技術のプログラム/ILS を実施する NFE 提供機関 ⁵ 。	<ul style="list-style-type: none"> 本プロジェクトは、青少年、若者、成人の識字率向上プログラムの開発・実施に向け、資金調達のための PC-1⁶策定の技術支援などを行っている。 2023 年 9 月時点で、パンジャブ州、シンド州、バロチスタン州では、計 8 つの NFE 提供機関が識字、ライフスキル、職業技術プログラム/ILS を実施している。
指標 4.4. 教員の専門的能力が開発され向上する。	<ul style="list-style-type: none"> マスタートレーナーの研修に関しては、研修教材・マニュアルの開発が完了次第、研修を開始する予定である。 シンド州やパンジャブ州では、他ドナーと連携して、先行して研修が実施されている。

⁵ 中間レビュー時に、実態に合わせて指標の中の「提供機関／組織」を「提供機関」に改訂することが提案された。

⁶ PC-1 は計画委員会書式-1（Planning Commission Form-1 の略称であり、プロジェクトの承認と資金調達の基となる公式文書で、プログラムの設計、実施、評価に関する計画が記載される。

(2) プロジェクト目標の進捗状況（達成見込み）

プロジェクト目標：社会的に不利な立場に置かれている子ども、若者、成人が質の高い基礎教育にアクセスできるよう、柔軟でカスタマイズされた速習／代替学習プログラムが提供される。⁷

→プロジェクト完了までに達成される見込みは高い。

（注：プロジェクト目標の達成度は、合同中間レビュー時に目標値を設定することが提案された指標に基づいて検証された。）

指標	達成状況
指標 1. ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムにて登録された学習者の累積数が、2021年1月の118,112人から2025年1月の199,312人に増加する。	2023年10月時点で、ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラム（ILS含む）に登録された学習者の累積数は301,693人に達した（目標値：199,312人、基準値：118,112人）。従って、プロジェクト目標の指標1は達成された。
指標 2. パイロット地域においてALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムの修了試験の平均点が合格点（40%）に達する。	2023年9月時点で、パイロットプログラムのうちマドラサでのALP-P導入のみが修了試験まで完了し、平均点は76%であった。他のパイロットプログラムは、まだ修了試験まで実施されておらず、データの制約により現時点で同指標の達成見込みを判断することは困難であった。

(3) 上位目標の進捗状況（達成見込み）

上位目標：学習機会の多様化により、人的資本の開発が強化される。

→プロジェクト完了までに達成される見込みは高い。

（注：プロジェクト目標の達成度は、合同中間レビュー時に目標値を設定することが提案された指標に基づいて検証された。）

指標	達成状況
指標 1. NFE（ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラム）を通じて修了証が授与された学習者の累積数が、2021年1月の4,682人から2028年1月の65,680人に増加する。	2023年9月時点で、ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムを通じて修了証が授与された学習者の累積数は、基準値の4,682人から69,217人（目標値：65,680人）に増加し、上位目標の指標1は達成された。
指標 2. ALP-P から ALP-E&S または公教育の前期中等に進む合格者の累積数は、2021年1月の0人から2028年1月の27,710人に増加する。	2023年9月時点のALP-P から ALP-E&S または公教育の前期中等へ進学した合格者の累計数は7,081人（目標値：27,710人）である。2021年から2028年までの修了認証を受けるALP-P学習者の累計数は35,076人と推定されることを考慮すると、上位目標に指標2は2028年1月までに達成することは十分可能である。

⁷ 事前評価表では、「社会的に不利な立場に置かれている子ども、若者、成人による質の高い教育へのアクセスが改善される。」と記載されているが、本報告書ではPDMの記載を採用している。

3-2 プロジェクト実績の貢献要因及び阻害要因

(1) 貢献要因

1) すべての人に公平な学習機会を提供するための柔軟性、包摂性、レジリエンス

NFE は、「誰一人取り残さない」という理念のもと、あらゆる年齢層の人々が、これまでの学習経歴や学習内容（職業訓練やライフスキルを含む）に応じて、ニーズに基づく柔軟なコースを提供している。また NFE は、社会包摂、及び、災害や紛争、経済危機に適応できる強靱な（レジリエンス）教育を目指し、社会的に不利な立場に置かれている様々なグループに焦点を当てている。様々な学習者のニーズに応えるため、本プロジェクトの支援を受けて策定された NFE 政策では、学習者を中心に据えた柔軟なアプローチが重視されている。（詳細は本文参照）

多様な学習者のニーズに応えるためのこうした多岐にわたるアプローチは、NFE 政策の策定における協議（政策レベル）や、コーディネーション・プラットフォームを通じた多くの NFE ステークホルダーとの協働プロセス（実施レベル）を経て形成されてきた。

2) ステークホルダーとの調整／連携

a) コーディネーション・プラットフォームの設立と活動の活性化

パキスタンは、世界の中でも低い識字率と、OOSC が学齢期（5 歳から 16 歳）の 32% を占めるといふ大きな課題に直面している。リソースが限られている中、こうした喫緊の課題に対応するために、政府の取り組みだけでなく、DPs や国内外の市民社会組織、学術機関など様々なステークホルダーを巻き込んで NFE は推進されてきた。このような協調アプローチを促進するため、本プロジェクトは、コーディネーション・プラットフォームの設立とその活動の活性化の支援を提供していた。同プラットフォームを通じて、ステークホルダーのリソース（資金、人材／組織）の適切な配分を図り、専門性、知見、ネットワークといった各ステークホルダーの強みを最大限に活用し、NFE の普及拡大のための様々な活動（①資材の調達・学習教材印刷のためのリソース動員、②パイロットの実施とリサーチのためのリソース動員、③ALP の普及拡大のためのリソース動員）を多数のステークホルダーと連携しながら進めている。（詳細は本文参照）

b) 大学機関と連携した活動の実施

本プロジェクトは、アラマ・イクバル放送大学（Allama Iqbal Open University: AIOU）⁸との連携を通じて、NFE の質の向上に向けた NFE の教員資格コースの設立や、ALP-E&S の開発など、様々な活動に協働で取り組んでいる。また、成人識字に係る研究も共同で実施した。

また、アガ・カーン大学教育開発研究所（Aga Khan University Institute for Educational Development: AKU-IED）⁹との連携においては、カンフェレンスを開催し、ALP の有効性や、成人識字に関する学習者の学習経歴認定（Recognition of Prior Learning: RPL）及びライフスキルを組み合わせた新しいカリキュラムの有用性が紹介された。

⁸ AIOU は世界で 2 番目に設立された公立の放送大学（1974 年設立）で、54 の地方キャンパスに国内最多の学生数を抱える。

⁹ AKU は 1983 年設立のパキスタン初の私立大学であり、ケニア、タンザニア、ウガンダ、UK、アフガニスタンに展開している。

(2) 阻害要因

本プロジェクトは、いくつかの想定していなかった要因によってプロジェクト活動の進捗に遅れが生じた。主な阻害要因としては、NFE セクターの政策変更（2021 年制定の NCP に沿った NFE カリキュラムや学習教材の改訂）、COVID-19 の影響、2022 年の洪水の影響、政情不安、パンジャブ州での活動開始の大幅な遅れなどが挙げられる。

3-3 評価結果の要約

(1) 妥当性：非常に高い

- ・ 本プロジェクトは、「国家教育政策枠組」（2018 年）や「パキスタン・ビジョン 2025 年」（2014 年）といったパキスタンの開発政策と整合している。また、OOSC への対策として NFE を重要な取り組みと位置づけ、NFE の強化を目標として掲げている「州教育セクター計画」（パンジャブ州：2019/20-2023/2024、シンド州：2019-2024、バロチスタン州：2020-2025、KP 州：2020/21-2024/25）とも整合している。
- ・ OOSC が学齢期（5～16 歳）の 32%（全国）も占めることや、識字率が人口の 37% と高いことから（女性はさらに高く 48%）、本プロジェクトはパキスタンの開発課題と整合している。
- ・ 本プロジェクトは、これまでの JICA の支援実績を踏襲しつつ、連続的かつ発展的な技術支援を提供している。特に NFE 促進に不可欠な基盤整備に向けて、多面的かつ包括的なアプローチを採っている点が特徴といえる。本プロジェクトは、「誰一人取り残さない」という理念に立ち、柔軟性、包摂性、強靱性（レジリエンス）といった視点に重点を置いていることも特筆すべき点である。
- ・ パキスタンの開発政策、開発ニーズに整合しており、適切な設計や他の JICA 事業に示唆を与えるような特筆すべきアプローチが確認されたため、妥当性は「非常に高い」。

(2) 整合性：とても高い

- ・ 本プロジェクトは、教育へのアクセス向上や教育の質の改善を目指す「対パキスタン・イスラム共和国 国別開発協力量針」（2018 年）や、「対パキスタン・イスラム共和国 事業展開計画」（2018 年）と合致しており、日本の援助方針と整合している。
- ・ 本プロジェクトは、多くの他の JICA 事業（技術協力プロジェクト、無償資金協力プロジェクト、教育政策アドバイザー）と連携し、NFE の普及に取り組んでいる。
- ・ 本プロジェクトは、多くのステークホルダーと連携して NFE の普及拡大に取り組んでいる。また、本プロジェクトは、他ドナーの支援事業において、C/Ps が NFE 関連プログラムを設計・立案するための支援も提供している。さらに、持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）とも整合しており、特に SDG の目標 4 や目標 5 の達成に貢献している。
- ・ 日本の援助方針との整合性、他の JICA 事業や開発パートナーとの著しく多くの連携／調整が確認されたため、整合性は「非常に高い」。

(3) 有効性：高い

- ・ ALP-P はすでに全国展開されており、様々な教育環境や組織で採用されている。また、本プロジェクトで開発された ALP-E&S や成人識字プログラムは試験導入が開始している。その結果、2023 年 10 月時点で、登録された学習者の累積数は 301,693 人（ALP-P :

201,238 人、ALP-E&S : 39,900 人、成人識字プログラム : 60,555 人) にまで到達した (指標 1)。学習成果の達成状況 (修了試験の平均点が合格点 (40%) に到達) に関しては、中間レビュー時にはデータが限定的なため、達成の見込みを判断することは困難であった (指標 2)。

- NFE 学習者の飛躍的な増加の要因として、NFE が多くのステークホルダーのリソースを動員して推進されていること、多様なニーズを持った学習者を包摂する学習者中心の柔軟なプログラムを提供していること、オルタナティブな学習の有力な選択肢であるという NFE の認知度が高まってきたことなどが挙げられる。
- 指標 2 は達成見込みの判断ができなかったものの、指標 1 はすでに達成しているため、有効性は「高い」。

(4) インパクト : とても高い

- ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムの修了証が授与された学習者は 69,217 人 (目標値 : 65,680 人) に達した (指標 1)。ALP の提供機関数のさらなる増加と、新たに開発された ALP-E&S と成人識字プログラムの実施拡大が想定されるため、プロジェクト完了までに同指標はさらに増加することが期待できる。また、ALP-P から ALP-E&S または公教育の前期中等への進学者の累計数は 7,081 人 (目標値 : 27,710 人) であった (指標 2)。2021 年から 2028 年までの修了認証を受ける ALP-P 学習者の累計数は 35,076 人と推定されることから、指標 2 は 2028 年 1 月までに達成することは十分可能である。
- プロジェクト・デザイン・マトリクス (Project Design Matrix: PDM) の枠組みを超えた取り組みとして、①NFE 法の改正に向けた支援 (パンジャブ州、シンド州、バロチスタン州)、②NFE の革新的なアプローチの公教育への統合 (フォニックス (Phonics) が NCP で採用されるなど)、③政策対話ツールの開発 (課題、解決策、教訓等を関係者で共有できるツール)、などが挙げられる。これらの取り組みは、NFE のさらなる発展に極めて重要な役割を果たすと考えられる。
- 指標の達成状況 (見込み) 及びその他のインパクトに鑑みて、本プロジェクトのインパクトは「とても高い」。

(5) 効率性 : 高い

- リソースの投入や投入のタイミングに関しては、COVID-19 拡大の影響を受け日本人専門家の現地派遣が遅れ、プロジェクト活動の円滑な実施が阻害された。また、NFE セクターの政策変更により、2021 年策定の NCP に沿って ALP-P カリキュラムや学習教材を改訂する活動を実施する必要が生じ、当初想定されていなかった多大なリソースを投入することとなった。プロジェクトの進捗に関しては、政情不安による C/P 担当官の頻繁な異動、暫定政権による意思決定や予算配分の遅れや、2022 年の洪水災害によりプロジェクト活動が中断したこと、プロジェクト活動が遅れが生じた。また、パンジャブ州ではコンセプトクリアランスノートの提出の必要性¹⁰からプロジェクト活動の開始が大幅に遅れた。
- 上記のとおり、プロジェクトの効率性に影響するいくつかの阻害要因が確認されたが、

¹⁰ プロジェクト開始後に、JICA の要望で、コンセプトクリアランスノート (Concept Clearance Note: CCN) を実施機関から提出してもらうことになった。パンジャブ州以外の対象地域では、CCN の提出を待たずして活動を開始できたが、パンジャブ州では、CCN の提出が完了しなければ本プロジェクトの活動を開始すべきではないとの実施機関の判断のもと、活動開始が 10 カ月ほど遅れることとなった。

それらのほとんどが外部要因であることから、効率性は「高い」。

(6) 持続性：高い

- ・ (政策面) NFE 政策は、全対象地域において承認された、あるいはプロジェクト完了までに承認される見込みである。また、本プロジェクトは、NFE 政策を実施するための具体的活動を整理している NFE 戦略計画の策定を支援し、持続性の向上を図った。さらに、コミュニティによる NFE 推進のためのコミュニティ・モビライゼーション戦略が、全対象地域で承認された。
- ・ (組織・体制面) 本プロジェクトは、NFE 推進のための行政組織の強化に取り組んでいる。本プロジェクトは組織構造の改編を支援し、組織体制図が改訂された。それに伴い、必要なポストが新設・増設され、その役割が明確化された。さらに、NFEMIS を活用したモニタリング・メカニズムの確立が推進され、NFE のデータに基づくマネジメントが強化された。
- ・ (技術面) 本プロジェクトは、C/Ps の通常業務の一環において、様々な業務を伴走支援することにより、C/Ps の能力強化を図ってきた。また、NFE 担当官への研修も提供した。さらに、NFE マスタートレーナーの研修を通じて、NFE の教員の能力も強化された。研修システムの確立により、NFE の教員の持続可能な能力向上と、教員の能力の質の確保が期待される。一方、NFE 局・部において、継続的な人材育成、特に改訂された体制図に基づいて新設・増設されたポストに配属された新しい職員の能力開発が求められる。
- ・ (財政面) 経済危機が続くパキスタンでは、NFE 推進のための資金を政府予算だけに頼ることは現実的ではない。このような状況下、NFE 局・部は、多くの DPs や市民社会組織のリソースを動員して、NFE 推進のための予算を獲得している。一方、NFE 政策を効果的に実施し、NFE をさらに拡大・強化するためには、さらなる資金獲得が必要である。
- ・ 政策面は非常に高い、体制面は高い持続性が見込まれる。技術面では C/Ps や NFE 教員の能力の向上が確認されたが、さらなる人材開発が望まれる。財政面では、他のリソースを動員して NFE を促進する取り組みが確認されたが、引き続き資金調達が必要である。よって、本プロジェクトの持続性は「高い」。

(7) 結論

以上より、中間レビュー時点の本プロジェクトの総合評価は「高い」と判断される。

本プロジェクトは、組織や制度の強化、コンテンツ開発、プログラム実施・評価、人材育成など、包括的な取り組みにより NFE の普及が飛躍的に促進された。また、C/Ps とのパートナーシップのもと、多岐にわたるステークホルダーを動員して NFE が推進されていることは注目に値する。さらに、多様な学習オプションを提供する NFE の柔軟で包摂的かつ強靱（レジリエント）なアプローチは、社会的、経済的、文化的背景により教育機会にアクセスできない学習者のニーズに対応することを可能にしている。

こうした取り組みを通じて、NFE 推進のための制度的基盤は強化されてきたといえる。一方で、政府実施機関及びステークホルダーにおける人材育成のさらなる強化や、パキスタン全土における質の高い NFE のさらなる拡大が期待される。

4. 提言及び教訓

4-1. 提言

(1) プロジェクト完了に向けた提言

【質の高い NFE の実施及び拡大のための組織基盤の強化に向けた提言】

1) 連邦/イスラマバード首都圏

- ・ NFE の政策フレームワークと戦略計画を最終化する。
- ・ 成人識字プログラムのカリキュラム及び学習教材を最終化する。

2) パンジャブ州

- ・ NFE 法及び戦略計画の承認を得る。
- ・ 州全体における ALP-P の実施を確実にするため、策定中の「NFE 戦略計画 2023-2030」に具体的な ALP-P 拡大計画を盛り込む。
- ・ シームレスな進級を確実にするために、ALP-E&S (ALP-Middle 及び ALP-Middle Tech) のカリキュラム及び学習教材の開発、試験導入を加速させる。
- ・ すでに割り当てられた予算を活用するため、成人識字プログラムのカリキュラム及び教科書の開発、試験導入を加速させる。

3) シンド州

- ・ NFE 法（正式名：Sindh Literacy and Non-Formal Education Act）と組織再編の強化計画にかかる承認を得る。
- ・ 州・県レベルに設置される人員を転属または新規に配属し、人材不足解消に努める。
- ・ すでに割り当てられた予算を活用するため、ALP-P の実施（5 県での OOSC プロジェクト）を促進するとともに、OOSC プロジェクトに対するイスラム開発銀行 (Islamic Development Bank) からの資金獲得プロセスを進める。
- ・ プロジェクト完了までに、あるいはプロジェクト完了以降も ALP-P の学習教材の再検討を行う。

4) バロチスタン州

- ・ NFE 法の承認を得る。
- ・ まだ配置されていない県の識字担当官 (district literacy officers) の採用手続きを加速する。
- ・ 制定予定の NFE 法に則り、修了証書の発行手続きを簡略化し、学習者への証明書発行を円滑にする。

5) KP 州

- ・ NFE 政策及び戦略計画の承認を得る。
- ・ NFE 政策及び戦略計画に基づいて NFE を拡大するため、新たに創設されたポストに人員を配置することや、Merged Areas Education Foundation (MAEF) を ESEF と合併させるなど、ESEF の組織体制をさらに強化する。

【高い質を確保した NFE の拡大に向けた提言】

- ・ 整備されたシステムやメカニズムを機能させ、質が高く包摂的な NFE の拡大を着実

にするために NFE のマネジメントを強化する。

- ・ NFE MIS を活用し、エビデンスとデータに基づいた計画、実施及びモニタリングをさらに強化する。

【質の高い NFE 拡大のために進行中の活動に向けた提言】

- ・ 成人識字プログラムのための RPL のアプローチを開発し、その効果を検証する。
- ・ 試験的導入（パイロット）を通して、ALP-Middle Tech のコンテンツとアプローチを見直し、改善する。
- ・ ICT に基づく ALP-P の開発と試験的導入（パイロット）を実施する。

【パキスタンの教育問題を解決する強力な手段としての多様な NFE アプローチの推進に向けた提言】

- ・ OOSC 問題：すべての OOSC に対して公教育のみで対応することは制度的にも財政的に不可能であるため、様々なステークホルダーとの連携を通じて多岐にわたる教育環境（公立学校の補修コース、マドラサ、コミュニティベースなど）において ALP の採用を促進させることを提言する。
- ・ 基礎学習（Foundational Learning）／学習危機（Learning Crisis）：学校に通う子どもたちに対して基礎学習を向上させるための補習手段として、パッケージ A と B を提供することや、Middle や Middle Tech の受講者の準備のためのキャッチアップ教材を開発した。これらの補習教材やキャッチアップ教材を、公教育現場で広く活用することを検討すべきである。
- ・ 教育の連続性と技能向上の提供：公教育と労働市場との間に需要のミスマッチが生じているパキスタンにおいて、教育の継続性、特に初等から中等教育への継続性は極めて重要である。Middle Tech アプローチは、対象とする学習者の社会的、経済的、文化的な需要と課題の解決策となりうる。Middle Tech の試験的導入の結果や教訓は、ステークホルダーとも広く共有し、彼らのプログラムにも適用できるようにする。
- ・ 若者と成人の識字のための RPL アプローチ：開発中のデジタル教材を活用した RPL アプローチに関するパイロット研究の結果を、ステークホルダーと広く共有し、彼らのプログラムにも適用できるようにする。

【JICA-AQAL プロジェクトチームへの提言】

- ・ ALP-P の有効性を具体的に示すため、ALP-P を修了した学習者の学習成果を分析・実証し、様々なメディアを通して広報することにより、ALP-P の効果を目に見える形で示す。
- ・ 優良な事例や取り組みを州間で共有するため、各州において実施中の活動を密にモニタリングし、各州での優良事例や取り組みを特定、分析し、他州へ共有する方法を模索する。

(2) プロジェクト期間の枠を超えた NFE 推進に向けた提言

- 1) NFE 政策と戦略計画の実施を促進するため、NFE 局・部のリーダーシップに基づき、NFE コーディネーション・フォーラムを定期的かつ継続的に開催する。
- 2) NFE 政策と戦略計画を効果的に実施するために、NFE のメカニズムを強化し、人材の

能力開発や組織改編を継続的に行う。

- 3) ALPと成人識字プログラムの質の高い実施とラーニングパスの連続性を確保するため、① NFEMIS を活用した定期的かつ体系的なモニタリング、② 各技術分野における知識と専門性を蓄積している中核的な人材の能力強化、③ マスタートレーナーに定期的な指導や研修を行うことができるリードトレーナーを特定するなど NFE 教員の専門能力向上のための持続可能なメカニズムを開発する。
- 4) ALP-E&S と成人識字プログラムを拡大する際に、様々な提供モデルの費用対効果及びアクセスのしやすさ等を検討し、試験的に実施すべきである。また、ALP-E&S の費用は ALP-P よりも高くなると予想されるため、リソースの動員を加速させる。
- 5) NFE セクターの知見とエビデンスを示すための調査を設計・実施し、OOSC への効果や、国の人的資本開発に対する効果やインパクトを確認・検証する。
- 6) NFE に対する市民の認識を向上させるため、各種メディアやフォーラムの活用及びコミュニティ・モビライゼーションのさらなる強化に取り組む。
- 7) (JICA) NFE 提供に係る世界の潮流に関する調査を実施する。
- 8) (JICA) NFE を公教育と同等に第一の選択肢と捉える認識の変革が起きていることを踏まえ、他国への支援の可能性を検討する。

4-2. 教訓

- 1) 長期的な戦略ビジョンに基づく一貫して包括的な支援により、子ども・若者の学びへの現実的な手段としての NFE の認知拡大・向上を実現した。
- 2) 現地専門家を効果的に配置した多層的なプロジェクトチームを構成し、C/Ps を伴走支援したことにより、NFE 推進に向けた、C/Ps との実効的な協働と C/Ps の能力強化を促進した。
- 3) 政府機関に公認され、普及段階にある NFE カリキュラム・教科書・教材等が、他ドナーや他のプログラムとの連携を通じた大規模なリソース動員の促進につながった。
- 4) 統計的根拠を示すことによって、NFE と識字率向上の機運を創出・高揚した。
- 5) 他セクター（保健、農業、畜産など）の政府機関との連携を通じて、基礎的な識字能力に複数の技術を組み合わせることで、識字に対する現地の多様なニーズに対応することができた。
- 6) 幅広い活動の実施を可能にするプロジェクト設計は、目標達成のために有効であった。

Summary of the Joint Mid-Term Review Survey Results

1. Outline of the Project	
Country: Islamic Republic of Pakistan	Project Title: Advancing Quality Alternative Learning Project Phase 2 (AQAL 2)
Cooperation Scheme: Technical Cooperation	Partner Country’s Implementing Organization: <ul style="list-style-type: none"> • Ministry of Federal Education and Professional Training (MoFEPT) • Literacy and Non-Formal Basic Education Department, Punjab (LNFBED) • School Education and Literacy Department, Sindh (SE&LD) • Social Welfare, Special Education, Non-Formal, Literacy and Human Rights Department, Balochistan (SWD) • Elementary and Secondary Education Department, Khyber Pakhtunkhwa (KP) (ESED)
Issue/Sector: Education	
Division in charge: JICA Human Development Department	
Period of Cooperation (R/D) February 2021 - January 2025 (48 months)	
Japanese Cooperation Organization : N/A	
Background of the Project	
<p>The Islamic Republic of Pakistan (hereinafter referred to as “Pakistan”) had 22.6 million out-of-school children (OOSC) (the second largest in the world), and a low literacy rate for those aged 15 and above is 59% (among the lowest group in the world) with a large gender gap of 72% for males and 47% for females (UNESCO Institute of Statistics 2017). Moreover, it found that more than 70% of OOSC comprise children aged 10 years and above, who had surpassed school age (Pakistan Social and Living Standards Measurement 2013-14). Factors hindering the expansion of education in Pakistan included geographical factors (distance from home to school), family factors (livelihood and family values regarding education), and educational factors (schooling content and teacher qualifications). Under these circumstances, Non-Formal Education (NFE) had been regarded as a practical and effective approach to address those barriers in terms of geographical factors because NFE has established a learning environment within or near the community where children reside, as well as in terms of family factor due to its low associated costs. In addition, considering the large scale of OOSC in Pakistan and especially the high rate among girls, it has been recognized that preventing dropouts from public education alone is insufficient as a countermeasure. Given this context, the government of Pakistan has positioned NFE as an alternative approach for children, youth and adults who cannot access opportunities in mainstream public education and has adopted improvement and promotion plans for NFE as one of its priority initiatives.</p> <p>JICA has been providing continuous assistance in the field of NFE since 1997. From 2004 to 2015, JICA implemented technical cooperation projects targeting Punjab province. From 2015, the “Advancing Quality Alternative Learning Project” (2015-2020) (hereinafter referred to as “Phase 1”) was implemented, expanding the target areas to the federally administered areas (hereinafter referred to as “Federal”), Balochistan, and Sindh province, in addition to Punjab province. In Phase 1, significant achievements were made, including (i) Development of policies and action plans related to NFE, (ii) Establishment of the Non-Formal Education Management Information System (NFEMIS), and (iii) Development of curricula, teaching-learning materials, teacher training modules, and assessment methods of accelerated NFE primary education and adult literacy education that ensure equivalence with formal education¹¹. These accomplishments led to the recognition within the government of Pakistan of NFE promotion as a primary approach for addressing OOSC. Meanwhile, there was a need</p>	

¹¹ The government guarantees NFE that have different characteristics and content from formal education as equivalent to formal education.

to strengthen support for the provision of learning opportunities for children, youth, and adults by including NFE at the secondary education level (including a vocational training component), that bridge the gap in literacy education for youth and adults who missed out on formal education during their school years, connecting them to improved livelihoods and employment opportunities. Furthermore, it is expected to be expanded nationwide to include KP province, where JICA had not provided technical cooperation assistance.

1-2. Outline of the Project

(1) Overall Goal

Human Capital development is enhanced through diversification of learning paths.

(2) Project Purpose

Access of disadvantaged children, youth and adults to quality basic education is improved by the availability of flexible/customized and accelerated/alternative learning programs.

(3) Outputs

Output 1: Governance and management in NFE are strengthened.

Output 2: Accelerated Learning Programme-Primary (ALP-P) is developed, revised and implemented in various educational settings.

Output 3: Accelerated Learning Programme-Elementary / Elementary and Skills (ALP-E&S)¹² is designed and tested for out of school children, adolescent and youth as viable continuing education opportunities.

Output 4: Literacy, life skills and work skills programmes are developed and implemented for illiterate and neo-literate youth and adults.

(4) Inputs (as of September 2023)

<Japanese Side>

- Assignment of experts: Japanese experts (four persons) and local experts (25 persons).
- Project operational expenses: Cost for activities of JICA experts and local experts.
- Provision of equipment: Office Equipment.

<Pakistani Side>

- Assignment of counterpart personnel: Ten persons (two persons from five implementing agencies).
- Office spaces: Five offices in Islamabad (Federal), Lahore (Punjab), Karachi (Sindh), Quetta (Balochistan), and Peshawar (KP).
- Others: Necessary equipment, available data and information related to the Project, running expenses of the project.

¹² Project Design Matrix defines the program for grades 6, 7, and 8 as ALP-Elementary, but in Pakistan it is also widely referred to as ALP-Middle. Likewise, ALP- Elementary and Skills is widely referred to as ALP-Middle Tech. In this report, ALP-Elementary is referred to as ALP-Middle, Elementary and Skills as ALP-Middle Tech, and both programs together are referred to as ALP-E&S.

2. Overview of the Joint Mid-term Review

2-1 Members of the Joint Med-term Review

<Japanese Side>

Role	Name	Organization
Leader	Dr. MIZUNO Keiko	Senior Advisor (Education), JICA
Cooperation Planning	Ms. WATANABE Sara	Program Officer, Basic Education Team 1, Basic Education Group, Human Development Department, JICA
Evaluation Analysis	Ms. SHIMIZU Akiko	Senior Consultant, TAC International Inc.

<Pakistani Side>

Areas	Representative of the Project	Focal Person
Federal	Secretary, MoFEPT	Additional Secretary, MoFEPT
Punjab	Secretary, LNFBE	Director General, Directorate General of LNFBE
Sindh	Secretary, SE&LD	Director, Directorate of Literacy and Non-Formal Education (DL&NFE), SE&LD
Balochistan	Secretary, SWD	Director, Directorate of Literacy and Non-Formal Education (DL&NFE), SWD
KP	Secretary, ESED	Managing Director, Elementary and Secondary Education Foundation (ESEF)

2-2 Mission Period

November 17 to November 29, 2023

3. Overview of the Review Results

3-1. Project Performance

(1) Progress on Outputs (Prospects for achievement)

Output 1: Governance and management in NFE are strengthened.

→High prospects to be achieved by project completion.

Indicators	Achievements
Indicator 1.1: Continuing education mechanism and coordination among stakeholders for ALP (P, E&S) and Integrated literacy and skills (ILS) developed.	<ul style="list-style-type: none"> The coordination platforms play an important role to promote NFE with engagement of government agencies, development partners (DPs), Non-Government Organizations (NGOs) and other various stakeholders. The Project has supported the establishment of NFE forums in Punjab and KP provinces (established in Phase 1 in the Federal, Balochistan and Sindh, and in this phase, these forums have been activated and consolidated) and in the revision of NFE Task Force in Sindh. The Project has supported the formulation / revision of NFE policies, NFE strategic plans and community mobilization strategies. By project completion, they will be approved in all target areas. The project provided technical assistance for the restructuring of NFE department/directorates and revision of their organograms, which contributed to the institutional strengthening of the administrative structure. Additionally, the Project supported the establishment of monitoring mechanisms and evidence-based planning using NFEMIS to

	ensure quality of NFE and effective NFE implementation. By project completion, they will be approved in all target areas.
Indicator 1.2: Number of new staff hired / number of staff trainings conducted.	<ul style="list-style-type: none"> As of September 2023, a total of 22 new staff have been placed in NFENFE department/directorates in Federal, Punjab, Sindh, and Balochistan provinces; the process of recruiting staff will be accelerated after the elections scheduled for February 2024. A total of 577 existing and newly assigned staff of counterparts (C/Ps) as well as staff of DPs/NGOs received NFE training (including data-driven management of NFE using NFEMIS, NFE monitoring mechanisms and community mobilization).
Indicator 1.3: Number of NFE providers ¹³ using NFEMIS to manage their programs/projects.	<ul style="list-style-type: none"> The Project has supported the strengthening of data driven management using NFEMIS among NFE stakeholders. Furthermore, the Project has conducted training for staff at the federal, provincial, and district levels, empowering them to effectively utilize and analyze NFEMIS data. The Project provided support for integrating NFEMIS with national and provincial EMIS. As of September 2023, a remarkable result was confirmed, with a total of 161 NFE providers using NFEMIS.
Indicator 1.4: System for accreditation / quality assurance of NFE programmes developed.	<ul style="list-style-type: none"> The Project has provided support for the development of mechanisms enabling government agencies to accredit the eligibility of NFE providers. The standards of accreditation have been under development, and these are expected to be finalized by the project completion. The mechanism of the assessment and certification, which allows NFE learners who pass the examination to obtain a certificate of completion/graduation that is equivalent to formal education, was approved in Punjab and Sindh. In KP, the final draft has been submitted. In the Federal and Balochistan, the mechanism of the assessment and certification are being revised (upgraded). These are all expected to be approved by the project completion.

Output 2: ALP-P is developed, revised and implemented in various educational settings

→High prospects to be achieved by project completion.

Indicators	Achievements
Indicator 2.1: ALP-P curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system revised.	<ul style="list-style-type: none"> In the target areas except Sindh¹⁴, the curriculum and the teaching / learning materials were revised and approved in line with the National Curriculum of Pakistan (NCP) formulated in 2021. Regarding the training systems, those in Islamabad Capital Territory, Punjab, and KP are currently under development. Additionally, the Project is providing support for the revision of the training systems in Sindh and Balochistan, as they were established during Phase 1 but require updates.
Indicator 2.2: ALP-P applied in various settings and organizations.	<ul style="list-style-type: none"> The Project has supported the implementation and monitoring of ALP-P in formal education remedial courses, madrassahs (religious schools) and Information and Communication Technology (ICT) -supported delivery models. As of September 2023, ALP-P has been introduced in 40 formal schools, 143 madrassahs, and 5 ICT-supported delivery

¹³ During the Joint-Mid-Term Review, it was proposed to revise “projects/providers” in the indicators to “providers” to match the actual situation.

¹⁴ In Sindh, a decision was made by the provincial government not to align the curriculum and textbooks with the NCP.

	<p>models, reflecting its application across a diverse range of educational settings.</p> <ul style="list-style-type: none"> Moreover, the Project supported the assessment of the effects of ALP-P for its improvement. The qualitative research to assess the effectiveness of ALP-P was implemented in all target areas.
Indicator 2.3: Professional capacity of teachers enhanced.	<ul style="list-style-type: none"> As of September 2023, a total of 300 trainers were trained. The number of teachers trained by the trained master trainers reached 1,557. In terms of the knowledge enhancement of teachers, as of September 2023, the average percentage of correct answers on the post-training test in the target areas increased to 72% from 27% on the pre-training test.

Output 3: ALP-E&S is designed and tested for out of school children, adolescent and youth as viable continuing education opportunities.

→High prospects to be achieved by project completion.

Indicators	Achievements
Indicator 3.1: ALP-E&S curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system developed and approved.	<ul style="list-style-type: none"> The development of the ALP-E&S curriculum and teaching/learning materials has been delayed in all target areas following the need to revise the ALP-P curriculum and teaching/learning materials in line with the NCP but is expected to be approved by the project completion. The training system will be established through the process of developing the curriculum and teaching/learning, conducting training for master trainers and teachers, and its validation, and is expected to be approved by the project completion.
Indicator 3.2: Equivalency for ALP-E&S notified.	<ul style="list-style-type: none"> The equivalency for ALP-E&S was notified along with curriculum in Federal, Sindh, Balochistan and KP. In Punjab, it will be notified once the curriculum under development is approved
Indicator 3.3: Number of NFE providers implementing ALP-E&S.	<ul style="list-style-type: none"> As of September 2023, a total of 20 NFE providers including 3 C/Ps and 17 DPs and NGOs have implemented the pilots of ALP-E&S. While promoting the pilot implementation of ALP-E&S, the Project is simultaneously working with stakeholders to verify and monitor the effectiveness of the program.
Indicator 3.4: Professional capacity of teachers developed.	<ul style="list-style-type: none"> As of September 2023, a total of 17 master trainers had been trained and the number of teachers trained reached 78. In terms of Professional capacity of teachers, the average correct answer rate on the post-training test in the target areas increased to 64% as of September 2023, compared to 34% on the pre-training test.

Output 4: Literacy, life skills and work skills programmes are developed and implemented for illiterate and neo-literate youth and adults.

→Prospected to be achieved by project completion.

Indicators	Achievements
Indicator 4.1: Curricula and materials developed and improved for a range of adult literacy program (such as literacy & numeracy, health literacy, trade specific integrated literacy, short courses for neo-	<ul style="list-style-type: none"> Curriculum and textbooks for integrated literacy and skills (ILS) will soon be approved in Federal and Punjab. In other provinces, they are expected to be approved by project completion. The training system is under development in all target areas and is expected to be approved by project

literates, life skills, etc.).	completion.
Indicator 4.2: Assessment and certification mechanism for adult literacy programs developed, approved and implemented.	<ul style="list-style-type: none"> The assessment and certification mechanisms in Balochistan and Sindh were developed during Phase 1. In Sindh, it was revised and notified. In KP, it was developed and approved. In Federal and Punjab, it was developed and is awaiting approval.
Indicator 4.3: NFE providers ¹⁵ implementing literacy and life skills and work skills programs/ILS.	<ul style="list-style-type: none"> To develop and implement a literacy program for adolescents, youth, and adults, the Project has provided technical assistance including the formulation of PC-1¹⁶ for obtaining funding. As of September 2023, a total of 8 providers implements literacy and life skills and work skills programs/ILS in Punjab, Sindh and Balochistan.
Indicator 4.4: Professional capacity of teachers developed and enhanced.	<ul style="list-style-type: none"> Regarding training for master trainers, once the development of training materials / manual is completed, the activity will be initiated. In Sindh and Punjab, training has been conducted in collaboration with other donors.

(2) Progress on Project Purpose (Prospects for achievement)

Project Purpose: Access of disadvantaged children, youth and adults to quality basic education is improved by the availability of flexible/customized and accelerated/alternative learning programs.

→High prospect to be achieved by project completion.

(Note: Achievement of the Project Purpose was verified based on the indicators proposed to set target values during the Joint Mid-Term Review.)

Indicators	Achievements
Indicator 1: Cumulative number of learners who are enrolled in ALP-P, ALP-E&S, and Adult Literacy Programs increases from 118,112 in January 2021 to 199,312 in January 2025.	As of October 2023, the cumulative number of learners enrolled in ALP-P, ALP-E&S, and Adult Literacy Programs reached 301,693 (target: 199,312, baseline: 118,112). Therefore, Indicator 1 of the Project Purpose was achieved.
Indicator 2: The average score of final assessments in ALP-P, ALP-E&S, and Adult Literacy Programs reaches to the passing score (40%) in pilot areas.	As of September 2023, the final assessment was completed only at madrassah among the pilot programs, with an average score of 76%. Other pilot programs have not yet completed the final assessments. Therefore, it is difficult to determine the likelihood of achievement at this point.

(3) Progress on Overall Goal (Prospects for achievement)

Overall Goal: Human Capital development is enhanced through diversification of learning paths.

→High prospect to be achieved by project completion.

(Note: Achievement of the Overall Goal was verified based on the indicators proposed to set target values during the Joint Mid-Term Review.)

¹⁵ During the Joint-Mid-Term Review, it was proposed to revise “providers/organizations” in the indicators to “providers” to match the actual situation.

¹⁶ PC-1, which stands for Planning Commission Form-1, is the official document on which project approval and funding are based and contains plans for program design, implementation, and evaluation.

Indicators	Achievements
Indicator 1: Cumulative number of learners who are certified through NFE (ALP-P, ALP-E&S, and Adult Literacy Programs) increases from 4,682 in January 2021 to 65,680 in January 2028.	As of September 2023, the cumulative number of learners certified in ALP-P, ALP-E&S, and Adult Literacy Programs increased from the baseline figure 4,682 to 69,217 (target: 65,680). Therefore, Indicator 1 of the Overall Goal was achieved.
Indicator 2: Cumulative number of pass-outs from ALP-P promoting to ALP-E&S or formal middle education increases from 0 in January 2021 to 27,710 in January 2028.	As of September 2023, the cumulative number of pass-outs from ALP-P promoting to ALP-E&S or formal middle education is 7,081 (target: 27,710). The cumulative number of ALP-P learners certified from 2021 to 2028 is estimated to be 35,076. Considering this, Indicator 2 of the Overall Goal is achievable by January 2028.

3-2 Promoting and Hindering Factors of Project Performance

(1) Promoting Factors

1) Flexibility, Inclusiveness, and Resilience for Equitable Learning Opportunities for All

NFE, with the principle of “No One Left Behind,” offers flexible courses tailored to individuals of all age groups, based on their prior educational experiences and needs of learning contents (including vocational training and life skills). NFE is driven by an inclusive, as well as resilient to disasters, conflicts and economic crises, focusing on various disadvantaged groups. (See main text for details.)

In order to meet the needs of the range of learners, NFE policies, developed with support of the Project, emphasize learner-centered and flexible approaches. These various approaches to meet the needs of the range of learners have been shaped through a consultation in NFE policy formulation (policy level) and through collaborative process with a wide range of NFE stakeholders via coordination platforms (implementation level).

2) Coordination / Collaboration with Various Stakeholders

a) Establishment of Coordination Platform and activation of activities

Pakistan faces major challenges with one of the lowest literacy rates in the world and OOSC accounting for as much as 32% of the school age population (5-16 years old). In order to address these urgent issues with limited resources, NFE has been promoted not only by government initiatives, but also by involving various stakeholders, including DPs, national and international civil society organizations, and academic institutions. To promote such a collaborative approach, the Project has provided support for the establishment of coordinating platforms and the revitalization of their activities. The Project has also promoted the appropriate allocation of stakeholder resources (financial and personnel/ institutional), allowing for the maximum utilization of each stakeholder's strengths, such as expertise, knowledge, and network.

In order to strengthen and expand the NFE, the Project has been engaged in three main activities in collaboration with various stakeholders: (i) resource mobilization for procurement / printing materials, (ii) resource mobilization for piloting and research, and (iii) resource mobilization for expanding ALP through coordination platforms. (See main text for details)

b) Implementing activities in collaboration with university institutions

Through collaboration with Allama Iqbal Open University (AIOU)¹⁷, the Project has worked collaboratively on various activities, including the establishment of NFE teacher qualification courses for improving the quality of NFE and the development of the ALP-E&S. Additionally, research related to adult literacy was jointly conducted.

In collaboration with the Aga Khan University Institute for Educational Development (AKU-IED)¹⁸, a conference was held to discuss the effectiveness of the ALP as well as the effectiveness of adult literacy programs based on the Recognition of Prior Learning (RPL) and integration of life skills.

(2) Hindering Factors

The Project experienced delays in the progress of project activities due to some unanticipated factors. Major hindering factors include policy changes in the NFE sector (revision of NFE curriculum, teaching and learning materials in line with the NCP formulated in 2021), the impact of COVID-19 Pandemic, the impact of the flood in 2022, political instability, and significant delays in the commencement of activities in the Punjab¹⁹.

3-3 Summary of Evaluation Results

(1) Relevance: Very High

- The Project is consistent with the development policy of Pakistan as national policies such as the National Education Policy Framework (2018) and Pakistan's Vision for 2025 (2014). Additionally, the Project is consistent with the Provincial Education Sector Plans (Punjab: 2019/20-2023/2024, Sindh: 2019-2024, Balochistan: 2020-2025, KP: 2020/21-2024/25) which position NFE as a vital initiative in the effort to address OOSC and aim to strengthen NFE.
- The Project is consistent with the development needs as Pakistan remains the significant number of OOSC with 32% of the population of school age (5-16) at national level. As for the literacy rate, 37% of the population remains illiterate with a higher rate of 48.1% among women.
- The Project was appropriately designed as sequential and evolving technical assistance in line with JICA's past assistance experience. In particular, the Project is characterized by its multifaceted and comprehensive approach to developing the foundation essential for NFE promotion. It is also noteworthy that the Project focuses on the perspectives of flexibility, inclusiveness, and resilience, based on the principle of "leaving no one behind."
- The relevance of the Project is "very high" as it is consistent with Pakistan's development policies and development needs, and appropriate design and noteworthy approaches providing lessons for other JICA projects have been identified.

¹⁷ AIOU is a public, open university (established in 1974) with the largest number of students at 54 regional campuses.

¹⁸ AKU, founded in 1983, is Pakistan's first private university, with operations in Kenya, Tanzania, Uganda, UK, and Afghanistan.

¹⁹ After the Project commenced, at the request of JICA, the implementing agencies were required to submit a Concept Clearance Note (CCN). Activities in regions other than Punjab could start without waiting for CCN approval. However, in Punjab, it was decided that the Project should not start activities until CCN submission was completed. As a result, the Project faced a delay of approximately 10 months in starting activities in Punjab.

(2) Coherence: Very High

- The Project is aligned with the “Country Development Cooperation Policy for the Islamic Republic of Pakistan” (2018) and the “Rolling Plan for the Islamic Republic of Pakistan” (2018), which aim to improve access and quality of education, and thus, it is consistent with Japan’s assistance policies.
- The Project has collaborated with many other JICA projects (the technical cooperation projects, the grant aid project, and the education policy advisor) to promote NFE.
- The Project is working with a number of stakeholders to promote and expand NFE. The Project has also provided support to C/Ps in designing and planning NFE-related programs in other donor-supported projects. Furthermore, the Project is aligned with the Sustainable Development Goals (SDGs), particularly contributing to the achievement of SDG-4 and SDG-5.
- The coherence of the Project is “very high” as it is consistent with Japan's assistance policies, and a remarkable amount of collaboration/coordination with other JICA projects and development partners were confirmed.

(3) Effectiveness: High

- The ALP-P has expanded nationwide and has been adopted by a variety of educational settings and organizations. Additionally, the ALP-E&S and the Adult Literacy Program developed under the Project have begun to be piloted and implemented. As a result, the cumulative number of registered learners reached 301,693 (ALP-P: 201,238; ALP-E&S: 39,900; Adult Literacy Program: 60,555) as of October 2023 (Indicator 1). With regard to the achievement of learning outcomes (average passing score (40%) on the final assessment), it was difficult to determine the likelihood of achievement due to limited data at the time of the mid-term review (Indicator 2).
- The significant increase in the number of NFE learners can be attributed to the fact that NFE is being promoted by mobilizing the resources of many stakeholders, offering flexible learner-centered programs that are inclusive of learners with diverse needs, and gaining recognition that NFE is a viable alternative learning option.
- Although it was difficult to judge the likelihood of achieving Indicator 2, Indicator 1 has already been achieved, thus the effectiveness is “high.”

(4) Impacts: Very High

- The number of learners certified in the ALP-P, ALP-E&S, and Adult Literacy Programs reached 69,217 (target: 65,680) (Indicator 1). Further increase in the number of ALP providers and expanded implementation of the newly developed ALP-E&S and Adult Literacy Programs are anticipated, the indicator is expected to increase further by the project's completion. The cumulative number of pass-outs from ALP-P promoting to ALP-E&S or formal middle education was 7,081 (target: 27,710) (Indicator 2). Given that the cumulative number of ALP-P learners receiving certification from 2021 to 2028 is estimated to be 35,076, Indicator 2 is achievable by January 2028.
- Initiatives beyond the PDM framework include: 1) support for revision of the NFE Act (Punjab, Sindh, and Balochistan); 2) integration of innovative NFE approaches into public education (e.g., Phonics adopted by NCP); and 3) development of policy dialogue tools (tools for sharing challenges, solutions, lessons learned with stakeholders). These efforts are expected to play an extremely important role in the further advancement of NFE.

- The impact of the Project is “very high” in light of the achievement (prospects) of the indicators and other impacts.

(5) Efficiency

- The project activities were hindered by delays in the dispatch of Japanese experts to the field due to the COVID-19 pandemic. Moreover, due to policy changes in the NFE sector, it needed to implement activities related to supporting the revision of the ALP-P curriculum and materials in line with the NCP formulated in 2021, which resulted in a significant and unanticipated resource commitment. With regard to the project progress, frequent changes in C/P officers, delays in decision making and budget allocation by the implementing agencies due to political instability, and the 2022 flood disaster interrupted project activities. In addition, the commencement of project activities in Punjab was significantly delayed due to the need to submit the concept clearance note.
- As mentioned above, several hindering factors were observed that affected the efficiency of the project, but since most of them were external factors, the efficiency is “high.”

(6) Sustainability: High

- (Policy Aspect) In all target areas, NFE policies were approved or expected to be approved by the project completion. Additionally, the Project has supported the formulation of the NFE strategic plans to organize specific initiatives for the implementation of NFE policies, and therefore enhanced sustainability. The community mobilization strategies for community-led NFE promotion were approved in all target areas.
- (Institutional / Organizational Aspect) The Project has addressed the strengthening of the organizational structure to promote NFE. The Project supported the restructuring of the organizational structure, and the organograms were revised. Accordingly, the required posts were created or expanded, and their roles were clarified. Moreover, establishing monitoring mechanisms using NFEMIS has been promoted to strengthen the data-driven management of NFE.
- (Technical Aspect) The capacity of C/Ps has been strengthened by accompanying and supporting them in various tasks as part of their regular work, as well as by providing training to NFE officers. Furthermore, the capacity of NFE educators has been enhanced through the training of NFE master trainers. The establishment of the training system is expected to enhance sustainable capacity building of NFE educators and ensure the quality of their skills. However, the NFE department/directorates need to continue human resource development, especially the capacity of the new staff assigned in the positions created or expanded based on the revised organograms.
- (Financial Aspect) In Pakistan, where the economic crisis persists, it is not feasible to rely solely on the government budget to fund the promotion of NFE. Under these circumstances, the NFE department/directorates are mobilizing various DPs and civil society organizations to obtain budgets for the NFE promotion. On the other hand, further budget acquisition will be required to effectively implement NFE policies, and to further expand and enhance NFE.
- Sustainability is expected to be very high from the policy aspect and high from the institutional / organizational aspects. From the technical aspect, improvement in the capacity of C/Ps and NFE teachers was confirmed, but further human resource development is required. From the financial aspect, efforts to mobilize other resources to promote NFEs were observed, continued efforts to obtain funding are needed. Therefore, sustainability of the Project is “high.”

(6) Conclusions

Based on the above, the overall evaluation of the Project as of the mid-term review is “High.”

The comprehensive approach of the Project, including organizational and institutional strengthening, content development, program implementation and assessment, and human resource development, has dramatically facilitated the NFE promotion. It is also noteworthy that NFE has been promoted in partnership with C/Ps, mobilizing a wide range of stakeholders. Additionally, the flexible, inclusive and resilient approaches of NFE, offering many learning options, enables addressing the needs of learners who may lack access to educational opportunities due to their social, economic, or cultural backgrounds.

Through such initiatives, the institutional foundation for promoting NFE has been strengthened. Meanwhile, there is an expectation for further strengthening the human resource development government implementing agencies and stakeholders and the expansion of quality NFE throughout Pakistan.

4. Recommendations and Lessons Learned

4-1. Recommendations

(1) Recommendations towards the project completion

[For strengthening institutional foundation for quality NFE implementation and expansion]

1) Federal/ICT

- To finalize the NFE Policy framework and Strategic Plan; and
- To finalize the curriculum and teaching-learning materials of the Adult Literacy Program.

2) Punjab

- To obtain the approval of NFE Act and Strategic Plan;
- To include a concrete ALP-P expansion plan into the Strategic Plan 2023-2030 to ensure the provincial-wide ALP-P implementation;
- To accelerate the development of curriculum and teaching-learning materials of ALP-E&S (ALP-Middle and ALP-Middle Tech) to pilot them to ensure the seamless transition; and
- To accelerate the development of curriculum and textbooks, and piloting of Adult Literacy Programs to utilize the already allocated budget for their implementation.

3) Sindh

- To obtain the approval of the NFE Act (Sindh Literacy and Non-Formal Education Act) and Restructuring and Strengthening Plan;
- To bridge the human resource gap through the transfer and posting at province and district levels;
- To promote the implementation of ALP-P with the already allocated budget (OOSC Project in 5 districts) as well as by advancing the process of acquiring funding from Islamic Development Bank (IsDB) for OOSC project; and
- To revisit the Teaching Learning Materials of ALP-P towards or beyond the project completion.

4) Balochistan

- To obtain the approval of the NFE Act;
- To accelerate the recruitment procedure of officers in the district level where district literacy officers have not yet been assigned; and
- To simplify the certificate issuing procedures according to the NFE Act, which is to be approved,

to ensure a smooth provision of the certification to learners.

5) KP

- To obtain the approval of the NFE Policy and Strategic Plan; and
- To further strengthen the institutional arrangement of ESEF including merger of the Merged Areas Education Foundation (MAEF) with ESEF for NFE expansion based on the NFE policy and the Strategic Plan by recruiting new staff to fill the newly created positions.

[For ensuring the quality expansion of NFE]

- To make each system and mechanism functional so that the NFE management will be strengthened to ensure the quality and inclusive NFE expansion.
- To further strengthen the evidence and data-based planning, implementation and monitoring using NFEMIS.

[For completing the on-going activities for quality NFE provision]

- To develop RPL approach for Adult Literacy and examine its effectiveness;
- To revise and improve content and approach of Middle Tech after the pilot intervention; and
- To develop and implement pilots for ICT based ALP-P.

[For promoting various NFE approaches as strong means of solving educational issues in Pakistan]

- OOSC issues: Since it is neither institutionally nor financially feasible to reach all OOSC only by formal education, it is recommended that ALP in different settings (i.e., formal school, Madrassah, community based) by various stakeholders needs to be further advocated.
- Foundational Learning/Learning Crisis: The project applied Package A and B for school-going children as a remedial means of improving foundational learning and developed catch-up materials for Middle / Middle Tech candidates. These remedial and catch-up materials shall be considered widely used in formal education settings.
- Provision of continuity of education and skills enhancement: Continuity of education, especially continuity from primary to middle, is critical in Pakistan where there is a mismatch between formal education and the labor market. Middle Tech approach can be a solution of the socio-economic and cultural needs of the target group. It is recommended that pilot results and lessons learned on Middle Tech pilot shall be widely shared with the stakeholders for their adaptation to their programs; and
- Recognition of Prior Learning (RPL) approaches for youth and adult literacy: The result of pilot study on RPL approaches with the utilization of digital materials under development, shall be widely shared with stakeholders for their adaptation to their programs.

[Recommendations to JICA-AQAL project team]

- For demonstrating the effectiveness of ALP-P in a tangible manner, analyze and confirm learning outcomes of learners who have completed the ALP-P and promote them via various media.
- For sharing good practices and initiatives across provinces, closely monitor the progress of the on-

going implementation, identify and analyze good practices and initiatives in each province, and seek ways to share them with other provinces.

(2) Recommendations toward the promotion of NFE beyond the project period

- 1) Continue holding the NFE Coordination Forum meeting on a regular basis with the leadership of NFE department/directorates to promote the implementation of NFE Policies and Strategic Plans.
- 2) Continue strengthening the NFE mechanism and building capacity of human resources for effective implementation of NFE Policies and Strategic Plans, and restructuring.
- 3) For ensuring the quality implementation of ALP and Adult Literacy Programs and the continuity of learning pathway, the following efforts should be taken: (i) regular and systematic monitoring using NFEMIS, (ii) capacity building of core resource persons who have accumulated knowledge and expertise in each technical area, (iii) developing sustainable mechanisms for regular mentoring of NFE teacher professional development, including identifying lead trainers who can conduct the training and provide regular mentoring to master trainers.
- 4) When expanding ALP-E&S and adult literacy programs, the cost-effectiveness and accessibility of various delivery models should be examined and piloted. Moreover, accelerate resource mobilization since the cost of ALP-E&S is expected to be higher than that of ALP-P.
- 5) Design and carry out the research to generate the knowledge and evidence in the NFE sector in order to review and verify the effects on OOSC and its effectiveness and impact on the country's human capital development.
- 6) For raising awareness among citizens, different media and forums should be mobilized, and community mobilization should be strengthened.
- 7) (JICA) Conduct a survey on global trends in the provision of NFE.
- 8) (JICA) Seeking the possibility of JICA's support to other countries given the perception shift that NFE is now considered as the first-best option equivalent to school.

4-2. Lessons Learned

- 1) Consistent and Comprehensive support with a long-term strategic vision has achieved the expansion and improvement of recognition of NFE as a realistic means to learning for children and youth. Accompanying support for C/Ps through the formation of the multi-layered project team effectively combining the in-country professionals has facilitated the Project to effectively team up with and strengthen the capacity of C/Ps to promote NFE.
- 2) Availability of content, including NFE curriculum, teaching and learning materials that were authorized for dissemination phase, has facilitated the resource mobilization on a large scale through the collaboration with other donors and programs.
- 3) Demonstration of statistical evidence created and boosted momentum for NFE and literacy.
- 4) Multiple needs on the ground for literacy were addressed by integrating basic literacy with multiple skills through collaboration with other Government bodies (Health, Agriculture, Livestock etc.)
- 5) The Project design allows accommodating a broad set of activities in achieving its goal.

第1章 中間レビュー調査の概要

1.1 合同中間レビューの背景と目的

パキスタン・イスラム共和国（以下、「パキスタン」という）は、2,260万人（世界第二位）の不就学児童（Out of School Children: OOSC）を抱え、15歳以上の識字率は59%（世界最下位グループに属する）と低く、男女格差も男性は72%、女性は47%（ユネスコ統計研究所2017）と大きかった。また、OOSCの7割以上は学齢期を過ぎた10歳以上の児童が占めることが分かっていた（Pakistan Social Living Standards Measurement 2013-14）。パキスタンにおける教育普及の阻害要因としては、地理的要因（家庭から学校までの通学距離）、家庭的要因（家庭の生計や家族の教育に対する価値観）、教育的要因（学校教育の内容や教員の資質）が挙げられる。このような状況下、ノンフォーマル教育（Non-Formal Education : NFE）は、児童が居住するコミュニティ内ないし近辺に学習環境を整備するため、地理的要因に左右されないことや、必要経費も安価であることから、家庭的要因の点からも有効なアプローチであると考えられてきた。また、パキスタンではOOSCの規模が大きく、特に女子の不就学率が高いことを踏まえると、公教育からの退学等を防止するだけでは対策として不十分であり、公教育の機会を享受できない子どもや成人に対するオルタナティブ（代替的）なアプローチとしてNFEを位置づけ、パキスタン政府は、優先事項の1つとしてNFEの改善・普及計画を採用している。

JICAは、1997年よりNFE分野において支援を継続しており、2004年から2015年までパンジャブ州を対象にした技術協力プロジェクト²⁰を実施した。2015年からはパンジャブ州に加えて、連邦政府直轄地域（以下、「連邦」という）、バロチスタン州、シンド州を対象地域を拡大し、「オルタナティブ教育推進プロジェクト」（2015～2020）（以下、「フェーズ1」という）を実施した。フェーズ1では、①NFEの政策・行動計画等の策定、②NFE情報管理システム（Non-Formal Education Management Information System: NFEMIS）の構築、③公教育との同等性²¹を確保した、速習型のノンフォーマル初等教育及び成人識字教育のカリキュラム・教材・教員研修モジュール・アセスメント手法の開発、といった成果を達成し、これによりパキスタン政府からもNFEの推進が主要なOOSC対策のアプローチとして認識されることとなった。一方で、学齢期に公教育の機会を逸した子どもや成人向けの識字教育支援の狭間にある、若者の生計向上や就労に繋がる中等教育レベル（職業訓練の要素を含む）のNFEを対象範囲に包含した、子どもから若者、成人に至るまでの学習機会の提供を強化する支援の必要性が生じていた。さらに、これまでJICAが技術協力支援をしていなかったハイバル・パフトゥンハー（Khyber Pakhtunkhwa: KP）州も含めた全国展開が期待されていた。

²⁰ パンジャブ州識字行政改善プロジェクト（Punjab Literacy Promotion Project Phase1 : PLPP1（2004～2007））、同プロジェクトフェーズ2（Punjab Literacy Promotion Project Phase 2（2007～2011））、ノンフォーマル教育推進プロジェクト（Non-Formal Education Promotion Project（2011～2015））

²¹ 公教育とは異なる特性や内容を持つNFEを公教育と同等のものとして政府が保証するもの。

このようなニーズに応えるため、パキスタン関係当局と JICA は、2020 年 12 月に「Advancing Quality Alternative Learning Project Phase 2 (AQAL2)」(以下、「本プロジェクト」という)を開始することに合意した。それ以降、パキスタン関係当局と本プロジェクトは、柔軟で多様な学習プログラムを提供するにより、困難な状況にある子ども、若者、成人へ質の高い教育へのアクセスを改善することを目指して取り組んでいる。

JICA は、以下の目的でパキスタンに調査団を派遣し、合同中間レビュー(以下「中間レビュー」という)を実施した。

- (1) 討議議事録(Record of Discussion: R/D)を踏まえ、プロジェクトの進捗と成果、実施プロセスを合同でレビューする。
- (2) DAC 評価 6 基準(第 3 章合同中間レビュー調査の手法を参照)に基づいて、プロジェクトの実績を分析し、パキスタン側と日本側の主要関係者と協議する。
- (3) 上記分析・協議により導出された提言をパキスタン側・日本側双方に提供し、プロジェクト終了に向けたロードマップ(取り組むべき課題、目標達成のためのアジェンダを含む)を協議・検討する。
- (4) レビュー結果を報告書にまとめ、パキスタン側と日本側が合意するための協議議事録(Minutes of Meeting: M/M)を作成する。

1.2 調査団の構成

日本側

担当分野	氏名	所属
団長	水野 敬子	JICA 国際協力専門員
協力企画	渡邊 紗良	JICA 人間開発部 基礎教育グループ基礎教育第一チーム プログラムフィサー
評価分析	清水 亜希子	株式会社 TAC インターナショナル シニアコンサルタント

パキスタン側

地域	プロジェクト代表	フォーカルパーソン
連邦	次官 (Secretary)、連邦教育職業訓練省 (Ministry of Federal Education and Professional Training: MoFEPT)	次官補 (Additional Secretary)、MoFEPT
パンジャブ州	次官 (Secretary)、パンジャブ州識字・ノンフォーマル基礎教育局 (Literacy and Non-Formal Basic Education Department, Punjab: LNFBE)	総部長 (Director General)、識字・ノンフォーマル基礎教育部 (Directorate General of LNFBE)

地域	プロジェクト代表	フォーカルパーソン
シンド州	次官 (Secretary)、シンド州学校教育・識字局 (School Education and Literacy Department, Sindh: SE&LD)	部長 (Director)、SE&LD 識字・ノンフォーマル教育部 (Directorate of Literacy and Non-Formal Education, SE&LD: DL&NFE)
バロチスタン州	次官 (Secretary)、バロチスタン州社会福祉・特別教育・ノンフォーマル教育・識字・人権局 Social Welfare, Special Education, Non-Formal, Literacy and Human Rights Department, Balochistan: SWD)	部長 (Director)、SWD 識字・ノンフォーマル教育部 (Directorate of Literacy and Non-Formal Education, SWD: DL&NFE)
KP 州	次官 (Secretary)、KP 州初中等教育局 (Elementary and Secondary Education Department, KP: ESED)	理事長 (Managing Director)、初中等教育基金 (Elementary and Secondary Education Foundation: ESEF)

1.3 調査の日程

本中間レビューの現地調査は 2023 年 11 月 17 日から 29 日まで実施された。日程の詳細は付属資料 8 を参照のこと。

第2章 プロジェクトの概要

2.1 プロジェクトの概要

本プロジェクトの枠組みは以下のとおり。

表 2-1 プロジェクトの概要

協力期間 ²²	2021年2月～2025年1月（48ヶ月間）
協力金額	7.8億円
対象地域	連邦、パンジャブ州、シンド州、バロチスタン州及びKP州
実施機関	<ul style="list-style-type: none"> ・連邦教育職業訓練省（Ministry of Federal Education and Professional Training: MoFEPT） ・パンジャブ州識字・ノンフォーマル基礎教育局（Literacy and Non-Formal Basic Education Department, Punjab: LNFBED） ・シンド州学校教育・識字局（School Education and Literacy Department, Sindh: SE&LD） ・バロチスタン州社会福祉・特別教育・ノンフォーマル・識字・人権局（Social Welfare, Special Education, Non-Formal, Literacy and Human Rights Department, Balochistan: SWD） ・KP州初中等教育局（Elementary and Secondary Education Department, KP: ESED）
上位目標	学習機会の多様化により、人的資本の開発が強化される。
プロジェクト目標	社会的に不利な立場に置かれている子ども、若者、成人が質の高い基礎教育にアクセスできるよう、柔軟でカスタマイズされた、速習／代替学習プログラムが提供される。 ²³
成果1	NFEにおけるガバナンスとマネジメントが強化される。
成果2	初等教育レベルの速習型学習プログラム（Accelerated Learning Programme-Primary: ALP-P）が開発、改訂され、様々な教育環境において実施される。
成果3	不就学児童、青年、若者、成人のために、実現可能な継続教育の機会として、前期中等及び職業訓練レベルでの速習型学習プログラム（Accelerated Learning Programme-Elementary/Elementary and Skills: ALP-E&S） ²⁴ が立案・検証される。
成果4	非識字者もしくは新識字者である若者及び成人のために、識字、生活技術（ライフスキル）、職業技術のプログラムが開発され実施される。

²² 事前評価表では、実施期間は2020年10月～2024年9月（48カ月）と記載されているが、討議議事録（Record of Discussions : R/D）において、プロジェクト期間は専門家派遣から4年間と定義されていることから、2021年2月～2025年1月とする。

²³ 事前評価表では、「社会的に不利な立場に置かれている子ども、若者、成人による質の高い教育へのアクセスが改善される。」と記載されているが、本報告書ではPDMの記載を採用している。

²⁴ プロジェクト・デザイン・マトリックス（Project Design Matrix: PDM）では6、7、8年生の前期中等プログラムをALP-Elementaryと定義しているが、パキスタンでは広くALP-Middleとも呼ばれている。同様に、ALP Elementary and Skills（前期中等と職業訓練プログラム）は広くALP Middle-Techと呼ばれている。本報告書では、ALP-ElementaryをALP-Middle、ALP Elementary and SkillsをALP-Middle Techと表記し、両プログラムを合わせてALP-E&Sと表記する。

各成果に対する活動は以下のとおり。

成果 1：NFE におけるガバナンスとマネジメントが強化される。

- 1.1 国及び州の（全てのステークホルダーを巻き込んだ）コーディネーション機能を強化し、持続性のため、各対象地域のメカニズム策定・強化を行う。
- 1.2 NFE 政策及びその戦略計画の実施を支援する（例：NFE セクター 5 カ年計画）。
- 1.3 NFE 政策及びその戦略計画を改訂する。
- 1.4 連邦、州、県レベルの NFE 局・部の行政構造の再構築及び強化を支援する。
- 1.5 ジェンダーの平等を考慮した NFE 普及拡大プロジェクトのデザイン/改善及び承認を支援する。
- 1.6 NFE の認証・修了認定メカニズムの確立/普及を支援する。
- 1.7 対象地域の NFE 関係者間でのデータに基づいたマネジメントの実施を支援する（例：計画・実施・モニタリング・評価のサイクル及び証拠に基づいたマネジメント能力）。
- 1.8 ノンフォーマル教育情報管理システム（Non-Formal Education Management Information System: NFEMIS）のカスタマイズ及び導入。
- 1.9 NFEMIS と国家及び州の教育情報管理システム（Education Management Information System: EMIS）の統合への助言を行う。
- 1.10 NFEMIS を利用、分析するために連邦、州及び県レベルの担当者向けのトレーニングを実施する。
- 1.11 コミュニティ・モビライゼーション・マニュアルの改善及びフィールドスタッフへのトレーニングを実施する。
- 1.12 地域の教育計画の開発のための州及び県レベル職員向けトレーニングを実施する。
- 1.13 NFE の実施において、コミュニティ・モビライゼーション戦略を導入し、普及する。
- 1.14 証拠に基づいた計画のため、研究開発担当の連邦及び州の担当者を支援する。

成果 2：ALP-P が開発、改訂され、様々な教育環境において実施される。

- 2.1 ALP-P カリキュラム、教材、関連する活動を改訂/改善する。
- 2.2 対象地域の ALP-P のマスタートレーナー²⁵の能力強化を支援する。
- 2.3 ALP-P の効果検証を行う。
- 2.4 ALP-P における情報通信技術（Information and Communication Technology: ICT）活用型普及モデルの開発及びパイロット活動を行う。
- 2.5 対象地域のマドラサ²⁶における ALP-P の実施をモニタリングし、支援する。
- 2.6 対象地域の公教育における補習コースにて、ALP-P の実施をモニタリングし、支援す

²⁵ 教員研修講師

²⁶ イスラム教の宗教学校。

る。

2.7 ALP-P アプローチのアドボカシーの支援及びコーディネートを行う。

成果3：不就学児童、青年、若者、成人のために、実現可能な継続教育の機会として、ALP-E&S が立案・検証される。

- 3.1 ALP-E&S のスタンダード、カリキュラム、評価及び学習教材を作成し導入する。
- 3.2 ALP-E&S、公教育の基礎教育、及び職業訓練枠組みの同等性メカニズムを開発し、実施する。
- 3.3 連邦、州および県の担当者及び教員向けの、ALP-E&S のトレーニング・モジュールを作成する。
- 3.4 トレーニング・メカニズムの開発と実施において、連邦、州及び県の担当者を支援する。
- 3.5 ALP-E&S のため、連邦、州及び県の担当者、及びマスタートレーナーを訓練する。
- 3.6 パイロットプロジェクトを通じ、ALP-E&S の実施及び効果・革新性の検証を支援する。
- 3.7 ICT を使用した ALP 普及モデルを開発し、パイロット活動を行う。
- 3.8 ALP-E&S アプローチのアドボカシーを支援する。

成果4：非識字者もしくは新識字者である若者及び成人のために、識字、ライフスキル、職業技術のプログラムが開発され実施される。

- 4.1 統合型識字・技術訓練 (Integrated literacy and skills: ILS) 及び社会インパクトのための識字 (Literacy for Social Impact: LSI) のスタンダード、カリキュラム、評価、学習教材を作成し導入する。
- 4.2 識字を普及し、継続的教育/職業訓練への橋渡しをするための新識字用短期コースを開発する。
- 4.3 ILS、公教育及び職業訓練フレームワーク間の同等性メカニズムを開発し実施する。
- 4.4 連邦、州及び県の行政官及び教員向けの識字トレーニング・モジュールを作成する。
- 4.5 連邦、州及び県の行政官及びマスタートレーナーを訓練する。
- 4.6 青少年、若者及び成人識字プログラムの開発及び実施において、連邦、州及び県の行政官を支援する。
- 4.7 パイロットプロジェクトを通じ、ILS/LSI プログラムの効果検証を行う。
- 4.8 ILS/LSI における ICT 活用型普及モデルを開発し、パイロット活動を行う。
- 4.9 ILS/LSI アプローチのアドボカシーを支援する。

第3章 合同中間レビュー調査の手法

3.1 評価手法

本中間レビューは、「JICA 事業評価ガイドライン（第2版）」（2014年）及び「JICA 事業評価ガイドブック（Ver.2.0）」（2021年）に準拠して実施された。プロジェクト・デザイン・マトリックス（Project Design Matrix: PDM）及び活動計画表（Plan of Operation : PO）に基づき、プロジェクトの実績及び実施プロセスをレビューした。これらの検証を踏まえ、DAC 評価6基準に基づき評価分析を行った。レビュー結果及び暫定評価結果については、主要関係者と共有・協議し、彼らからのフィードバックを反映して報告書を最終化した。

(1) 調査項目

1) プロジェクトの実績

投入、成果、プロジェクト目標、上位目標の達成度あるいは達成見込みの検証。

2) 実施プロセス

活動の実施状況や、プロジェクトの運営に関する事項について検証し、効果発現にかかる貢献・阻害要因の抽出。

(2) 評価基準

プロジェクトの実績の確認及び実施プロセスの検証に加え、下表に示す評価6基準に基づき分析を行う。各評価項目は、「非常に高い」「高い」「やや低い」「低い」の4段階で評価する。

表 3-1 DAC 評価6基準による評価の視点

評価項目	視点
妥当性	介入の目的及びデザインが、受益者のニーズ、政策、優先順位に対応し、状況の変化に応じて対応し続ける度合い。
整合性	世界・パートナー／開発協力機関、当該国、セクター、組織における当該介入と他介入との適合性。
有効性	介入の目的と結果の達成又は達成見込みの度合い。諸集団の異なる帰結を含む。
インパクト	介入により生じた又は生じると予期される、重要な正又は負の、意図された又は意図されない、高次の効果の度合い。
効率性	経済的かつタイムリーな方法で結果を生む又は生むような介入実施の度合い。
持続性	介入の純便益が継続する又は継続する可能性の度合い。

出所：「JICA 事業評価ガイドブック（Ver.2.0）」（2021年）

(3) 上位目標及びプロジェクト目標の評価

上位目標及びプロジェクト目標の達成状況に関しては、中間レビューにおいて提案された目標値を含む改訂版の指標に基づき評価した。指標の改訂案の詳細については 4.3.1 及び 4.4.1 を参照。

3.2 情報収集方法

現地調査前の準備期間に、現地調査の前に、既存のプロジェクト資料に基づき、①プロジェクトの実績、②実施プロセス、③各評価 6 基準、の調査項目とデータ収集方法を検討し、評価グリッドを作成した。情報収集は、評価グリッドに基づいて以下の方法で行った。

(1) 文献調査

R/D、事前評価表、現行の PDM（付属資料 1 参照）及び PO（付属資料 3 参照）、モニタリングシート（Ver. 01～0.3）、フェーズ 1 のプロジェクト資料（終了時評価報告書や業務完了報告書など）を含むプロジェクト関連資料をレビューした。

(2) 質問票調査

評価グリッドに基づいて質問票を作成し、関係者に送付した。

(3) インタビュー調査

質問票では収集できなかった情報は、オンラインあるいは現地調査時のインタビューで収集した。

3.3 評価の制約

プロジェクト目標（指標 2）に関しては、入手できるデータが限られたため、達成見込みを判断することは困難であった。

第4章 プロジェクトの実績

4.1 投入実績

4.1.1 日本側投入

(1) 専門家の配置

1) 日本人専門家

2021年3月から計5名の日本人専門家が派遣された。詳細は下表のとおり。

表 4-1 日本人専門家の投入（計画・実績）

計画 (R/D より)	実績 (2023年9月現在)	期間	人/月 (計画/進捗)
- チーフアドバイザー - 業務調整、 - NFE 専門家 - 必要に応じ短期専門家	チーフアドバイザー	2021年3月～現在	47.00 / 33.00
	プロジェクトマネージャー	2021年10月～2022年7月	40.00 / 10.00
	業務調整	2021年6月～2023年9月	44.00 / 28.00
	専門家（数学）	ミッションベース	8.00 / 5.88
	専門家（NFE/モニタリング）	2023年1月～現在	0.00 / 11.00

2) 現地専門家

2021年2月から計25人の現地専門家が配置されている。

(2) プロジェクト活動費

日本人専門家及び現地専門家の活動経費。

(3) 機材供与

オフィス用機材。

4.1.2 パキスタン側投入

(1) カウンターパートの人材配置

合計10名。（5つの対象地域の各実施機関から2名（プロジェクト代表1名、フォーカルパーソン1名））

(2) 事務所スペース

各対象地域に計5つの事務所が設置されている。（イスラマバード（連邦）、ラホール（パンジャブ州）、カラチ（シンド州）、クエッタ（バロチスタン州）、ペシャワール（KP州））

(3) 必要機材

JICA が提供する設備以外の、プロジェクト実施に必要な機械、設備、器具、工具、予備部品、その他の資材の提供または交換。

(4) その他

- ・プロジェクトに関連するデータ及び情報
- ・プロジェクトの運営費

4.2 成果の達成状況

各成果に設定されている指標は以下のとおり。

パフォーマンス・モニタリング計画（Performance Monitoring Plan: PMP）は、関係者間で共通理解を図るため、4 つの成果の指標に沿って設定された。本中間レビューにおいては、PMP を踏まえて成果の進捗状況を整理し（付属資料 5 参照）、各成果の達成度を総合的に判断した。

4.2.1 成果 1 の達成状況

成果 1: NFE におけるガバナンスとマネジメントが強化される。

→達成の見込みは高い。

(1) 指標 1.1. ALP (P、E&S) および ILS のための継続的な教育メカニズムおよび関係者間の調整が整備される。

指標 1.1 は、以下に述べるように、1) コーディネーション・プラットフォームの構築と活動促進、2) NFE 政策、NFE 戦略計画、コミュニティ・モビライゼーション戦略の策定・改訂、3) 行政組織の強化、の観点からプロジェクト完了までに達成される見通しである。

1) コーディネーション・プラットフォームの確立と活動の活性化

コーディネーション・プラットフォームは、政府機関、開発パートナー（Development Partners: DPs）、非政府組織（non-governmental organizations: NGOs）、その他多岐にわたるステークホルダーが参画する。NFE を推進するためのコーディネーション・プラットフォームの設立にかかる支援は、フェーズ 1 から進められている。フェーズ 1 では、NFE の運営と実施を強化するため、連邦には全国教育開発パートナーグループ（National Education Development Partners Group : NEDPG）の傘下に NFE サブグループが設置された（2017 年）。イスラマバード首都圏とバロチスタン州には NFE フォーラムが設置され（それぞれ 2017 年、2018 年）、シンド州には NFE タスクフォースが設置された（2015 年）。

フェーズ 2 (本プロジェクト) では、新たにパンジャブ州及び KP 州において NFE フォーラムの設立のために技術支援が提供された (活動 1.1 に関連)。中間レビュー時点において、KP 州及びパンジャブ州には NFE フォーラムが設立され (2022 年)、シンド州では NFE タスクフォースの改編が行われた (2022 年)。さらに、既存のコーディネーション・プラットフォームの活動を活性化させるための支援も提供されている。各州ではコーディネーション・プラットフォームの定期的な会合及び活動が実施されていることが確認された。各州のコーディネーション・プラットフォームの役割や主要な参加機関に関する詳細情報について付属資料 6 を参照。

表 4-2 コーディネーション・プラットフォームの設置状況 (2023 年 9 月現在)

地域	コーディネーション・プラットフォーム (設立年)
国家レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・ NFE サブグループ (NEDPG 傘下) (2017 年) ・ 教育議員連盟 (Education Parliamentarian Caucus) (2023 年) ・ NFEMIS テクニカル・コーディネーション委員会 (NFEMIS Technical and Coordination Committees) (2016 年)
イスラマバード首都圏	<ul style="list-style-type: none"> ・ イスラマバード首都圏 (Islamabad Capital Territory NFE Forum) (2017 年) ・ イスラマバード首都圏におけるゼロ OOSC キャンペーンのためのテクニカル・ワーキング・グループ (Technical Working Group (TWG) for the Zero OOSC Campaign in Islamabad Capital Territory) (2023 年)²⁷
パンジャブ州	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8 つのテクニカル・ワーキング・グループ (2022 年: 5 つのグループ²⁸、2023 年: 3 つのグループ²⁹) ・ (プロジェクト終了時に閉会予定) JICA-AQAL II プロジェクト運営委員会 (JICA-AQAL II Project Steering Committee) (調整運営フォーラム) (2022 年) ・ パキスタン教育研究所 (Pakistan Institute of Education: PIE) とのデータ統合調整委員会 (Coordination Committee for data integration with PIE) (2022 年) ・ パンジャブ NFE フォーラム (2023 年)
シンド州	<ul style="list-style-type: none"> ・ シンド NFE タスクフォース (2015 年、2022 年に改編) ・ 4 つのサブコミッティ³⁰ (タスクフォースの傘下) (2015 年)
バロチスタン州	<ul style="list-style-type: none"> ・ 州 NFE フォーラム (2018 年) ・ 合同教育セクターレビューのためのアクセスと公平性 TWG (Access and Equity Technical Working Group for Joint Education Sector Review) (州地域教育グループ (Local Education Group) 傘下) (2023 年) ・ Middle Tech TWG (2022 年)
KP 州	<ul style="list-style-type: none"> ・ 州 NFE フォーラム (2022 年)

出所: モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

²⁷ 2023 年から 3 年間の予算が組まれた。

²⁸ (1) NFE コミュニティ・モビライゼーション戦略策定 (2) カリキュラム開発、(3) 研修システム、(4) モニタリングと評価、(5) 統合型識字・技術訓練

²⁹ (1) 戦略計画、(2) ALP-E&S、(3) 認定メカニズム

³⁰ (1) カリキュラム開発サブコミッティ、(2) Middle Tech ワーキンググループ、(3) モニタリング・評価サブコミッティ、(4) 災害リスク軽減ワーキンググループ

2) NFE 政策、NFE 戦略計画、コミュニティ・モビライゼーション戦略の策定／改訂

フェーズ 1 では、パンジャブ州、シンド州、バロチスタン州の NFE 政策が策定された（それぞれ 2019 年、2017 年、2016 年）。フェーズ 2 では、連邦における国家教育政策フレームワークの NFE セクションの策定と、KP 州における NFE 政策の策定のための支援が提供された（活動 1.2 と 1.3 に関連）。中間レビュー時点において、連邦では草案が完成し、MoFEPT の承認を待っている。KP 州では、NFE 政策は ESED により承認され、閣議決定を待っている。シンド州では、ALP-E&S やデジタル化のアプローチなど、より包括的な内容を反映するために 2017 年に策定された NFE 政策を改訂中であり、同改訂のための技術支援が提供されている。本プロジェクトは、こうした政策策定プロセスにおいて、データ及びエビデンスに基づく政策立案や、カウンターパート（Counterparts: C/Ps）のオーナーシップに基づくステークホルダーの参画に重点を置いている。

また、本プロジェクトでは、NFE 戦略計画の策定支援（活動 1.2 と 1.3 に関連）を行っており、バロチスタン州と KP 州で承認された（2023 年）。他の対象地域の戦略計画もプロジェクト完了までに承認される見込みである。さらに、本プロジェクトは、コミュニティが主体となって NFE を展開するためのコミュニティ・モビライゼーション³¹のマニュアルや手引書の作成（または改訂）を支援しており（活動 1.11 と 1.13 に関連）、これらはすべての対象地域で承認された。加えて、本プロジェクトは、パンジャブ州、シンド州、バロチスタン州において、法務局と連携して NFE 推進のための法整備の技術支援を提供している。

本プロジェクトは、このような NFE の政策や戦略計画の策定・改訂を伴走支援することにより、専門家や他の関係機関との連携し、データに基づく検証の推進や対話を通じて NFE 担当官の能力開発にも貢献してきた。

³¹ コミュニティ・モビライゼーションとは、地域住民を NFE 活動に参加してもらうことにより、NFE を効率的に推進するアプローチを指す。同アプローチは、OOSC の実態や家庭環境の把握など、地域住民だから知り得る情報を得ることを可能とする。また、地域のリソースを動員（労働力、地域の知恵、ボランティアの動員などの人的資源を含む）を通して、地域の教育問題に関する啓発活動や、NFE プログラムセンターの場所の提供、NFE プログラムセンター開設のためのキャンペーン、NFE プログラムのモニタリング、中途退学の防止支援や両親への支援など、地域住民の協力を得ることができる。

表 4-3 NFE 政策、戦略計画、コミュニティ・モビライゼーション戦略の策定／改訂の進捗状況（2023 年 9 月現在）

地域	NFE 政策	NFE 戦略計画	コミュニティ・モビライゼーション戦略
連邦/イスラマバード首都圏	2023 年にフレームワークのドラフト策定	国家教育基金（National Education Foundation: NEF）の戦略計画は作成され、承認待ち PIE の戦略計画は策定中	2023 年にゼロ OOSC キャンペーンのガイドラインは承認された
パンジャブ州	フェーズ 1 期間中に承認済（2019 年）	2023 年 12 月末までにドラフトをとりまとめる予定	2023 年に承認され、通達待ち
シンド州	フェーズ 1 期間中に承認済（2017 年） 現在改訂中	ドラフトは完成し、承認待ち	2022 年に通達済み
バロチスタン州	フェーズ 1 期間中に承認済（2016 年） ³²	2023 年に承認・通達済	2023 年に通達済み
KP 州	ドラフトは完成し、閣議決定待ち	2023 年に ESEF に承認済	2022 年に通達済み

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

3) 行政組織の強化

本プロジェクトは、表 4-4 に示すとおり、NFE を促進するため、組織改編と組織図の改訂のための技術支援を提供した。組織改編のプロセスは、必要な役職とその役割を明確化し、財務局の承認を得ることが含まれる。連邦、パンジャブ州、バロチスタン州では、組織改編と組織図の改訂が完了した。KP 州とシンド州では策定され、承認を待っている（活動 1.4 に関連）。

本プロジェクトは、エビデンスに基づく計画立案のための研究開発（research and development: R&D）の支援も提供している（活動 1.14 に関連）。例えば、本プロジェクトは PIE 研究チームと共同で、ゼロ OOSC キャンペーンの進捗状況をモニタリングし、教訓を導出するための調査デザインを開発し、報告ツールを開発する予定である。

さらに、NFE の計画、実施、モニタリング、評価のプロセスにおける NFEMIS を活用したモニタリング・メカニズム³³を確立するための技術支援が提供され、本プロジェクトは、NFE の教育内容が必要な基準を満たしていることを確保するうえで、重要な役割を果たした。モニタリング・メカニズムは、連邦、パンジャブ州、バロチスタン州で承認され、プロジェクト完了までにシンド州及び KP 州でも承認される見通しであ

³² 期間：2016 年～2030 年

³³ モニタリング・メカニズムとは、教員や学習環境の基準を定め、プログラムが計画通りに実施され、期待される成果を達成しているかどうかを測定する指標、ツール、プロセスを指す。収集されるデータは、NFE の実施を改善するための報告や評価に活用される。

る。

表 4-4 行政組織の強化にかかる進捗状況（2023 年 9 月現在）

地域	組織体制 / 組織図の見直し	モニタリング・メカニズム
連邦/イスラマバード首都圏	基礎教育コミュニティスクール（Basic Education Community Schools: BECS）：2023 年に完成 PIE：2023 年に完成	2023 年に承認済
パンジャブ州	LNFBED：2021 年に完成	2023 年に承認済
シンド州	DL&NFE：策定され承認待ち	進行中
バロチスタン州	SWD：2023 年に完成	2023 年に承認済
KP 州	ESEF：策定され承認待ち	進行中

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

(2) 指標 1.2. 新規スタッフ採用数／スタッフ研修実施数。

指標 1.2 はプロジェクト完了までに達成される見込みである。

2023 年 9 月の時点で、対象地域の NFE 局・部に、計 22 人の職員が新たに配置された。組織改編及び組織図改訂に伴い新設されたポストにはまだ空席があるが、2024 年 2 月に予定されている国政選挙後に順次配置される予定である(活動 1.4 に関連)。職員向けの研修に関しては、2023 年 9 月時点で、DPs や NGOs との連携を通じて、C/Ps や他の関連政府機関の既存及び新規配属の職員・スタッフ、DPs や NGOs のスタッフの合計 577 人が研修を受講した (活動 1.10 1.11 及び 1.12 に関連)。研修のテーマは、NFEMIS を活用したデータに基づいた NFE のマネジメント、NFE のモニタリング・メカニズム、NFE のコミュニティ・モビライゼーションなどがある。

表 4-5 新規スタッフの配置数／スタッフ研修の実施（2023 年 9 月現在）

地域	新規配属スタッフの数	研修を受けたスタッフの数
連邦/イスラマバード首都圏	5 人（目標：2 人）	81 人（目標：30 人）
パンジャブ州	4 人（目標：2 人）	125 人（目標：80 人）
シンド州	9 人（目標：2 人）	36 人（目標：58 人）
バロチスタン州	4 人（目標：2 人）	266 人（目標：76 人）
KP 州	0 人（目標：2 人）	44 人（目標：78 人）
合計	22 人（目標：10 人）	577 人（目標：322 人）

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

(3) 指標 1.3. NFEMIS を活用してプログラム／プロジェクトを管理している NFE 提供機関³⁴の数。

指標 1.3 は、以下に述べるように、1) データに基づいたマネジメントの強化、2) NFEMIS と国・州 EMIS との統合、3) NFEMIS を利用する NFE 提供機関数、の観点か

³⁴ 中間レビュー時に、実態に合わせて指標中の「プロジェクト／提供機関」を「提供機関」に改訂することが提案された。

らプロジェクト完了までに達成される見込みである。

1) データに基づいたマネジメントの強化

NFEMIS は、NFE に関連するデータを管理するために設計されたオンラインデータベースである。NFEMIS は、エビデンスに基づいて、NFE の活動の計画、実施、モニタリング、評価を通じた情報管理プロセスを促進するために開発された。フェーズ 1 では、PIE³⁵の前身のひとつである教育計画・運営協会（Academy of Education Planning and Management: AEPAM）と密に連携して、NFEMIS の開発を支援した。

本プロジェクトでは、NFE のステークホルダー間で NFEMIS を活用したデータに基づくマネジメントの強化を支援している（活動 1.7 に関連）。また、PIE や他の NFE 関係機関と連携して、本プロジェクトは“Pakistan Non-Formal Education Annual Statistical Report 2020-21”を発表するための技術的・財政的支援を行った。さらに 2023 年には、ステークホルダーに NFE の状況の概要を提供する NFE 統計カードが全対象地域で発行された。このほか、本プロジェクトは、PIE と連携して、NFEMIS データを効果的に活用・分析できるよう、連邦、州、県レベルの職員を対象に研修を実施している。

2) NFEMIS と国・州 EMIS との統合

フェーズ 1 では、各州に NFEMIS を導入し、NFEMIS の活用を促進する技術支援が提供された。本プロジェクトでは、PIE と連携して、NFEMIS を国や州の EMIS³⁶と統合するための支援活動に取り組んでいる（活動 1.9 に関連）。KP 州では、NFEMIS のデータが州 EMIS と統合され、EMIS ダッシュボードでも利用できるようになった。他の対象地域では、統合メカニズムの開発が進行中である。本プロジェクトは、PIE との連携を通じて、統合に向けた NEMIS の標準化データの調整をさらに強化していく予定である。

3) NFEMIS を活用している NFE提供機関の数

NFE提供機関によるNFEMIS利用に顕著な成果が現れている。2023年9月の時点で、5つのC/Ps、9つの他の政府機関、72のDPs/NGOsを含む合計86のNFE提供機関がNFEMISを利用している。2021年1月時点のベースラインデータでは、NFEMISを利用していた提供機関は、5つのC/Psと5つのNGOsを含む10のNFE提供機関のみであったことから、大幅な増加を示している。このような取り組みにより、データに基づくプログラム/プロジェクトの効果的な実施と管理が促進される。

³⁵ PIE は、AEPAM と国家教育評価システム（National Education Assessment System: NEAS）の統合により、2022 年 3 月に発足した。「シンクタンク」として機能する PIE は、包括的なデータ収集、アセスメント、調査、分析を通じて、政策分析と資源配分の指針を示すことを任務としている。PIE はまた、政策や意思決定のためにデータを効果的に活用する能力を育成するため、各州に技術支援も行っている。

³⁶ NEMIS（全国教育管理情報システム）は 1993 年から AEPAM（現 PIE）により運用されている。

表 4-6 NFEMIS を利用する NFE 提供機関の数 (2023 年 9 月現在)

地域	NFEMIS を利用している NFE 提供機関の数
連邦/イスラマバード首都圏	18 (C/P : 1、その他政府機関 : 4、DPs/NGOs : 13)
パンジャブ州	13 (C/P : 1、その他政府機関 : 2、DPs/NGOs : 10)
シンド州	31 (C/P : 1、その他政府機関 : 1、DPs/NGOs : 29)
バロチスタン州	13 (C/P : 1、その他政府機関 : 1、DPs/NGOs : 11)
KP 州	11 (C/P : 1、その他政府機関 : 1、DPs/NGOs : 9)
合計	86 (C/P : 5、その他政府機関 : 9、DPs/NGOs : 72)

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

(4) 指標 1.4. 適格性認定及び NFE プログラムの質の担保にかかるシステムが構築される

指標 1.4 は、以下の 1) 適格性認定制度の開発、及び 2) 評価・認証制度の開発の観点から、プロジェクト完了までに達成される見込みである。

1) 適格性認定制度 (Accreditation mechanism)

NFE の質を担保するための NFE 提供機関に対する適格性認定制度の整備が進められてきた。本プロジェクトでは、NFE 提供機関の適格性認定に係る最低基準を定めるための技術支援を提供している (活動 1.6 に関連)。同基準は整備中であり、本プロジェクト完了までに確定する見通しである。

表 4-7 適格性認定制度の整備にかかる進捗状況 (2023 年 9 月現在)

地域	適格性認定制度
連邦/イスラマバード首都圏	基準はプロジェクト完了までに整備される予定
パンジャブ州	基準はプロジェクト完了までに整備される予定
シンド州	基準はプロジェクト完了までに整備される予定
バロチスタン州	基準はプロジェクト完了までに整備される予定
KP 州	基準はプロジェクト完了までに整備される予定

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

2) 評価・認証制度 (Assessment and certification mechanism)

フェーズ 1 以降、ALP 修了生に多様なラーニングパスの機会を提供するため、評価・認証制度の整備に取り組んできた。同制度は、修了試験に合格した ALP 学習者が、公教育と同等性のある修了・卒業証明書を取得することを可能にするものである。フェーズ 1 では、連邦、シンド州、バロチスタン州で初等教育レベルの評価・認証制度が承認された。本プロジェクトでは、前期中等教育レベルの評価・認証制度の整備・改訂 (アップグレード) のための支援が提供されている (活動 1.6 に関連)。

中間レビュー時において、中等教育レベルを包括する評価・認証制度がパンジャブ州とシンド州で承認された (2023 年)。KP 州ではすでに最終ドラフトが提出されており、プロジェクト完了までに承認される見込みである。連邦とバロチスタン州では、中等教育レベルまで包括するための評価・認証制度の改訂 (アップグレード) に向けて継

続的な支援が行われている。なお、バロチスタン州では、近い将来制定される予定の NFE 法の下、より円滑な制度運用に向けて、DL&NFE が ALP 修了生の評価と修了証明書の発行を引き継ぐことが予定されている。

さらに本プロジェクトは、試験用に一定数のテスト問題をプールするための試験項目バンク (assessment item bank) の開発にも協力している。同項目バンクの開発は現在進行中であり、プロジェクト完了までに完成する予定である。

表 4-8 評価・認証制度の整備にかかる進捗状況 (2023 年 9 月現在)

地域	評価・認証制度
連邦/イスラマバード首都圏	フェーズ 1 にて承認され、現在改訂 (アップグレード) 中
パンジャブ州	2023 年に承認
シンド州	フェーズ 1 にて承認 2023 年に改訂 (アップグレード) され通達済
バロチスタン州	フェーズ 1 中にて承認され、現在改訂 (アップグレード) 中
KP 州	策定され、承認手続き中

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

4.2.2 成果 2 の達成状況

成果 2：ALP-P が開発、改訂され、様々な教育環境において実施される。

→達成の見込みは高い。

(1) 指標 2.1. ALP-P のカリキュラム、学習教材、評価の枠組み、研修システムが改訂される。

指標 2.1 はプロジェクト完了までに達成される見込みである。

イスラマバード首都圏、パンジャブ州、バロチスタン州、KP 州では、2021 年に新たに策定された「パキスタン国定カリキュラム」(National Curriculum of Pakistan: NCP)³⁷ に準拠してカリキュラムと教科書が改訂され、承認された (活動 2.1 に関連)。一方、シンド州では、同州政府によりカリキュラムと教科書を NCP に準拠しない決定がされている。

研修システムに関しては、イスラマバード首都圏、パンジャブ州、KP 州において同システムの整備が進められている。また、シンド州及びバロチスタン州の研修システムに関してはフェーズ 1 で構築されたものの、改訂が必要になったことから、本プロジェクトにおいて同システムの改訂支援を行っている。なお研修システムは、研修教材の開発、研修の実施、及びそれらの検証というプロセスを経て確立される。中間レビュー時において、全対象地域における研修システムの整備状況は進行中であり、プロジェクト完了までに確立される見込みである (活動 2.1 に関連)。

³⁷ 以前はシングル・ナショナル・カリキュラム (Single National Curriculum: SNC) と呼ばれていた。

表 4-9 ALP-P カリキュラム、教科書、研修教材・マニュアル、研修システムの改訂にかかる進捗状況（2023 年 9 月現在）

地域	ALP-P カリキュラム	ALP-P 教科書	研修教材・マニュアル	研修システム
連邦/イスラマバード首都圏	承認済	承認済	承認済	進行中
パンジャブ州	承認済	承認済	承認済	進行中
シンド州	NCP に準拠する計画なし	NCP に準拠する計画なし	NCP に準拠する計画なし	フェーズ 1 で整備されたが現在改訂中
パロチスタン州	承認済	承認済	承認済	フェーズ 1 で整備されたが現在改訂中
KP 州	承認済	承認済	改訂中	進行中

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

(2) 指標 2.2. ALP-P が様々な教育環境や組織で採用される。

指標 2.2 は、以下に述べるように、1) ALP-P の実施、及び 2) ALP-P の効果検証の観点から達成された。

1) ALP-P の実施

フェーズ 1 で開発された ALP-P はすでに全国に展開されており、2023 年 9 月時点で 4,008 ものセンターで導入されている。この結果は、フェーズ 1 以降、AQAL の継続的なアドボカシー活動を通じて、その有効性が政府機関やステークホルダーの間で広く認知されるようになったことが一因と考えられる。

本プロジェクトでは、公教育での補習コース、マドラサ、ICT サポートデリバリーモデルなどの新しい教育環境における ALP-P の導入とモニタリングの支援が提供されている（活動 2.4、2.5、2.6 に関連）。2023 年 9 月時点で、ALP-P は 40 の公立学校（の補習コース）、143 のマドラサ、及び 5 つの ICT サポートデリバリーモデル³⁸で導入されており（表 4-10 参照）、ALP-P がこれまでにはなかった多様な教育機関で採用されていることを示している。本プロジェクトは、教育教材のデジタル化にも取り組んでおり、カタル財団との連携の下、デジタル教材の試験的導入が予定されている。このデジタル化が完成すれば、パキスタン全土への普及が可能となり、NFE 推進に大きなインパクトを与えることが期待されている。

さらに、本プロジェクトは、C/Ps がイスラム開発銀行（Islamic Development Bank: IsDB）からの資金援助を獲得するために、計画委員会書式-1（Planning Commission Form-1 : PC-1）³⁹の草案作成にかかる技術支援を提供している。この資金援助により、シンド

³⁸ ALP-P を採用して NGO が独自に開発したデジタル教材が使用されている。

³⁹ プロジェクトの承認と資金調達の基となる公式文書であり、プログラムの設計、実施、評価に関する計画が記載される。

州の4,000カ所のALPセンター設立を通じて12万人の子どもたちが裨益することが期待されている。また、本プロジェクトは、「公共セクター開発プログラム」(Public Sector Development Programme: PSDP) や「レジリエンスと公平性の社会保護指標アトラス」(Atlas of Social Protection Indicators of Resilience and Equity: ASPIRE)⁴⁰からの支援を得るために提出するPC-1作成にも伴走支援を行ってきた。こういった支援は、エビデンスに基づくALPプログラムの立案や資金獲得のための、C/Psの技術能力向上にも貢献しているといえる。

パンジャブ州では、教育のためのグローバルパートナーシップ(Global Partnership for Education: GPE)⁴¹からの資金提供を受けた「アクセス、学習、公平性、教育マネジメントの変革プログラム(Transformation in Access, Learning, Equity and Education Management Program: TALEEM)⁴²の下、459のセンターでALP-Pが実施され(計1000のセンターを計画)、14,204人の学習者が登録された。残りの541のセンターは2023年12月までに開設される予定で、これにより合計40,000人の学習者の登録を見込んでいる。

表 4-10 新たにALP-Pを採用している公立学校、マドラサ、ICTサポートデリバリーモデルの数(2023年9月現在)

地域	新たにALP-Pを採用している学校・センターの数
連邦/イスラマバード首都圏	51(公立学校:10、マドラサ:41、ICTサポート:0)
パンジャブ州	30(公立学校:0、マドラサ:30、ICTサポート:0)
シンド州	55(公立学校:30、マドラサ:20、ICTサポート:5)
バロチスタン州	32(公立学校:0、マドラサ:32、ICTサポート:0)
KP州	20(公立学校:0、マドラサ:20、ICTサポート:0)
合計	188(公立学校:40、マドラサ:143、ICTサポート:5)

出所: モニタリングシート、質問票、JICA-AQALプロジェクトチームからのヒアリング

2) ALP-Pの効果検証

本プロジェクトは、ALP-Pの質の改善に向けて効果検証の支援を行っている(活動2.3に関連)。ALP-Pカリキュラムの有効性を評価するための質的調査が全対象地域で実施された。また、バロチスタン州では、ALP-Pの事後評価調査が実施された。さらに、国連難民高等弁務官事務所(United Nations High Commissioner for Refugees: UNHCR)との合同で、アフガニスタンのコミュニティスクールにおけるALPの効果に関する評価を実施中である。本プロジェクトは、UNHCRによるALP実施の中間調査の報告書の最終化にも参画した。

⁴⁰ ASPIREは世界銀行の主要な指標集であり、社会保護、社会保険、労働市場プログラムのパフォーマンスを分析するために、オープンにアクセスできる世帯レベルのデータを提供している。

⁴¹ 調整機関はKP州、バロチスタン州、シンド州ではユニセフ、パンジャブ州ではJICAである。実施機関はシンド州では世界銀行、KP州、バロチスタン州、パンジャブ州ではユニセフである。

⁴² TALEEMはGPEのパンジャブ州教育セクタープログラム実施助成金(Punjab Education Sector Programme Implementation Grant: ESPIG)で実施されているプログラム(2021-2026年)。2020年7月にGPEによって承認された。

(3) 指標 2.3. 教員の専門的能力が向上する。

指標 2.3 は達成された。

本プロジェクトは、ALP-P のマスタートレーナーの能力開発を促進する支援を提供してきた（活動 2.2 に関連）。2023 年 9 月時点で、合計 300 人のマスタートレーナーが研修を受け、当初目標である 150 人を大幅に上回った。また、研修を受けたマスタートレーナーは、NFE の教員に対して研修を行う。マスタートレーナーによる研修を受けた教員数は 1,557 人に達し、目標の 240 人を大幅に上回った。教員の知識向上に関しては、2023 年 9 月時点で、対象地域の研修受講後テストの平均点は研修受講前テストの 27%⁴³に対して 72%まで向上した（目標：50%）。

表 4-11 研修を受けた ALP-P のマスタートレーナー及び教員の数、並びに教員の知識レベル向上（2023 年 9 月現在）

地域	研修を受けたマスタートレーナーの数	研修を受けた教員の数	教員の知識レベル向上
連邦/イスラマバード首都圏	87 人	385 人	73%
パンジャブ州	128 人	776 人	73%
シンド州	6 人	318 人	66%
バロチスタン州	31 人	34 人	56%
KP 州	48 人	44 人	77%
合計	300 人	1,557 人	72%

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

4.2.3 成果 3 の達成状況

成果 3: 不就学児童、青年、若者、成人のために、実現可能な継続教育の機会として、ALP-E&S が立案・検証される。

→達成の見込みは高い。

(1) 指標 3.1. ALP-E&S のカリキュラム、学習教材、評価の枠組み、研修システムが開発・承認される。

指標 3.1 は、プロジェクト完了までに達成される見込みである。

ALP-前期中等（ALP-Elementary、または ALP-Middle とも広く呼ばれる）と ALP-前期中等・職業訓練（ALP-Elementary and Skills、または ALP-Middle Tech とも広く呼ばれる）のカリキュラムと学習教材の開発にかかる活動の進捗に関しては、ALP-P のカリキュラムと学習教材を NCP に沿って改訂する必要が生じたことに伴い、全対象地域における同活動の開始が遅れた。またパンジャブ州では、ALP-E&S の開発が他の州に比

⁴³ ベースラインは、ALP-P のプロジェクトサイトにおいて 500 人の教員を対象とした事前テストから算出された。

べて遅れをとっているが、これは後述のとおりパンジャブ州で本プロジェクトの活動開始が大幅に遅れたためである。ただし、ALP-E&S のカリキュラムと教科書はプロジェクト完了までには承認される見込みである（活動3.1に関連）。

研修システムに関しては、カリキュラムや学習教材の開発、マスタートレーナーや教員への研修の実施、及びそれらの検証というプロセスを経て確立される。また、研修システムの組織的制度化も重要なプロセスであり、NFE 局・部、あるいは同研修の実施を担う組織において制度化される計画である。中間レビュー時点では、研修教材及び研修システムは開発中であり、プロジェクト完了までに完成させるべく本プロジェクトは精力的に活動に取り組んでいる（活動3.3、3.4に関連）。

表 4-12 ALP-E&S のカリキュラム、教科書、研修の教材・マニュアル、研修システムの開発にかかる進捗状況（2023年9月現在）

地域	ALP-Middle のカリキュ ラム	ALP- Middle の 教科書	ALP-Middle Tech のカリ キュラム	ALP-Middle Tech の教科 書	研修の教 材・マニ ュアル	研修シス テム
連邦/イスラマバード首都圏	承認済	承認済	承認済	承認済	進行中	進行中
パンジャブ州	進行中	進行中	進行中	進行中	進行中	進行中
シンド州	承認済	承認済	承認済	進行中 ⁴⁴	進行中	進行中
バロチスタン州	承認済	進行中	承認済	進行中	進行中	進行中
KP 州	承認済	承認済	承認済	進行中	進行中	進行中

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

(2) 指標 3.2. ALP-E&S の同等性が通達される。

指標 3.2 はプロジェクト完了までに達成される見込みである。

連邦、シンド州、バロチスタン州及び KP 州では、ALP-E&S のカリキュラムの通達に伴い、ALP-E&S の同等性も通達された。パンジャブ州においても、開発中のカリキュラムが承認されれば同等性にかかる通達も完了する予定である（活動3.2に関連）。したがって、同指標はプロジェクト完了までに達成される見込みである。

表 4-13 ALP-E&S の同等性に関する通達の進捗状況（2023年9月現在）

地域	ALP-E&S の同等性の通達
連邦/イスラマバード首都圏	達成
パンジャブ州	進行中
シンド州	達成
バロチスタン州	達成
KP 州	達成

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

⁴⁴ パッケージ D が承認され、パッケージ E が進行中である。

(3) 指標 3.3. ALP-E&S を実施する NFE 提供機関の数。

指標 3.3 は、以下に述べるように、1) ALP-E&S のパイロットの実施、及び 2) ALP-E&S の効果検証の観点から、プロジェクト完了までに達成される見込みである。

1) ALP-E&S のパイロットの実施

2023 年 9 月時点で、3 つの C/Ps、17 の DPs と NGOs を含む計 20 の NFE 提供機関が ALP-E&S のパイロットプログラムを実施している（目標：10 の NFE 提供機関）。カリキュラムや学習教材が開発されれば、ALP-E&S のさらなる普及拡大が期待される。

表 4-14 ALP-E&S を採用している NFE 提供機関の数（2023 年 9 月現在）

地域	ALP-E&S を採用している NFE 提供機関の数
連邦/イスラマバード首都圏	4 (C/P : 1、DPs/NGOs : 3)
パンジャブ州	4 (C/P : 1、DPs/NGOs : 3)
シンド州	3 (C/P : 0、DPs/NGOs : 3)
バロチスタン州	2 (C/P : 0、DPs/NGOs : 2)
KP 州	7 (C/P : 1、DPs/NGOs : 6)
合計	20 (C/P : 3、DPs/NGOs : 17)

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

2) ALP-E&S の効果検証

本プロジェクトは、アラマ・イクバル放送大学（Allama Iqbal Open University: AIOU）⁴⁵との連携のもと、ALP 前期中等（ALP-Middle）及び ALP 前期中等・職業訓練（ALP-Middle Tech）のパイロットプログラムを実施しながら、同時にその有効性と革新性を向上させるためのアセスメントを行っている。さらに、本プロジェクトは、ALP-Middle Tech のセンターにおいて、実施パートナーや AIOU と協働して定期的に指導及びモニタリングを実施し（活動 3.6 に関連）、2023 年 6 月には数学の授業の学習指導プロセスにかかるアセスメントに関する 4 日間のワークショップを開催した。開発されたアセスメントツールは、すべての実施パートナーと共有され NFEMIS にデータを入力する際に使用される NFE をモニタリングするための正式なチェックリストに組み込まれる予定である。

(4) 指標 3.4. 教員の専門的能力が開発される。

指標 3.3 は、プロジェクト完了までに達成される見込みである。

2023 年 9 月時点で、合計 17 人のマスタートレーナーが研修を受講した（目標：50 人）（活動 3.5 に関連）。また、研修を受けた教員の数は 78 人（目標：50 人）に達した。

⁴⁵ AIOU は公立の放送大学（1974 年設立）で、54 の地方キャンパスに国内最多の学生数を抱える。

教員の知識レベル⁴⁶に関しては、研修受講前テストの平均点 34%に対し、2023 年 9 月時点で対象地域の研修受講後テストの平均点は 64%（目標：50%）であり、教員の能力向上が確認された。

表 4-15 研修を受けた ALP-E&S のマスタートレーナー及び教員の数、並びに教員の知識レベルの向上（2023 年 9 月現在）

地域	研修を受けたマスタートレーナーの数	研修を受けた教員の数	教員の知識レベル向上
連邦/イスラマバード首都圏	2 人	15 人	76%
パンジャブ州	4 人	23 人	69%
シンド州	6 人	16 人	48%
バロチスタン州	1 人	9 人	58%
KP 州	4 人	15 人	65%
合計	17 人	78 人	64%

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

4.2.4 成果 4 の達成状況

成果 4：非識字者もしくは新識字者である若者及び成人のために、識字、ライフスキル、職業技術のプログラムが開発され実施される。

→達成する見込みである。

- (1) 指標 4.1. 様々な成人識字教育プログラム（識字・計算能力、保健知識、職業別統合識字、新識字者向け短期コース、ライフスキルなど）のカリキュラム及び教材が開発・改善される。

統合型識字・技術訓練（Integrated literacy and skills: ILS）のカリキュラム及び教科書は、連邦とパンジャブ州でまもなく承認される予定である。全対象地域において、研修教材とマニュアルは現在開発中である。研修システムに関しては、カリキュラムや学習教材の開発、マスタートレーナー及び教員に対する研修の実施、及びそれらの検証というプロセスを経て確立され、プロジェクト完了までに達成される見込みである（活動 4.1、4.4 に関連）。

⁴⁶ 知識の向上レベルは、ベースラインの事前テストを受けた同じ教員に事後テストを行い、事前テストと事後テストの比較により、知識の向上度を測る。

表 4-16 成人識字プログラムのカリキュラム、教科書、研修教材・マニュアル、研修システムの開発にかかる進捗状況（2023年9月現在）

地域	成人識字プログラムのカリキュラムと教科書	ILS のカリキュラムと教科書	研修の教材・マニュアル	研修システム
連邦/イスラマバード首都圏	カリキュラムの改訂中	学習経歴認定 (Recognition of Prior Learning: RPL) のツールを開発中	進行中	進行中
パンジャブ州	改訂カリキュラムは承認済 (通達待ち)	進行中	進行中	進行中
シンド州	フェーズ1にて承認済	進行中	進行中	進行中
バロチスタン州	承認済	承認済	進行中	進行中
KP州	承認済	進行中	進行中	進行中

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

(2) 指標 4.2. 成人識字プログラムの評価・認証制度が整備・承認・実施される。

シンド州及びバロチスタン州における評価・認証制度 (Assessment and certification mechanism) は、フェーズ1の期間中に整備されたが、シンド州では同制度が改訂され2023年に通達が完了した。KP州では、2023年に評価・認証制度が承認された。連邦では、カリキュラムを改訂中であり、それが承認されれば、評価・認証制度も承認される予定である。パンジャブ州では、評価・認証制度案がパンジャブ州カリキュラム・教科書委員会 (Punjab Curriculum and Textbook Board) に提出され、承認を待っている (活動 4.3 に関連)。

表 4-17 成人識字の評価・認証制度の整備にかかる進捗状況（2023年9月現在）

地域	評価・認証制度
連邦/イスラマバード首都圏	進行中 (RPL に基づくアプローチを開発し、AIOU が承認する予定)
パンジャブ州	進行中 (パンジャブ州カリキュラム・教科書委員会の承認待ち)
シンド州	フェーズ1にて整備、2023年に改訂・通達済
バロチスタン州	フェーズ1にて整備
KP州	2023年に承認済

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

(3) 指標 4.3. 識字、ライフスキル、職業技術のプログラム/ILS を実施する NFE 提供機関⁴⁷。

識字、ライフスキル、職業技術のプログラム/ILS の実施については、カリキュラム及び学習教材の開発を進めることが不可欠であると同時に、実施に必要な予算確保が肝要であり、資金獲得の手段を模索する必要がある。また、オンラインやリモートでのアプローチをより広く普及させることが求められており、デジタルコンテンツの活用を含め、識字教育を効果的に拡大する方法について議論が行われている。

1) 青年・若者・成人向け識字プログラムの開発及び実施

本プロジェクトは、青年・若者・成人向け識字プログラムの開発・実施を支援してきた（活動 4.6 に関連）。例えば、パンジャブ州では、青年・若者向けの職業技術をベースとした識字プログラムである「Ilm-O-Hunar プロジェクト」の PC-1 作成に関して技術的レビューなどの支援を提供した。バロチスタン州では、ESEF と連携して、選定された 22 の県にそれぞれ 10 カ所の成人識字センターを設立する計画を策定した。

2) NFE 提供機関の数

2023 年 9 月時点で、パンジャブ州、シンド州、バロチスタン州では、合計 8 つの NFE 提供機関が識字、ライフスキル、職業技術プログラム/ILS を実施している。シンド州では、欧州連合が支援している「シンド州ユニオンカウンシル地域経済強化支援プロジェクト」（Sindh Union Council and Community Economic Strengthening Support Project: SUCCESS）において成人識字プログラムが実施されている。連邦と KP 州では、成人識字プログラムの実施にあたり、国家人材育成委員会（National Commission for Human Development: NCHD）との連携を模索している。本プロジェクトは、カリキュラム及び教科書を開発したのち、他機関との連携を通してパイロットプログラムを実施する予定である。

表 4-18 識字、ライフスキル、職業技術のプログラム/ILS を実施している NFE 提供機関の数（2023 年 9 月現在）

地域	NFE 提供機関の数
連邦/イスラマバード首都圏	0 (C/Ps : 0、DPs/NGOs : 0)
パンジャブ州	1 (C/Ps : 1、DPs/NGOs : 0)
シンド州	4 (C/Ps : 0、DPs/NGOs : 4)
バロチスタン州	3 (C/Ps : 2、DPs/NGOs : 1)
KP 州	0 (C/Ps : 0、DPs/NGOs : 0)
合計	8 (C/Ps : 3、DPs/NGOs : 5)

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

⁴⁷ 中間レビュー時に、実態に合わせて指標の中の「提供機関／組織」を「提供機関」に改訂することが提案された。

(4) 指標 4.4. 教員の専門的能力が開発され向上する。

マスタートレーナーの研修に関しては、研修教材・マニュアルの開発が完了次第、研修を本格的に開始する予定である（活動 4.5 に関連）。シンド州では、国連児童基金（United Nations Children’s Fund: UNICEF）の支援により、すでに 96 人のマスタートレーナーに対して研修が実施された。パンジャブ州では、「Taleem Sab Kay Liay プロジェクト（フェーズ II）」との連携を通じて 800 人以上の教員が研修を受講した。他の州においても、本プロジェクトは引き続き資金獲得の方法を模索し、他の開発パートナーと連携して研修を実施していく予定である。

表 4-19 識字、ライフスキル、職業技術プログラム/ILS の研修を受けたマスタートレーナー及び教員の数、並びに教員の知識レベルの向上（2023 年 9 月現在）

地域	研修を受けたマスタートレーナーの数	研修を受けた教員の数	教員の知識レベル向上
連邦/イスラマバード首都圏	0 人	0 人	活動開始予定
パンジャブ州	36 人	853 人	
シンド州	96 人	18 人	
バロチスタン州	0 人	0 人	
KP 州	0 人	0 人	
合計	132 人	871 人	

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

4.3 プロジェクト目標

4.3.1 プロジェクト目標の指標の改訂

現行 PDM において、プロジェクト目標の指標には目標値が設定されていなかったため、中間レビュー時に指標の目標値について議論され、下表のように改訂することが提案された。本中間レビューでは、提案された改訂版の指標に基づきプロジェクト目標の達成度を評価した。

表 4-20 プロジェクト目標の指標の改訂案

PDM Ver 1（現行）	PDM Ver 2（改訂案）
1. NFE にて登録された学習者の累積数が、2020 年の XX 人から 2024 年の YY 人に増加する。	1. ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムにて登録された学習者の累積数が、2021 年 1 月の 118,112 人から 2025 年 1 月の 199,312 人*に増加する。
2. パイロット地域において学習者の学習成果が向上する。（ベースライン/エンドライン）	2. パイロット地域において ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムの修了試験の平均点が合格点（40%）** に達する。

* 投入要素の一つであるプロジェクト予算額に基づいてプロジェクト期間（2021 年 2 月から 2025 年 1 月まで）に予想される NFE 学習者総数は 81,200 人（ALP-P：44,400 人、ALP-E&S：15,000 人、成人識字：21,800 人）であることから、目標値の累積数は次のように算出された：118,112（ベースライン）+81,200=199,312。

** 合格点（40%）とは、学習者が次のパッケージに進級することや、初等／前期中等／識字教育コースの修了認証を受けることができるスコアである。

4.3.2 プロジェクト目標の進捗状況

プロジェクト目標：社会的に不利な立場に置かれている子ども、若者、成人が質の高い基礎教育にアクセスできるよう、柔軟でカスタマイズされた速習／代替学習プログラムが提供される。

→達成される見込みは高い。

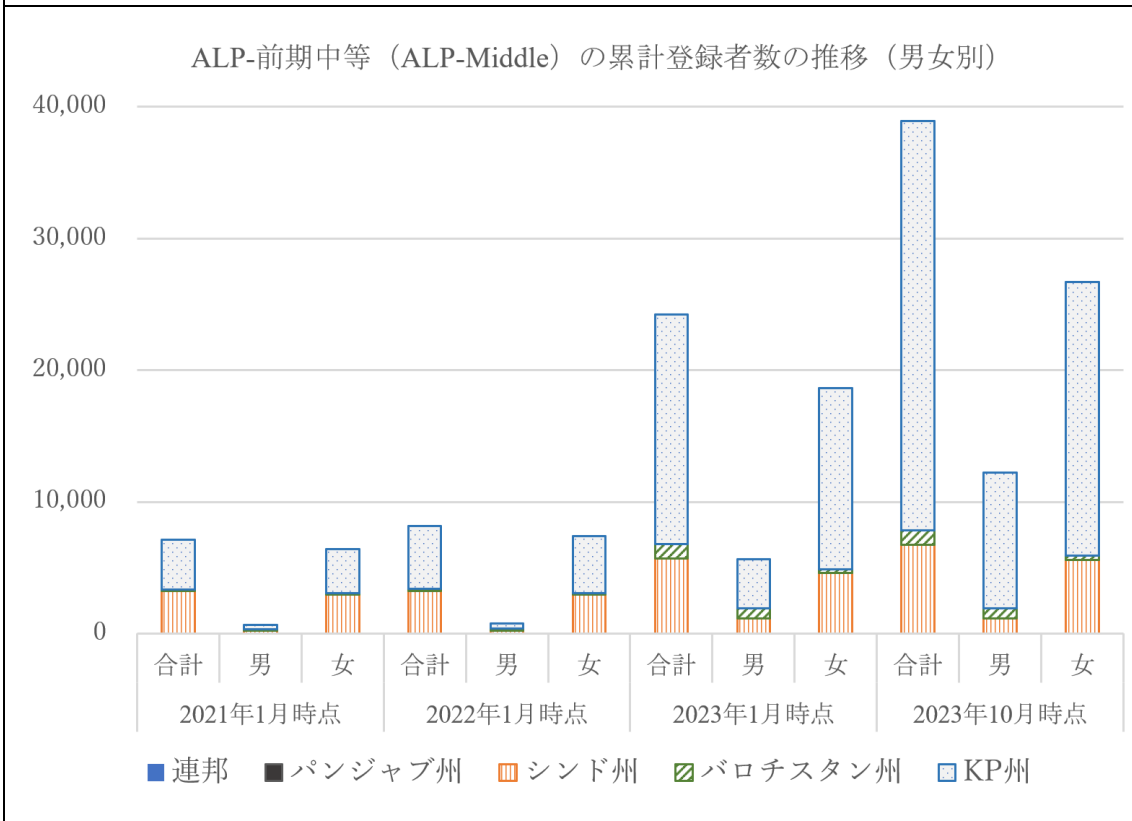
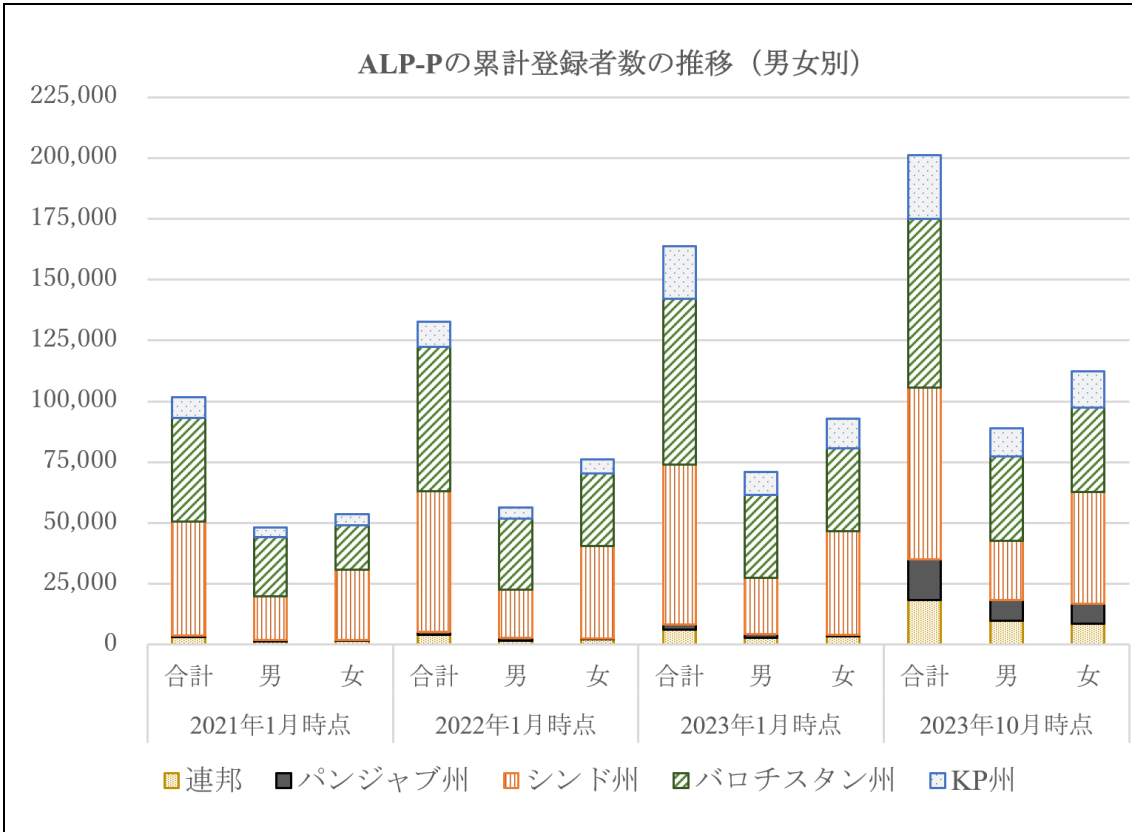
(1) プロジェクト目標の指標 1

2023年10月時点で、ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラム（ILS含む）に登録された学習者の累積数は301,693人に達した（目標値：199,312人、基準値：118,112人）。従って、プロジェクト目標の指標1は達成された。

表 4-21 ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムに登録された学習者の累積数（人）
（2023年10月現在のプロジェクト目標の指標1の進捗状況）

	地域	基準値 (2021年1月)	目標値 (2025年1月)	累計数 (2023年10月現在)		
				男	女	合計
ALP-P	連邦/イスラマ バード首都圏	3,138		9,825	8,603	18,428
	パンジャブ州	740		8,404	8,254	16,658
	シンド州	46,693		24,559	45,984	70,543
	バロチスタン州	42,575		34,635	34,622	69,257
	KP州	8,613		11,363	14,989	26,352
	小計	101,759	146,159	88,786	112,452	201,238
ALP-Middle / ALP-Middle Tech	連邦/イスラマ バード首都圏	0 / 0		0 / 53	0 / 151	0 / 204
	パンジャブ州	0 / 0		0 / 45	0 / 235	0 / 280
	シンド州	3,205 / 0		1,147 / 159	5,602 / 69	6,749 / 228
	バロチスタン州	150 / 0		768 / 53	316 / 43	1,084 / 96
	KP州	3,757 / 0		10,313 / 40	20,781 / 125	31,094 / 165
	小計	7,112 / 0	22,112	12,228 / 350	26,699 / 623	38,927 / 973
成人識字プ ログラム	連邦/イスラマ バード首都圏	16		33	127	160
	パンジャブ州	0		7,389	8,673	16,062
	シンド州	1,205		116	33,818	33,934
	バロチスタン州	8,020		3,344	7,055	10,399
	KP州	0		0	0	0
	小計	9,241	31,041	10,882	49,673	60,555
合計		118,112	199,312	112,246	189,447	301,693

出所：NFEMIS（JICA-AQAL プロジェクトチーム及びパンジャブ州識字局提供）



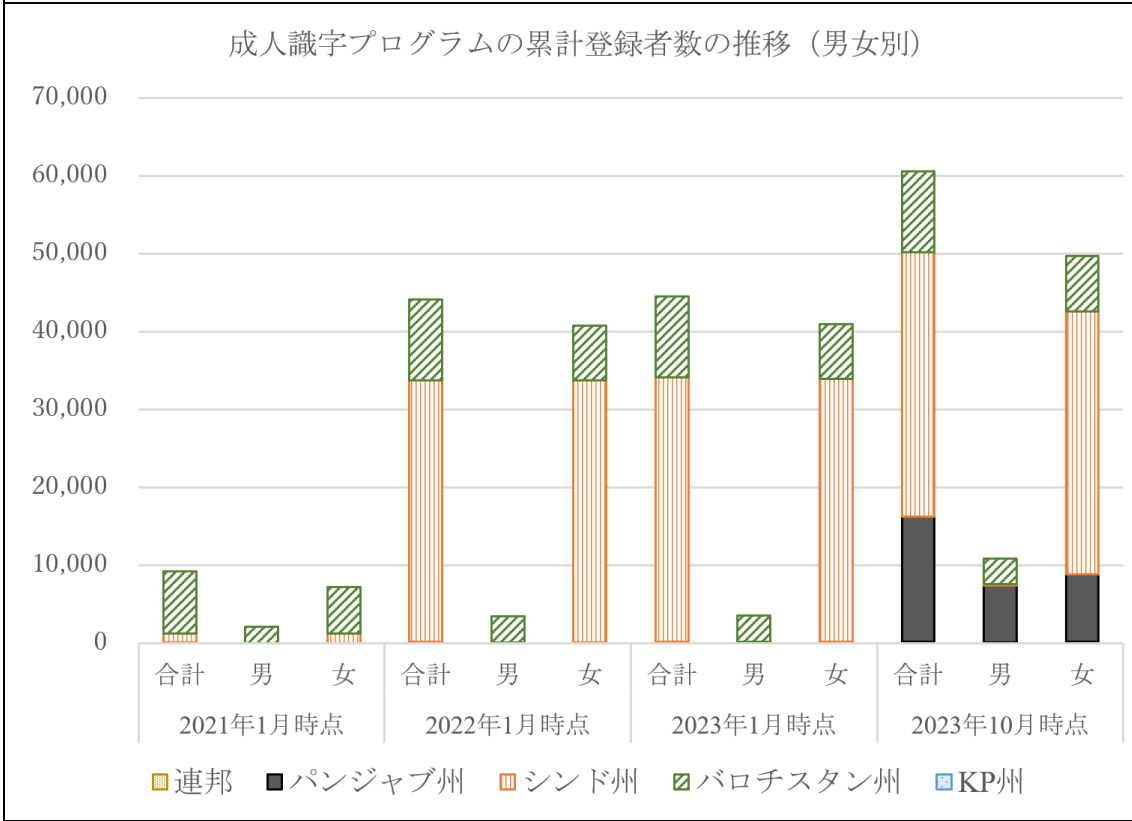
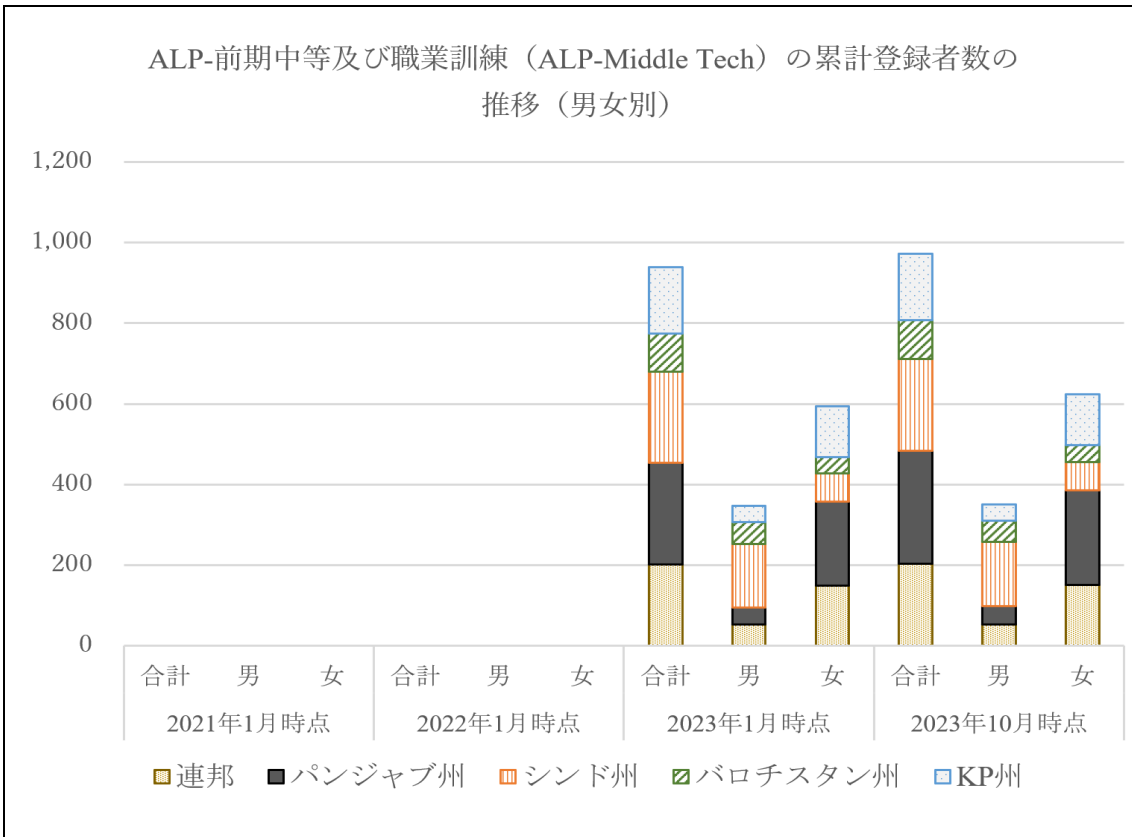


図 4-1 2021年から2023年までの累積登録者数（州別・男女別）

(2) プロジェクト目標の指標 2

本中間レビューにおいて、指標 2 の「学習成果」の定義を「修了試験の平均点」と明確にし、その目標値を、学習者が次のパッケージに進学し、初等・前期中等・コースの修了認証を受けることができる「修了試験の合格点である 40%以上」に設定することが提案された。中間レビューの時点では、試験は一部のマドラサのみで実施され、平均点の結果は 76%であった。他のパイロット地域においては、まだ試験が実施されておらず、データの制約により現時点で同指標の達成見込みを判断することは困難であった。

表 4-22 パイロット地域において ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムの修了試験の平均点（2023 年 9 月時点のプロジェクト目標の指標 2 の進捗状況）

	パイロット地域	試験結果（平均点）	
		目標値	進捗
ALP-P	公教育での補習コース	40%以上	N/A
	マドラサ		76%
	ICT サポートデリバリーモデル		N/A
ALP-E&S	ALP-Middle Tech センター	40%以上	N/A
成人識字プログラム	ILS と学習経歴認定（RPL）	40%以上	N/A

出所：NFEMIS（JICA-AQAL プロジェクトチーム提供）

4.4 上位目標

4.4.1 上位目標の指標の改訂

現行 PDM における上位目標の指標は、目標値が設定されていなかったため、中間レビュー時に、下表のとおり指標を改訂することが提案された。上位目標の達成度は、提案された改訂版の指標に基づき評価判断を行った。

表 4-23 上位目標の指標の改訂案

PDM Ver 1（現行）	PDM Ver 2（改訂案）
1. NFE を通じて修了証が授与された学習者の累積数が、2020 年の XX 人から 2027 年の YY 人に増加する。	1. NFE（ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラム）を通じて修了証が授与された学習者の累積数が、2021 年 1 月の 4,682 人から 2028 年 1 月の 65,680 人*に増加する。
2. ALP-P から ALP-E&S、または ILS から職業訓練への進学者の累積数が、2020 年の XX 人から 2027 年の YY 人に増加する。	2. ALP-P から ALP-E&S または公教育の前期中等**への進学者の累積数が、2021 年 1 月の 0 人から 2028 年 1 月の 27,710 人***に増加する。

* パキスタン教育統計 2020-21 によると、初等教育修了率は 79%、中等教育修了率は 58%である。このことから、2021 年 2 月から 2028 年 1 月までの累積数（目標値）は、まず 2021 年 2 月から 2025 年 1 月までに想定される ALP 学習者数（プロジェクト目標の指標 1 の目標値）にそれぞれの修了率を乗じて増加数を算出した（ALP-P：44,400 人×79%=35,076 人、ALP-P-E&S：15,000 人×58%=8,700 人）。成人識字の認証を受けた学習者の累積数に関しては、カリキュラムの学力レベルが初等教育と比較的近似しているため、初等教育の修了率（79%）を使用して増加数を算出した（21,800 人×79%=17,222 人）。よって、総増加数は

35,076+8,700+17,222=60,998 となり、累計数（目標値）は、4,682（基準値）+60,998（総増加数）=65,680（目標値）となる。

** 職業教育機関に進学するには、一般的に中等教育または高等教育の修了が要件となっているため、ILS を修了した学習者が職業教育機関に進学することは現実的ではないため、ILS から職業訓練への進学者累積数を指標から除外した。

*** パキスタン教育統計 2020-21 によると、初等教育から中等教育への進学率は 79%であり、2021 年 2 月から 2028 年 1 月までの ALP-P の修了認証を受ける学習者の累積数（上位目標の指標 1 の ALP-P 目標値）は 35,076 人と想定されていることから、指標 2 の目標値は、35,076 人×79%=27,710 人と算出された。

4.4.2 上位目標の進捗状況

上位目標：学習機会の多様化により、人的資本の開発が強化される。

→達成される見込みは高い。

(1) 上位目標の指標 1

2023 年 9 月時点で、ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムを通じて修了証が授与された学習者の累積数は、基準値の 4,682 人から 69,217 人（目標値：65,680 人）に達し、上位目標の指標 1 は達成された。ALP-P の提供機関数のさらなる増加と、新たに開発された ALP-E&S 及び成人識字プログラムの実施拡大が想定されるため、2028 年 1 月（プロジェクト完了の 3 年後）までに修了認証を授与される学習者はさらに増加することが見込まれる。

表 4-24 NFE を通じて修了認証を授与された学習者の累計数（人）

	地域	基準値 (2021 年 1 月)	目標値 (2025 年 1 月)	累計数 (2023 年 9 月現在)		
				男	女	合計
ALP-P	連邦/イスラマバード首都圏	108		277	315	592
	パンジャブ州	0		51	76	127
	シンド州	177		559	850	1,409
	バロチスタン州	3,716		6,011	3,680	9,691
	KP 州	0		498	1,132	1,630
	小計	4,001	39,077	7,396	6,053	13,449
ALP-Middle / ALP-Middle Tech	連邦/イスラマバード首都圏	0 / 0		0 / 0	0 / 0	0 / 0
	パンジャブ州	0 / 0		0 / 0	0 / 0	0 / 0
	シンド州	0 / 0		0 / 0	0 / 0	0 / 0
	バロチスタン州	0 / 0		0 / 0	0 / 0	0 / 0
	KP 州	0 / 0		248 / 0	2,398 / 0	2,646 / 0
	小計	0 / 0	8,700	248 / 0	2,398 / 0	2,646 / 0
成人識字プログラム	連邦/イスラマバード首都圏	0		0	0	0
	パンジャブ州	0		7,389	8,673	16,062
	シンド州	0		0	34,448	34,448

	地域	基準値 (2021年1月)	目標値 (2025年1月)	累計数 (2023年9月現在)		
				男	女	合計
	バロチスタン州	681		1,562	1,050	2,612
	KP州	0		0	0	0
	小計	681	17,903	8,951	44,171	53,122
合計			65,680	16,595	52,622	69,217

出所：NFEMIS（JICA-AQAL プロジェクトチーム及びパンジャブ州識字局提供）

(2) 上位目標の指標 2

2023年9月時点で、ALP-P から ALP-E&S または公教育の前期中等への進学者の累計数は 7,081 人（目標値：27,710 人）である。2021 年から 2028 年までの修了認証を受ける ALP-P 学習者の累計数は 35,076 人と推定される（想定される ALP-P の登録者数に修了率（44,400×79%）を乗じて算出）。これらを考慮すると、上位目標の指標 2 は 2028 年 1 月までに達成することは十分可能である。

表 4-25 ALP-P から ALP-E&S 又は公教育の前期中等への進学者の累計数

地域	基準値 (2021年1月)	目標値 (2028年1月)	進捗 (2023年9月)
連邦/イスラマバード首都圏	0		84
パンジャブ州	0		0
シンド州	0		5,415
バロチスタン州	0		1,582
KP州	0		0
合計	0	27,710	7,081

出所：NFEMIS（JICA-AQAL プロジェクトチーム提供）

4.5 実施プロセス

本プロジェクトの実施プロセスに関する特記事項を以下に示す。

4.5.1 プロジェクト運営体制

(1) JICA-AQAL プロジェクトチーム間のモニタリング体制

毎週の定例会（ALP-E&S の技術訓練に関連するチームメンバーは隔週）、及びすべてのチームメンバーが出席する月例会において、JICA-AQAL プロジェクトチームの間で情報共有や進捗確認が行われている。加えて、WhatsApp のグループの機能を活用するなどして、日々のコミュニケーションを円滑に行っている。

また、本プロジェクトは、モニタリングシート（Ver1：期間 2021 年 2 月～7 月、Ver2：期間 2021 年 8 月～2023 年 1 月、Ver3：期間 2023 年 2 月～6 月）、PMP、月次達成状況報告書を活用して、活動の進捗がモニタリングされている。

(2) JICA-AQAL プロジェクトチームと実施機関との進捗確認、情報共有、協議

JICA-AQAL プロジェクトチームは、日々のコミュニケーションに加えて、少なくとも四半期に一回のプロジェクトマネジメント定例会（パンジャブ州では運営会議）の開催を通じて、実施機関と活動の進捗確認や情報共有がされている。さらに、合同調整委員会（Joint Coordination Committee: JCC）を開催し（開催時期：2021年11月、2023年2月、2023年11月（本中間レビュー期間中に実施））、JICA、実施機関、JICA-AQAL プロジェクトチームの間で情報共有や合意形成を行っている。

4.6 促進要因

4.6.1 すべての人に公平な学習機会を提供するための柔軟性、包摂性、レジリエンス

NFE は、「誰一人取り残さない」という理念のもと、あらゆる年齢層の人々が、これまでの学習経歴や学習内容（職業訓練やライフスキルを含む）に応じて、ニーズに基づく柔軟なコースを提供している。また NFE は、社会包摂に加えて、災害や紛争、経済危機に適応できる強靱な（レジリエンス）教育を目指し、以下のような社会的に不利な立場に置かれている様々なグループに焦点を当てている。

- ・ 働く子どもたち、ストリートチルドレン、学習が遅いなど特別なニーズを持つ子どもたちなど、公教育を受けることが困難な子どもたちや若者たち、及び学習機会に恵まれない成人
- ・ 特に早期結婚や性的搾取の危険にさらされている女兒及び女性
- ・ 社会経済的に困窮している人、紛争や緊急事態の被害者、難民、受刑者
- ・ 遊牧民や、僻地あるいは十分なサービスがない地域に住む人など、支援が行き届きにくい人々
- ・ トランスジェンダーの人々
- ・ 障害を持つ人々
- ・ 民族的／宗教的少数派の人々
- ・ 公的教育制度に受け入れられる年齢を超えた子ども、青年、成人

このような多様な学習者のニーズに応えるため、本プロジェクトの支援を受けて策定された NFE 政策では、以下のような学習者を中心に据えた柔軟なアプローチが重視されている。

- ・ 学習者の移動手段、社会的背景、文化的障壁（特に女性、少女、働く子ども、遊牧民など）を考慮した、柔軟な学習時期と学習場所（コミュニティ内の出前施設、職場、マドラサ、刑務所など）
- ・ 学習者の環境とニーズに合った学習コンテンツとアプローチ／学習経歴認定と修了認証を伴う、速習及び適切な学習アプローチ

- ・ 社会経済的に恵まれない人々に配慮した低コストの学習モデル
- ・ 女兒、遊牧民、僻地や十分なサービスを受けられない地域住む人、障害を持つ人など、支援が行き届きにくい人々の視点に立った遠隔学習やデジタルコンテンツ
- ・ 遠隔地に住む人、紛争や緊急事態の被災者、難民、社会経済的に恵まれない人々などに配慮した、混合／ハイブリッド学習法 (Blended/Hybrid learning method) (デジタル遠隔学習と対面授業の組み合わせ)
- ・ 就職希望者、収入を得たい人、すでに社会に出ている人、特に働く子どもたちを考慮した、職業教育と前期中等教育の統合
- ・ 働く子ども、女性、女兒のための、家族や職場の経営者に対するコミュニティ・モビライゼーション
- ・ 女性や女兒に視点に立ち、女性のエンパワーメントの促進を踏まえ、能力開発の機会提供を通じた女性教師の支援・登用
- ・ 中途退学者のためのシームレスなラーニングパスを考慮した、事前学習の認定
- ・ トランスジェンダーの視点を取り入れるため、カリキュラムや教科書の開発へのトランスジェンダーの教員の参画
- ・ 障害を持つ人々や宗教的マイノリティの人々などを考慮した、差別のないインクルーシブな学習環境

多様な学習者のニーズに応えるためのこうした多岐にわたるアプローチは、NFE 政策の策定における協議 (政策レベル) や、コーディネーション・プラットフォームを通じた広範な NFE ステークホルダーとの協働プロセス (実施レベル) を経て形成されてきた。

4.6.2 ステークホルダーとの調整／連携

パキスタンでは、低い識字率と、OOSC が学齢期 (5 歳から 16 歳) の 32% を占める (パキスタン社会生活測定、2019/20 年) という大きな課題に直面している。リソースが限られている中で喫緊の課題に対応するため、政府の取り組みだけでなく、DPs や国内外の市民社会組織、学術機関など様々なステークホルダーを巻き込んで NFE は推進されてきた。このような協調アプローチを推進するため、本プロジェクトは以下の活動に貢献してきた。

(1) コーディネーション・プラットフォームの設立と活動の活性化

前述のとおり (詳細は 4.2.1 参照)、本プロジェクトは、コーディネーション・プラットフォームの設立と活性化に精力的に取り組んできた。コーディネーション・プラットフォームは、NFE ステークホルダーが共通認識をもって NFE を普及拡大するため、政策、戦略、計画に関する情報を共有する場として重要な役割を果たしている。また、ステークホルダーのリソース (資金、人材／組織) の適切な配分を図り、専門性、知見、ネットワークといった各ステークホルダーの強みを最大限に活用することを可能にする。OOSC 問題の危機的な状況の中、限られたリソースで NFE の普及拡大を進めるための代替的かつ革新的な解決策が求められており、このようなパキスタンの状況においては、同プラットフォームは特に重要な働きを持つ。JICA-AQAL プロジェクトチームと C/Ps は、1) 資材の調達・学習教材印刷、2) パイロットの実施とリサーチ、3) ALP

の普及拡大のためのリソース動員に取り組んでいる。(詳細は附属資料7を参照)

1) 資材の調達・学習教材印刷のためのリソース動員

本プロジェクトは、Taleemabad (カタール財団が出資する Ed-Tech 企業) との連携を通じた ALP-P と E&S のデジタル化と教員研修の実施、世界銀行との連携を通じたデジタルコンテンツ/ビデオの調達、UNICEF との連携を通じた ALP-P と ALP-E&S のコンテンツ開発と教材印刷、SUCCESS との連携を通じた成人識字プログラムの教材印刷など、様々なステークホルダーと協力して活動を実施している。

2) パイロットの実施とリサーチのためのリソース動員

本プロジェクトは、GPE との連携を通じたパンジャブ州での ALP-P のパイロットの実施 (1,000 センター)、シンド州教育基金 (Sindh Education Foundation: SEF) との連携を通じたシンド州の公立学校での ALP のパイロット実施、Taleemabad との連携を通じた ICT を活用した ALP-P/ALP-Middle/教員研修のパイロットの実施、UNHCR との連携を通じた KP 州のアフガニスタン難民のための ALP-P に関するリサーチの実施など、様々なステークホルダーと協働している。また、公立学校での補習プログラムに関しては、Sayad Babar Foundation と連携して効果検証が実施された。

さらに特筆すべきは、本プロジェクトは、既存の政府事業とも連携し、様々な教育環境でパイロットプロジェクトを実施していることである。例えば、連邦教育部 (Federal Directorate of Education) との連携を通じた公立学校での ICT を活用した ALP-P の実施、南パンジャブ教育局 (South Punjab Education Department) との連携を通じた働く子どもたちのための公立学校での早朝授業 (ALP-P と ALP E&S) の実施、NCHD との連携を通じたマドラサでの ALP-P の実施などが挙げられる。

3) ALP の普及拡大のためのリソース動員

本プロジェクトは、UNICEF、UNHCR、米国国際開発庁 (United States Agency for International Development: USAID)、TALEEM、世界銀行/ASPIRE、OOSC のためのチャレンジ基金 (Challenge Fund for OOSC)、アリ教育研究所 (Ali Institute of Education)、各州の教育基金、外務・英連邦・開発省 (Foreign, Commonwealth & Development Office: FCDO) など、ALP 普及拡大のために様々なステークホルダーと連携している。

(2) 大学機関と連携した活動の実施

1) AIOU との連携

本プロジェクトは、AIOU とのフェーズ 1 からの継続的連携を通じて、NFE セクターにおける教育の質を確保するための、NFE の教員資格コースの設立や、将来的にはディプロマコースの設立を見越した活動に取り組んでいる。また、OOSC は主に 10 歳

から 16 歳の年齢層に集中していることから、中等教育レベルの NFE 促進に大きなニーズがあり、本プロジェクトは ALP-E&S の開発に取り組んでいる。AIOU との連携のもと、カリキュラムと学習教材が開発され、教員の訓練も行われている。ALP-前期中等・職業訓練 (ALP-Middle Tech) においては、遠隔地に住む OOSC にリーチするための混合／ハイブリッド学習法 (Blended/Hybrid learning method) が開発された。AIOU を通じて 1,000 人以上の学習者に 18 ヶ月の遠隔学習コースを提供するパイロットプロジェクトが、連邦及び他の 4 州の 27 のパイロットセンターで開始された。

さらに、AIOU と NCHD との共同で「デジタル時代における識字能力の再定義 (Redefining Literacy in Digital Era)」(2022 年) に関する調査研修が実施された。同調査研修では、識字能力を自己申告に頼るのではなく、標準化されたツールを用いて識字能力を測定する必要性など、示唆に富む提言が示された。加えて、本プロジェクトは AIOU の生涯学習センター (Centre for Lifelong Learning: CLL) の設立を支援した。CLL は、生涯学習の研究拠点として、すべての人に生涯学習の機会提供を促進するため、幼児から高齢者まで幅広い層を対象としたコースを提供している。

- 2) アガ・カーン大学教育開発研究所 (Aga Khan University Institute for Educational Development: AKU-IED)⁴⁸との協力

フェーズ 1 では、AKU-IED との連携により、ALP-P モデルの有効性と効率性を評価するための調査が実施され、教員への研修も提供された。本プロジェクトでは、国内外の様々なステークホルダーや、州レベルのステークホルダー、学界のメンバーが参加する 2 日間のカンファレンスが開催された。同カンファレンスでは、様々な年齢層を対象にした ALP の有効性と、学習者の学習経歴認定及びライフスキルに基づく新しいカリキュラムの有用性が紹介された。

4.7 プロジェクトの実施を阻害した要因

- (1) NCP に準拠するという NFE セクターの政策変更

連邦、バロチスタン州、パンジャブ州、KP 州では、2021 年に策定された NCP に沿って NFE カリキュラムを改訂するという政策決定がなされた。このことにより、成果 2 において ALP-P のカリキュラムや教材の改訂を支援する活動に多くのリソースが費やされることとなったが、これは計画時に想定されていなかった活動であった。

- (2) 新型コロナウイルス感染症 (Coronavirus disease 2019: COVID-19) 拡大の影響

COVID-19 拡大の影響を受け、当初予定していた日本人専門家の現地入りが 6 カ月延

⁴⁸ AKU は 1983 年設立のパキスタン初の私立大学であり、ケニア、タンザニア、ウガンダ、UK、アフガニスタンに展開している。

期された結果、プロジェクトの開始業務は現地専門家のみによって行われることになった。遠隔監理を余儀なくされたことにより、現場の状況を的確に把握すること、現地専門家への指示やそれに対する現場からのフィードバックをタイムリーに得ることが困難であった。このような状況により、業務の進行や C/Ps との円滑なコミュニケーションに支障をきたした。

(3) 2022 年の洪水災害の影響

2022 年、パキスタンは 6 月から 8 月にかけて断続的にモンスーン雨に見舞われ、壊滅的な洪水が発生した。これにより推定 3,300 万人（同国人口の約 15%）が被災し、同年 8 月に非常事態宣言が発令された。この災害の影響を受けて、プロジェクト活動は一時中断された。活動再開後も、C/Ps は災害対策に従事することとなり、本プロジェクトの進行にも大きな影響を与えた。

(4) 政情不安

2022 年、内閣不信任案が可決され、暫定政府に政権が移った。暫定政府の任務と責任の範囲は限られているため、NFE にかかる制度整備や政策立案の手続きは停滞している。また、本プロジェクトは、C/P 担当官や主要職員の相次ぐ異動により大きな影響を受け、プロジェクト活動に関連する意思決定や予算配分にも遅れが生じている。政情不安は中間レビュー時も続いており、予定されていた国政選挙は 2024 年 2 月まで延期されたことにより、国政選挙が終わるまでは公文書の承認や人材採用手続きが滞るなどの重要なプロセスに遅れが生じている。

(5) パンジャブ州における活動開始の遅延

プロジェクト開始後に、JICA の要望により、コンセプトクリアランスノート（Concept Clearance Note: CCN）を実施機関から提出してもらうことになった。パンジャブ州以外の対象地域では、CCN の提出を待たずして活動を開始できたが、パンジャブ州では、CCN の提出が完了しなければ本プロジェクトの活動を開始すべきではないという実施機関の判断のもと、活動開始が 10 カ月ほど遅れることとなった。

第5章 評価結果

5.1 妥当性

以下に示す点から、本プロジェクトの妥当性は非常に高い。

5.1.1 パキスタン政府の開発政策との整合性

本プロジェクトは、パキスタンの開発政策と整合している。「国家教育政策枠組 (National Education Policy Framework)」(2018年)と「パキスタン・ビジョン2025年 (Pakistan Vision 2025)」(2014年)は、いずれも質の高い教育とOOSCを就学させることを優先的かつ重点的な目標として打ち出している。「州教育セクター計画 (Provincial Education Sector Plans)」(パンジャブ州:2019/20-2023/2024、シンド州:2019-2024、バロチスタン州:2020-2025、KP州:2020/21-2024/25)においても、OOSCへの対策としてNFEを重要な取り組みと位置づけ、NFEの強化を目標として掲げている。

5.1.2 パキスタンの開発ニーズとの整合性

本プロジェクトは、パキスタンの開発ニーズと整合している。「パキスタン社会・生活測定 (Pakistan Social and Living Measurement)」(2019/20)の調査によると、パキスタンは、学校に一度も通ったことがない5~16歳の子どもと、学校に通ったもののその後退学した子どもを含む相当数のOOSCを抱えている。地域別の5~16歳の学齢期のOOSCの割合は、バロチスタン州の47%(女性:59%、男性:38%)が最も高く、次いでシンド州の44%(女性:51%、男性:39%)、KP州の32%(女性:44%、男性:22%)、パンジャブ州の24%(女性:37%、男性:22%)となっている。依然として女子の割合が高いことが問題視されている。また、農村部におけるOOSCの割合が高く(農村部:37%、都市部22%)、地域間格差が大きいことも指摘されている。

「労働力調査 (Labour Force Survey)」の報告書(2020/21年)によると、識字率(10歳以上)は2018/19年の62.4%から2020/21年には62.8%(女性:51.9%、男性:73.4%)とわずかな上昇を示した。依然として人口の37%もの人々が非識字者(特に女性の非識字率は48.1%とより高い)という状況であり、これは、彼ら/彼女らの就職、高賃金の仕事、雇用の安定や福利厚生が充実した職への展望を著しく狭めている。

5.1.3 プロジェクトのアプローチの適切性

本プロジェクトは、これまでのJICAの支援実績を踏襲しており、連続的かつ発展的な技術支援のアプローチは、プロジェクト効果をさらに高めているうえ適切に設計されている。1997年以降の日本政府による一貫するNFE支援、特にフェーズ1支援の文脈を踏まえ、本プロジェクトは、パキスタン全土におけるNFEのさらなる普及拡大に取り組んでおり、特

に NFE 促進に不可欠な基盤整備に向けて、多面的かつ包括的なアプローチを採っている点
が特徴である。プロジェクト活動は、政策策定や仕組みの制度化、行政組織や人的資源の能
力強化など広範囲な分野を網羅しており、それらの取り組みは、多くの開発パートナー機関
と連携して推進されている。

また、本プロジェクトは、多様な受益者のニーズの視点に立った適切なアプローチに基
づいて設計されている。本プロジェクトは、「誰一人取り残さない」という理念に立ち、柔
軟性、包摂性、強靱性（レジリエンス）といった視点に重点を置いていることも特筆すべき
点である。すべての人に平等な学習機会を提供することを目指し、公平性に基づいたアプ
ローチが採用されている（詳細は 4.6.1 を参照）。

5.2 整合性

以下に示す点から、本プロジェクトの整合性は非常に高い。

5.2.1 日本の援助政策との整合性

本プロジェクトは日本の援助方針と整合している。「対パキスタン・イスラム共和国 国
別開発協力方針」（2018 年）において、「人間の安全保障の確保と社会基盤の改善」を重点
分野の 1 つに位置づけ、あらゆる人々に教育の機会が提供されるよう、教育へのアクセス向
上と、教育の質の改善を図ることを目指している。また、「対パキスタン・イスラム共和国
事業展開計画」（2018 年）では、重点分野として位置づけられた「人間の安全保障の確保と
社会基盤の整備」において「女子教育・NFE を通じた教育へのアクセスと質の改善」を個別
重要課題に掲げている。

5.2.2 他の日本の事業・支援との連携／調整

本プロジェクトは、下表に示すとおり、NFE を普及拡大するために他の JICA 事業と連
携している。

表 5-1 他の日本の事業・支援との連携／調整

他の JICA 事業	連携／調整
技術協力プロジェクト「シンド州 におけるインフォーマルセクター の女性家内労働者の生計向上およ び生活改善プロジェクト（Light- F）」（2017 年～2022 年）	<ul style="list-style-type: none"> ・本プロジェクトは、女性家内労働者のための 3 カ月の識字プログラムや教材を共同開発し、DL&NFE による承認手続きを促進した。 ・本プロジェクトは、Light-F のパイロット事業のための教員研修を支援した。
技術協力プロジェクト「アパレル 産業技能向上・マーケット多様化 プロジェクト」（2016 年～2020 年）	高付加価値繊維製品の生産等に関する情報交換が行われ、ALP-E&S の Middle Tech のマニュアル作成に活用した。
教育政策アドバイザー（2020 年度 から派遣）	・本プロジェクトは、アドバイザーとの情報共有やフィードバックを通じて、適格性認定制度（Accreditation mechanism）の構築や ALP の効果に関する調査などの活動を推進した。

他の JICA 事業	連携／調整
	<ul style="list-style-type: none"> ・本プロジェクトはアドバイザーと協同して関係機関との連携を推進した。
技術協力プロジェクト「ハイバル・パプトゥンハー州畜産開発を通じた生計向上プロジェクト」(2021年～2025年)	<ul style="list-style-type: none"> ・本プロジェクトは、女性が畜産の多くの作業に携わっていることから、識字プログラムのポスターを提供し、識字プログラムへの参加を促進した。また、本プロジェクトから提供されたポスターを参考に、適切な技術を示すフリップチャートが作成された。 ・本プロジェクトは今後も継続的な情報共有を通じて、ILS 教材（デジタル含む）や ALP-Middle Tech の開発を予定している。
技術協力プロジェクト「学校活動と住民参加を通じたジェンダーに配慮した就学継続プロジェクト」(2022年～2026年)	<ul style="list-style-type: none"> ・本プロジェクトは、フェーズ 1 で開発されたコミュニティ・モビライゼーションのマニュアルを提供し、コミュニティ・モビライゼーション・ハンドブックの開発に協力した。 ・本プロジェクトはまた、ALP のカリキュラムと学習教材を提供した。さらなる連携を図る予定である。
無償資金協力事業「シンド州北部農村部女子前期中等教育強化計画」(2016年～2018年)	本プロジェクトは、同無償事業で拡張された施設で識字プログラムと ALP を実施することについて協議した。

出所：モニタリングシート、質問票、JICA-AQAL プロジェクトチームからのヒアリング

5.2.3 他の開発パートナーとの連携／調整及び国際的枠組みとの整合性

(1) 他の開発パートナーとの連携／調整

前述のとおり（詳細は 4.6.2 を参照）、NFE は多様なステークホルダーの動員のもと推進されている。この文脈において、本プロジェクトは、コーディネーション・プラットフォームの設置と活性化や、ALP の手法を様々なステークホルダーに採用してもらうなど、多くのステークホルダーとの連携を通じて NFE の普及拡大を図る支援を行ってきた。さらに、本プロジェクトは、他ドナーの支援事業において、C/Ps が NFE 関連プログラムを設計・立案するための支援を提供してきた。このような連携・調整をとおして、本プロジェクトは NFE の推進に貢献している。

(2) 国際的な枠組み（持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）との整合性

本プロジェクトは、社会的に不利な立場に置かれた子ども、若者、成人を含む多様な人々に対して質の高い教育へのアクセスを向上させることを目的としており、SDG の目標 4（包摂的で公平な質の高い教育を確保し、すべての人のための生涯学習の機会を促進する）に合致している。また、各州の教育セクター計画において、OOSC を削減する強力な対応策として NFE を提唱しており、SDGs の達成に強いコミットメントを示している。さらに、本プロジェクトが普及を支援した NFEMIS は、SDGs の進捗状況

の把握や報告にも活用される予定であり、SDGs 達成に向けた情報管理に大きく貢献する。

加えて、本プロジェクトは NFE の推進を通じて、C/Ps と協働して、女性の識字率向上や女兒の教育への参加を促進している。このような取り組みは、SDG の目標 5（ジェンダー平等の達成とすべての女性と女兒のエンパワーメント）にも大きく貢献するといえる。

5.3 有効性

以下に示す点から、本プロジェクトの有効性は高い。

5.3.1 プロジェクト目標の達成見込み

社会的に不利な立場に置かれている子ども、若者、成人の質の高い教育へのアクセスは、柔軟で個々のニーズに対応した速習型代替学習を提供することにより、プロジェクト完了までにさらに改善されることが期待できる。ALP-P はすでに全国展開されており、様々な教育環境や組織で採用されている。2023 年 9 月時点で、4,000 以上のセンターにおいて ALP-P が採用されていることが確認された。

さらに本プロジェクトは、ALP-E&S と成人識字プログラムを開発し、その実施を促進してきた。その結果、2023 年 10 月時点で、ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムに登録された累積学習者数は 301,693 人にまで到達した。したがって、プロジェクト目標の指標 1（ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムにて登録された学習者の累積数が、2021 年 1 月の 118,112 人から 2025 年 1 月の 199,312 人に増加する）は達成された。

指標 2（パイロット地域において ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムの修了試験の平均点が合格点（40%）に達する）については、中間レビュー時点において、パイロットプログラムのうちマドラサでの ALP-P 導入でのみ修了試験が完了しており、平均点は 76%であった。しかしながら、他のパイロットプログラムでは修了試験まで実施が完了しておらず、データが取得不可のため、現時点では達成の見込みを判断することは困難であった。

5.3.2 プロジェクト目標の達成の要因

指標 1 の達成に影響を与えた要因として、本プロジェクトは多くの DPs や NGOs を巻き込んで ALP を推進してきたことや、コミュニティ参加型アプローチ（コミュニティ・モビライゼーション）により、ALP や成人識字プログラムの面的な普及拡大を可能にしたことが挙げられる。また、多様な学習者を包摂するという観点から、学習者中心の柔軟なプログラムを提供したことが、指標 1 の達成に貢献しているといえる。さらに、NFE が公教育と同等のものとして制度化されたことで、NFE がパキスタン社会におけるオルタナティブな学習の選択肢として認知度が高まってきたことも一因と考えられる。

指標 2 に関して、ALP と成人識字プログラムの質は、カリキュラムや学習教材の改訂・開発を通じて向上するが期待される。さらに、DPs や NGOs をはじめとする多様なステークホルダーとの連携により、想定以上に多くの教員に対して研修が実施された。教員への研修提供は、ALP の質を向上させる一因となり、プロジェクト目標の達成に貢献すると考えられる。

5.4 インパクト

以下に示す点から、本プロジェクトのインパクトは非常に高い。

5.4.1 上位目標の達成見込み

プロジェクト完了後 3 年までには、ラーニングパスの多様化を通じて、人的資本の開発が強化されることが期待される。先に述べたように（詳細は 4.4 参照）、指標 1 は達成されており、今後も ALP-P、ALP-E&S、成人識字プログラムの修了証が授与される学習者はさらに増加することが想定される。指標 2 に関しては、ALP-P から ALP-E&S または公教育の中等教育へ移行する学習者の数の大幅な増加が想定され、指標 2 を達成する見込みは十分にある。したがって、上位目標の達成の見込みは高い。

5.4.2 その他のインパクト

(1) NFE 法制定に向けた支援

本プロジェクトは、パンジャブ州、シンド州、バロチスタン州において、法務局との連携のもと、NFE 推進を強化するための法律改正に取り組んでいる。パンジャブ州では、NFE 法の草案が作成され、法務局をはじめとする関係者と協議を継続している。シンド州では、技術委員会（technical committee meeting）への出席を通じて継続的な技術支援が提供され、NFE 法（正式名：Sindh Literacy and Non-Formal Education Act）の法案が作成された。同法案は SE&LD に提出された後、2023 年に法務局によって正式な審査を受け、所轄機関（州内閣）に移された。バロチスタン州では、2023 年に法務局は NFE 法案を次の制定手続きに向けて承認した。同法律が正式に制定されれば、NFE の推進がより強固なものとなる。本プロジェクトのこれらの取り組みは、PDM の枠組みを超えた NFE のさらなる発展に極めて重要な役割を果たすと考えられる。

(2) NFE の革新的な教育アプローチが公教育に採用される

新しく策定された「パキスタン国定カリキュラム」（NCP）には、本プロジェクトが ALP のアプローチとして提唱しているいくつかの手法が取り入れられている。例えば、フォニックス（Phonics）という、文字を音と結びつけて学習する手法がその一つである。また、ALP で使用されているネズミの昔話を使った引き算の学習法も NCP で採用

された。さらに、シンド州では、本プロジェクトが ALP-Middle Tech において開発した 2 つの職業（グラフィックデザインとモノのインターネット（Internet of Things: IOT）のモジュールを公教育に加える支援を行っており、プロジェクト完了までに実現される予定である。このように、NFE のアプローチが公教育に統合されることは、相乗効果を生む取り組みであるといえる。

(3) 政策対話ツールの開発

OOSC が直面する課題に対応し、彼らのラーニングパスを阻害する要因の解決策を講じるための政策対話ツールが開発されている。同ツールは、課題とそれに対応する解決策（教訓）を蓄積していくものである。例えば、大半の OOSC は、教育修了証明書を受け取るために必要な児童登録証明書（Child Registration Certificate（B Form））を持っていないという問題に直面していた。そこで ALP-Middle Tech のプログラムでは、B フォームの取得を支援して、適宜修了証明を授与した。開発中の同ツールは、このような教訓を関係者と共有し、問題解決に向けた取り組みを促進することを目的としている。

5.5 効率性

以下に述べるとおり、プロジェクトの効率性に影響を与えるいくつかの阻害要因が確認されたが、それらのほとんどが外部要因であることから、プロジェクトの効率性は高い。

5.5.1 リソースの投入／投入のタイミング

前述のとおり（詳細は 4.7 を参照）、COVID-19 拡大の影響を受け日本人専門家の現地派遣が遅れ、プロジェクト活動の円滑な実施が阻害された。さらに、NFE セクターの政策変更により、ALP-P カリキュラムや学習教材の改訂支援にかかる活動を実施する必要が生じた。これにより当初想定されていなかった多大なリソースを投入することとなった。

5.5.2 プロジェクトの進捗状況／プロジェクト期間

前述のとおり（詳細は 4.7 を参照）、政情不安や暫定政権の発足により、C/P 担当官の頻繁な異動、実施機関による意思決定や予算配分に遅れが生じ、活動の進捗にも影響を与えた。また、2022 年の洪水災害によりプロジェクト活動が中断したことも進捗に影響を及ぼした。さらに、パンジャブ州でのプロジェクト活動の開始が、CCN 提出の必要性から大幅に延期された。成果とプロジェクト目標はプロジェクト完了までに達成される見込みではあるものの、残り 1 年のプロジェクト期間で活動を加速させる必要がある。

5.6 持続性

以下に示すことから、プロジェクト効果の持続性は高い。ただし、NFE 政策を効果的に

実施し、NFE を拡大・強化するためには、NFE 部・局は人材の確保、能力の開発、財源の獲得のためのさらなる取り組みの強化が必要である。

5.6.1 政策面

前述のとおり（詳細は 4.2.1.(1)を参照）、本プロジェクトは、NFE の推進に向けて、各対象地域の NFE 政策の策定・改訂に向けて技術支援を行ってきた。NFE 政策は、承認済みまたは承認を待っている状況であり、全対象地域においてプロジェクト完了までに達成する見込みである。なお、KP 州の政策は 2024 年 2 月の国政選挙後に承認される予定である。さらに本プロジェクトは、NFE 政策を実施するための具体的な取り組みが整理された NFE 戦略計画の策定を支援し、効果の持続性を強化している。加えて、コミュニティを巻き込んだ NFE 推進のためのコミュニティ・モビライゼーション戦略が全対象地域で承認された。このような政策や戦略の策定プロセスにおいて、本プロジェクトが C/Ps のオーナーシップを尊重していることは特筆すべき点である。

したがって、政策面からみたプロジェクト効果の持続性は非常に高い。

5.6.2 組織・体制面

前述のとおり（詳細は 4.2.1.(1)を参照）、本プロジェクトは、全対象地域において NFE 推進のための行政組織の強化に取り組み、組織改編や体制図改訂の技術支援を提供してきた。それに伴い、必要なポストとその役割が明確化、新設・増設された。中間レビュー時点で、NFE 局・部に創設されたポストには一定数のスタッフが新たに配置されたが、今後もさらなる人員配置が期待されている。また、本プロジェクトは、DPs や国内外の市民団体を含む多岐にわたるステークホルダーを動員するためのコーディネーション・プラットフォームの設立と活動の活性化を支援し、NFE 政策を実施するための基盤を構築してきた。さらに、効果的な NFE の実施と NFE の質の高い運営管理を確保するため、NFEMIS を活用したモニタリング・メカニズムの整備が促進された。

したがって、組織・体制面からプロジェクト効果の持続性は高い。

5.6.3 技術面

NFE 担当官の能力は 2 つのアプローチにより強化された。第一に、本プロジェクトは、NFE 政策や ALP カリキュラム・学習教材の開発・改訂や、認定・認証制度の整備、データに基づくマネジメントやモニタリングのシステムの構築など、NFE 担当官の通常業務において、多岐にわたる専門家や専門知識を有するステークホルダーを巻き込みながら、伴走支援を通じて技術移転を行った。このような協調と対話を通じて、NFE 担当官の能力は強化されてきた。第二に、NFE 担当官の能力は、NFE 実施のモニタリング、データに基づくマネジメント、NFEMIS の運用などの分野を扱う研修を通じて強化されてきた。

さらに、NFE の質を向上させるため、訓練を受けた NFE のマスタートレーナーを通じて

NFE の教員への支援が提供されてきた。また、研修教材の開発、マスタートレーナーや教員に対する研修の実施、その検証を含む研修システムの確立は、NFE の教員の継続的な能力開発を促進し、教員の能力の質を確保することが期待される。一方、NFE 局・部は、様々な DPs やその他の関連機関との連携・協力を通じて、人材育成を継続的に取り組む必要がある。特に、改訂された組織体制に基づいて新設・増設されたポストを踏まえ、新たに配属されるスタッフの能力開発が望まれる。

したがって、技術的側面からのプロジェクト効果の持続性はやや低い。

5.6.4 財政面

経済危機が続くパキスタンでは、NFE 推進のための資金を政府予算だけに頼ることは現実的ではない。このような状況に対処するため、NFE 局・部は、様々な DPs や市民社会組織を動員して、NFE 推進のための予算を獲得している。例えば、連邦政府は強力なオーナーシップをもって、250 億ルピーの「OOSC のためのナショナル・チャレンジ基金」を立ち上げた。また、バロチスタン政府は、NFE セクターの予算を 2014-15 年の 1,330 万ルピーから 2021-22 年には 3 億 3,135 万ルピーへと大幅に増額した。一方で、NFE 政策を効果的に実施し、NFE を拡大・強化するためには、さらなる予算獲得が求められる。さらに、限られたリソースで極めて多くの OOSC に対応するには、ALP のアプローチが費用対効果に優れていることを他の政府機関にも認知してもらい、政府機関の間でセクター横断的な連携を強化するが求められ、さらなるアドボカシー活動が必要である。

したがって、財政面からのプロジェクト効果の持続性はやや低い。

5.7 結論

以上より、本プロジェクトの妥当性は「非常に高い」、整合性は「非常に高い」、有効性は「高い」、インパクトは「非常に高い」、効率性は「高い」、持続性は「高い」と評価され、中間レビュー時点の本プロジェクトの総合評価は「高い」と判断される。

本プロジェクトは、組織や制度の強化（政策立案、組織改編、データに基づくマネジメントを含む）、コンテンツ開発、プログラム実施・評価、人材育成など、包括的に設計されている。そのことにより、C/Ps のリーダーシップをもって NFE の普及が飛躍的に促進された。また、C/Ps との密なパートナーシップのもと、多岐にわたるステークホルダーを動員して NFE が推進されていることは注目に値する。さらに、多様な学習オプションを提供する NFE の柔軟で包摂的かつ強靱的（レジリエント）なアプローチは、社会的、経済的、文化的背景により教育機会にアクセスできない学習者のニーズに対応することを可能にしている。

こうした取り組みを通じて、NFE 推進のための制度的基盤は強化されてきたといえる。一方で、政府実施機関及びステークホルダーにおける人材育成のさらなる強化と、パキスタン全土における質の高い NFE のさらなる拡大が期待される。

第6章 提言

プロジェクト完了に向けた提言と、プロジェクト期間の枠を超えた提言を以下に示す。

6.1 プロジェクト完了に向けた提言

6.1.1 質の高いNFEの実施及び拡大のための組織・制度的基盤の強化に向けた提言

質の高いNFEの実施とさらなる拡大を効果的に管理・調整するためには、組織・制度的基盤をさらに強化することが求められる。そのため、優先事項として実施すべき連邦及び各州の活動として、以下に提言を示す。

(1) 連邦/イスラマバード首都圏

- ・ NFEの政策フレームワークと戦略計画を最終化する。
- ・ 成人識字プログラムのカリキュラム及び学習教材を最終化する。

(2) パンジャブ州

- ・ NFE法及び戦略計画の承認を得る。
- ・ 州全体におけるALP-Pの実施を確実にするため、策定中の「NFE戦略計画2023-2030」に具体的なALP-P拡大計画を盛り込む。
- ・ シームレスな進級を確実にするために、ALP-E&S (ALP-Middle及びALP-Middle Tech) のカリキュラム及び学習教材の開発、試験導入を加速させる。
- ・ すでに割り当てられた予算を活用するため、成人識字プログラムのカリキュラム及び教科書の開発、試験導入を加速させる。

(3) シンド州

- ・ NFE法と組織再編の強化計画にかかる承認を得る。
- ・ 州・県レベルに設置される人員を転属または新規に配属し、人材不足解消に努める。
- ・ すでに割り当てられた予算を活用するため、ALP-Pの実施(5県でのOOSCプロジェクト)を促進するとともに、OOSCプロジェクトに対するIsDBからの資金獲得プロセスを進める。
- ・ プロジェクト完了までに、あるいはプロジェクト完了以降もALP-Pの学習教材の再検討を行う。

(4) バロチスタン州

- ・ NFE 法の承認を得る。
- ・ まだ配置されていない県の識字担当官（district literacy officers）の採用手続きを加速する。
- ・ 制定予定の NFE 法に則り、修了証書の発行手続きを簡略化し、学習者への証明書発行を円滑にする。

(5) KP 州

- ・ NFE 政策及び戦略計画の承認を得る。
- ・ NFE 政策及び戦略計画に基づいて NFE を拡大するため、新たに創設されたポストに人員を配置することや、Merged Areas Education Foundation (MAEF) を ESEF と合併させるなど、ESEF の組織体制をさらに強化する。

6.1.2 高い質を確保した NFE の拡大に向けた提言

質の高い NFE の効果的な管理、実施、拡大のためには、組織的な能力強化に加えて、技術的能力のさらなる強化が必要である。現在までに、すべての州で、研修システム、モニタリング・メカニズム、評価・認証制度、コミュニティ・モビライゼーション・マニュアルが承認あるいは承認される予定であることが確認された。今後の各州の課題は、整備されたシステムやメカニズムを機能させ、質が高く包摂的な NFE の拡大を着実にするために NFE のマネジメントを強化することである。この観点から、主要な提言を以下に挙げる。

- ・ 既存の職員に加え、創設された多くのポストに配属された各局／部の職員が、州から現場までの様々なレベルで NFE の実施を管理するため、定められた役割を果たすのに必要な専門的能力を構築することが肝要である。
- ・ 各専門分野において、技術的な参照先となるような州レベルで動員できるリソースパーソンを特定する。それには、すでに能力のある既存の人材を動員すべきである。
- ・ 現在進行中の新しい取り組み（例：(1) 連邦/イスラマバード首都圏におけるゼロ OOSC キャンペーン、デジタル・スクール・プログラム）の進捗状況を注視し、優良事例や実施上の課題を特定する。
- ・ 教員と学習者の自己学習を支援するためのデジタルツールの活用を促進する。
- ・ NFE 実施において、現場レベルでの定期的なモニタリングや指導のための教員支援体制をさらに強化する。

また、NFEMIS を活用し、エビデンスとデータに基づいた計画、実施及びモニタリングをさらに強化することを提言する。この観点から、優先的に取り組むべき事項を以下に示す。

- ・ NFE データの全国レベルでの標準化及び EMIS との統合を通じたデータに基づくマネジメントの導入・強化に向けて、連邦・州間のネットワークングを確立す

るため、連邦及び州レベルに NFEMIS 室 (cell) を創設する。

- ・ 異なるレベル (例：村落／ユニオンカウンシルの教育計画とモニタリングのレベル、NFE 局・部の意思決定レベル) におけるデータに基づくマネジメントを推進する。
- ・ PIE の研究部門 (Research Wing) や州の研究部門 (provincial research units/wings) が有する能力の活用や、研究コンソーシアム (Research consortium) や研究アドバイザーグループ (advisory group) との連携を通して、彼らの研究対象として、NFE に関連する研究活動を実施し、その経験を蓄積する。

6.1.3 質の高い NFE 拡大のために進行中の活動に向けた提言

プロジェクトの成果を確保するためには、進行中の活動を完了させることが不可欠である。以下に示す進行中の活動は、プロジェクト終了までに完了させるために加速する必要がある。

- ・ 成人識字プログラムのための RPL のアプローチを開発し、その効果を検証する。
- ・ 試験的導入 (パイロット) を通じて、ALP-Middle Tech のコンテンツとアプローチを見直し、改善する。
- ・ ICT に基づく ALP-P の開発と試験的導入 (パイロット) を実施する。

6.1.4 パキスタンの教育問題を解決する強力な手段としての多様な NFE アプローチの推進に向けた提言

財源をさらに動員することや、NFE が子ども、若者、成人のニーズに合った革新的／代替的なアプローチとして認知させるよう、NFE アプローチを一丸となって推進するためのさらなる取り組みが必要である。

- **OOSC 問題**：ALP アプローチを通じて、NFE に対する認識は、NFE が学校教育に次ぐ選択肢だという従来の認識から、NFE と学校教育の両方が等しく最良の選択肢であるという認識へと変化してきた。すべての OOSC に対して公教育のみで対応することは制度的にも財政的に不可能であるため、様々なステークホルダーとの連携を通じて多岐にわたる教育環境 (公立学校の補修コース、マドラサ、コミュニティベースなど) において ALP の採用を促進させる必要がある。
- **基礎学習 (Foundational Learning) / 学習危機 (Learning Crisis)**：COVID-19 や 2022 年の洪水以前から、学校教育における学習危機はパキスタンで大きな課題であったが、これらの人災や自然災害によって、その課題はさらに深刻化している。NFE はその性質上、個々のニーズに対応できる柔軟で、包摂的、公平、効果的かつ強靱 (レジリエント) なアプローチを採っており、基礎学習を向上させることや、質の低い教育による学力低下を軽減することに重点を置いている。本プロジェクトは、学校に通う子どもたちに対して基礎学習を向上させるための補習手段

として、パッケージ A と B を提供することや、Middle や Middle Tech の受講者の準備のためのキャッチアップ教材を開発した。これらの補習教材やキャッチアップ教材を、公教育現場で広く活用することを検討すべきである。

- **教育の連続性と技能向上の提供**：パキスタンでは、急速な経済・技術・社会の変化により、公教育と労働市場との間に需要と供給のミスマッチが生じている。需要と供給のミスマッチは、膨大な数の失業者と識字率の低い人口とも関連している。そのため、教育の継続性、特に初等から中等教育への連続性は極めて重要である。本プロジェクトが開発した Middle Tech アプローチは、対象とする学習者の社会的、経済的、文化的な需要と課題の解決策となりうる。Middle Tech の試験的導入の結果や教訓は、ステークホルダーとも広く共有し、彼らのプログラムにも適用できるようにする。
- **若者と成人の識字のための Recognition of Prior Learning (RPL) アプローチ**：開発中のデジタル教材を活用した RPL アプローチに関するパイロット研究の結果を、ステークホルダーと広く共有し、彼らのプログラムにも適用できるようにする。

6.1.5 JICA-AQAL プロジェクトチームへの提言

(1) ALP-P の有効性を具体的に示すための提言

ALP-P を修了した学習者の学習成果を分析・実証し、様々なメディアを通じて広報することにより、ALP-P の効果を目に見える形で示すことを提言する。学習成果の向上の根拠を具体的に示すことは、今後の ALP-P 拡大に必要なリソースをさらに動員することにつながる。

(2) 優良な事例や取り組みを州間で共有するための提言

JICA-AQAL プロジェクトチームは、NFE が強化・拡大されるため、各州の優良な事例や取り組みを他の州と共有し、それらの優良事例や取り組みが各州の状況に応じて分析・適用されるようにするための方法を模索することを提言する。そのためには、本プロジェクトはまず、各州において実施中の活動を密にモニタリングし、各州での優良事例／取り組み（例：連邦／ICT におけるゼロ OOSC キャンペーン）を特定、分析し、エビデンスに基づく NFE 拡大を促進するために他州へ共有する支援を行うことを提言する。

共有が推奨される優良事例の一例を以下に示す。

- ・（連邦）ゼロ OOSC キャンペーンは、データに基づいたマネジメントとステークホルダーとの調整を効果的に実施している。データと関係者間の議論に基づき、戦略的な方向性が打ち出されている（ALP-P 教材の追加印刷、ALP-P センター 200 カ所の追加開設のための予算化など）。

- ・ (連邦) NCHD によるマドラサでの ALP-P の実施や、デジタルを活用した学習にかかる知見・経験は広く共有され、促進されるべきである。
- ・ (パンジャブ州) 県レベルでの質の高い教育の提供を強化するため、District Trainers と呼ばれる教員研修担当官が各県に配置されている。また政府機関のセクター間の連携 (鉱業・鉱物部、刑務所部、農畜産部、漁業部) を通じて、成人の識字率向上のための様々な取り組みが行われている。さらに、透明性を確保するため、専用の教員登録ポータル (Teacher Registration Portal) を通じた NFE 教員の採用も優良事例と言える。
- ・ (シンド州) NFE 政策 (2017 年) の改訂は、特にシンド州教育基金 (SEF) と L&NFE との連携のもと、様々な NFE 実施者との協議も踏まえた改訂プロセスをとっている。NFE タスクフォースの提言に基づき、NFE 政策 (2017 年) を見直すサブ委員会 (sub-committee) の設置が通達された。改訂に関しては、現場での実践を通じて蓄積された草の根の経験に基づき、様々なステークホルダーからも提言を受けている。
- ・ (バロチスタン州) 関係政府機関、特に学校教育局 (School education department) や、定期的な NFE フォーラム会議を通じたドナーなどの実施パートナーとの緊密な連携。また、ドナーとの円滑な調整のための、連邦政府とバロチスタン州政府との積極的な連携も重要である。
- ・ (KP 州) 公的な EMIS と NFEMIS の間のデータ統合が完了した。このデータは、OOSC のための将来の戦略立案や調整に活用される。
- ・ (KP 州) ESEF は POHA (Participatory Online Homebased Alternative education) を開発し、辺境地や村落地域で遠隔学習を促進するために USB/Bluetooth を教員に提供した。また、対話的なデジタル科学実験の授業を提供する E-Lab も優良事例といえる。

6.2 プロジェクト期間の枠を超えた NFE 推進に向けた提言

NFE の質の向上及びさらなる拡大のため、プロジェクト期間を超えた提言を以下に示す。

- (1) NFE 政策と戦略計画の実施を促進するため、NFE 局・部のリーダーシップによる、NFE コーディネーション・フォーラムの定期的かつ継続的な開催。
- (2) NFE 政策と戦略計画を効果的に実施するため、NFE のメカニズムの強化、人材の能力開発、組織改編の継続的な実施。(例えば、バロチスタン州など一部の州では、識字教育や NFE プログラムの実施を加速するために、識字・ノンフォーマル教育を担当する別部門を設置することが提案される)。

(3) ALP と成人識字プログラムの質の高い実施とラーニングパスの連続性を確保するため、継続的な取り組みの実施。以下の分野における取り組みを提言する。

- ・ NFE の実施のための NFEMIS を活用した定期的かつ体系的なモニタリング。
- ・ 各技術分野（カリキュラム／教材開発、教員研修、計画・モニタリング、アセスメント、認証（certification）、認定（accreditation）など）における知識と専門性を蓄積している C/Ps の組織内外の中核的な人材の能力強化。
- ・ マスタートレーナーに定期的な指導や研修を行うことができるリードトレーナーを特定し、その能力を向上させることにより、リソース組織と連携して、NFE 教員の専門能力向上のための持続可能なメカニズムを開発する。なお、リードトレーナーは、リードトレーナーとしての潜在的能力を持つ既存のマスタートレーナーから選抜することができる。マスタートレーナーについては、C/Ps 内外の組織から選定することができる。

(4) 本プロジェクトで開発された ALP-E&S 及び成人識字プログラムの拡大

ALP 卒業生または公教育を受けた子どもたちに対して、ALP-E&S を継続的な教育や職業訓練への代替経路として提供することで、より柔軟で多様な学習の提供が達成される。同様に、成人に対しても、生計を向上させることができる識字プログラムを提供することによって、より柔軟で多様な学習の提供は達成される。したがって、ALP-E&S と成人識字プログラムを拡大することは極めて重要である。そのための提言を以下に示す。

- ・ 各対象グループにとって、どの実施手法が最も費用対効果が高く、利用しやすいかを特定するために、様々な提供モデルを検討し、試験的に導入すべきである。提供モデルには、様々な形式のデジタルコンテンツの活用、自己学習、ハイブリッドモデルなどが含まれる。
- ・ ALP-E&S を推進する費用は ALP-P よりも高くなると想定され、その実施と拡大にはより多くの資金と技術的資源が必要とされるため、ドナーや CSR からの資源動員を加速させる必要がある。この観点から、上述のように異なるモデルを試験的に導入すべきである。

(5) NFE セクターの知見とエビデンスを示すための調査の設計と実施

ALP を実施するための NFE 政策や制度的枠組みは整備・導入されたことから、今後は適切なタイミングで、OOSC への効果や、国の人的資本開発に対する効果やインパクトを確認・検証することが肝要である。

(6) 市民の意識向上

公教育と同等性があり、柔軟で多様な選択肢を提供する現実的な代替手段として、

NFE に対する市民の認識を向上させるために、各種メディアやフォーラムを活用すべきである。また、NFE 提供機関が、地元のコミュニティや保護者を啓発することにより地域レベルで NFE を推進するために不可欠な役割を果たすことができるように、コミュニティ・モビライゼーションをさらに強化すべきである。

(7) NFE 提供に関する世界の潮流にかかる調査の実施 (JICA)

本プロジェクトは、速習型学習プログラムを用いて、同等水準の教育成果を達成することが可能であることを確認する実証的調査を実施した。一方、世界には、質の高い教育を受けられない子どもたちがいる地域が多く存在しており、課題は残されている。OOSC と学校中退の問題は、革新的なアイデアで軽減されうる。教育セクターにおける速習教育を含め、NFE の役割を再考する必要がある。そのためには、速習教育、ILS、生涯学習など、NFE の効果に焦点を当てた世界的な知見・経験に関する研究を行うことが提案される。

(8) 他国の NFE への支援 (JICA)

上述のように、NFE を公教育と同等に第一の選択肢と捉える認識の変革が起きていることを踏まえ、JICA は他国への支援の可能性を検討することが推奨される。潜在的なパートナー国については、識字率、学校中退、OOSC に関する統計、及び NFE に関する JICA の課題別研修プログラムへの参加などを考慮し、彼らのニーズや関心に基づいて選定することができる。他国における JICA の NFE/成人識字の支援が具体化すれば、パキスタンにおける NFE/成人識字に関する豊富な実践的知見・経験が活用可能である。

第7章 教訓

パキスタンにおける JICA の技術協力は、1997 年に開始された。それ以来、JICA は一貫して NFE を包括的に支援し、技術協力を通じて、複合的な理由で公教育を受けることが困難な人々の学習機会を提供するための基盤を築いてきた。

JICA が支援する他の技術協力においても適応できる多くの教訓が、本プロジェクトから導き出された。以下に、とりわけ SDG4 達成を目指す他のプログラムやプロジェクトと共有するに値する重要な教訓を挙げる。

- (1) 長期的な戦略ビジョンに基づく一貫した包括的な支援により、子ども・若者の学びへの現実的な手段としての NFE の認知拡大・向上を実現した。

本プロジェクトは、政策立案や制度構築に始まり、開発された学習教材やコンテンツ (ALP) を用いた現場での実践に至るまで、一貫した包括的かつ多層的支援を提供した。これらの支援を通して、膨大な数の OOSC の問題に対応しなければならないパキスタンの文脈において、NFE が重要かつ有効な対応策であることを示した。また、現地の文化的背景や学習者のニーズに寄り添った柔軟な教育オプションを提供するアプローチは、NFE という代替進路に対する認知を効果的に広めるとともに、公教育から排除された人々の教育機会を拡大した。さらに JICA は、NFE に対する長期的な戦略ビジョンに基づいた継続的かつ包括的な支援に取り組んだことにより、NFE 分野における主要ドナーとして高く認知されることになった。

- (2) 現地専門家を効果的に配置した多層的なプロジェクトチームを構成し、C/Ps を伴走支援したことにより、NFE 推進に向けた C/Ps との実効的な協働と C/Ps の能力強化を促進した。

日本人専門家と現地専門家は、技術協力を共同で進めながら、共にプロジェクトをリードしてきた。本プロジェクトはまた、政策立案、カリキュラム、データに基づくマネジメント、コミュニティ・モビリゼーションなどの中核的な専門分野を担当する現地専門家と、各州に配置された C/Ps との調整を担当する現地専門家との連携をとおして活動実施を強化し、C/Ps の業務を近くで伴走支援してきた。このような多層的なサポート体制により、本プロジェクトは C/Ps と効果的かつ密なパートナーシップを組み、NFE を推進するための C/Ps の能力強化を図ることができた。このことは、多様なステークホルダーとの多角的な協力関係の構築や NFE セクターに対する大規模なリソース動員にも貢献している。

- (3) 政府機関に承認され、普及段階にある NFE カリキュラム・教科書・教材等が、他ドナーや他のプログラムとの連携を通じた大規模なリソース動員の促進につながった。

教育当局によって承認された、または承認される予定のカリキュラムや学習教材を含む様々なコンテンツを持っていることは、本プロジェクトが多数のドナーやプログラムからの大規模なリソース動員を主導するうえでの強みとなり、そのことは NFE の普及拡大にも大きく貢献した。

- (4) 統計的根拠を示すことによって、NFE と識字率向上の機運を創出・高揚した。

NFE に関する報告書（「Pakistan Non-Formal Education Annual Statistical Report 2020-21 (2023)」及び識字に関する報告書「Redefining Literacy in Digital Era (2023)」）は、パキスタンで初めて、データ収集、分析、出版されたものであり、NFE に関する報告書では国立研究機関（例：PIE）と、識字に関する報告書では国立放送大学（例：AIUO）と、本プロジェクトとの協働で実施された。この 2 つのオフィシャルレポートで確認された統計的根拠は、長い間軽視されてきた NFE や、識字率の課題に注目を当てることとなった。このことにより、本プロジェクトと C/Ps は、ステークホルダーの間でこの課題に取り組む機運を高めることができた。

- (5) 他セクター（保健、農業、畜産など）の政府機関との連携を通じて、基礎的な識字能力に複数の技能を組み合わせることで、識字に対する現地の多様なニーズに対応することができた。

基礎識字能力は、日常生活を営むうえで、生産性を高めるための基盤となる手段である。そのため本プロジェクトは、他の政府部門（保健、農業、畜産など）と積極的に連携し、複合的なニーズに対応した識字プログラムを開発してきた。それは、基礎識字能力を母子保健や個人の健康と保健衛生、農業、畜産、その他の職業における生産性向上といったスキルと統合させたものである。また、識字教育プログラムを修了した学習者に提供される修了証を通じて、さらなる教育の継続と技能の向上の機会を確保している。

- (6) 幅広い活動の実施を可能にするプロジェクト設計は、目標達成のために有効であった。

本プロジェクトは、NFE を推進する中で、新たに浮上するニーズに臨機応変に対応し、またその機会を最大限に生かすために、技術的・専門的なリソースを柔軟に活用してきたことで、目覚ましい成果を上げてきた。このようなダイナミックで柔軟な支援や取り組みは、目的を達成するために必要な主要な業務の概要をあまり細かく特定せずに大まかに説明した PDM だからこそ成し得たものである。

付属資料

Annex 1: プロジェクト・デザイン・マトリクス (Project Design Matrix: PDM) (現行)

Annex 2: PDM (案) (改訂案)

Annex 3: 活動計画票 (Plan of Operation: PO)

Annex 4: 評価グリッド

Annex 5: 州別のアウトプットの進捗及び達成状況

Annex 6: NFE のためのコーディネーション・プラットフォームのリスト

Annex 7: NFE 推進のための様々なステークホルダーとの連携・協力

Annex 8: 合同中間レビューの現地調査日程

Project Design Matrix

Project Title: Advancing Quality Alternative Learning Project phase 2 (AQAL Project phase2)

Implementing Agency: Ministry of Federal Education and Professional Training; Literacy and Non-Formal Basic Education Department, Punjab; Education and Literacy Department, Sindh; Social Welfare, Special Education, Literacy & Non-Formal Education and Human Rights Department, Balochistan; Elementary and Secondary Education Department, Khyber Pakhtunkhwa

Target Group: [Direct Beneficiary] 1) Federal Government and Provincial Governments (Punjab, Sindh, Balochistan and Khyber Pakhtunkhwa) in charge of Non-Formal Education
 2) District officers in Punjab, Sindh, Balochistan, Khyber Pakhtunkhwa and Federal areas
 3) Teachers of Non-formal basic education schools and Adult Literacy/community learning centers
 [Indirect Beneficiary] 1) Learners of pilot Non-formal basic education schools and Adult Literacy/community learning centers
 2) Non Formal Education Providers (Private Sector, Development Partners and NGOs/CSOs)

Period of Project: September 2020 to September 2024 (48 months)

Project Site: Federal area, Balochistan, Punjab, Sindh and Khyber Pakhtunkhwa

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumption
<p>Overall Goal Human Capital development is enhanced through diversification of learning paths.</p>	<p>1. Cumulative number of learners who are certified through NFE increases from XX in 2020 to YY in 2027. 2. Cumulative number of pass-outs from ALP-P promoting to ALP-E&S and those from ILS entering in vocational training increases from XX in 2020 to YY in 2027.</p>	NFEMIS	
<p>Project Purpose Access of disadvantaged children, youth and adults to quality basic education is improved by the availability of flexible/customized and accelerated/alternative learning programs.</p>	<p>1. Cumulative number of learners who are enrolled through NFE increases from XX in 2020 to YY in 2024. 2. Learning outcomes of learners improved in pilot areas (baseline-endline)</p>	<p>1. Plan document of the NFE provider and NFEMIS 2. NFEMIS</p>	<p>1. Public security does not get worse 2. There is no significant policy change in education sector</p>
<p>Outputs Output 1: Governance and management in NFE is strengthened.</p>	<p>1. Continuing education mechanism and coordination among stakeholders for ALP (P, E&S) and ILS developed 2. Number of new staff hired / number of staff trainings conducted 3. Number of NFE projects/providers using NFEMIS to manage their programs/projects 4. System for accreditation / quality assurance of NFE programmes developed</p>	<p>1. Interview to C/P organizations, stakeholders, development partners, and NGO NFE providers 2. Official document 3. NFEMIS 4. Official document</p>	<p>Governments of the Target areas allocate budget to implement ALP and ILS.</p>
<p>Output 2: ALP-P (Primary) Accelerated Learning Programme - Primary(ALP) is developed, revised and implemented in various educational settings.</p>	<p>1. ALP-P curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system revised 2. ALP-P applied in various settings and organizations 3. Professional capacity of teachers enhanced</p>	<p>1. Project document 2. NFEMIS Report 3. Interview with C/P organizations</p>	

<p>Output 3: ALP-E&S (Elementary/Elementary and Skills) ALP-E&S is designed and tested for out of school children, adolescent and youth as viable continuing education opportunities.</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ALP-E&S curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system developed and approved 2. Equivalency for ALP-E&S notified 3. Number of NFE providers implementing ALP-E&S 4. Professional capacity of teachers developed 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Interview with C/P organizations 2. NFEMIS 3. Official document 	
<p>Output 4: Youth & Adult Literacy (Integrated literacy and skills: ILS) Literacy, life skills and work skills programmes are developed and implemented for illiterate and neo-literate youth and adults.</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Curricula and materials developed and improved for a range of adult literacy programme (such as literacy & numeracy, health literacy, trade specific integrated literacy, short courses for neo-literates, life skills, etc.) 2. Assessment and Certification mechanism for adult literacy programmes developed, approved and implemented 3. NFE providers/organizations implementing literacy and life skills and work skills programmes/ILS 4. Professional capacity of teachers developed and enhanced 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Interview with C/P organizations 2. NFEMIS 3. Official document 	
<p style="text-align: center;">Activities</p>	<p>Inputs</p>		<p>Important Assumption</p>
	<p>The Japanese Side</p>	<p>The Pakistani Side</p>	

<p>1.1 Strengthen in functioning national and provincial coordination (involving all stakeholders), and formulate/strengthen mechanism in each target area for their sustainability</p> <p>1.2 Support in implementation of NFE policies and its strategic plans (e.g. 5 year NFE sector plan)</p> <p>1.3 Revise NFE policies and its strategic plans</p> <p>1.4 Support for restructuring and strengthening the administrative structure of NFE department/directorates at federal, provincial and district level</p> <p>1.5 Support for design/improve and approval of projects for expansion of NFE with due consideration of gender equity</p> <p>1.6 Facilitate in establishing/enhancing accreditation and certification mechanism for NFE</p> <p>1.7 Support to implement data driven management among NFE stakeholders in the Target Areas (e.g.Cycle of plan-implementation-monitoring-evaluation and capacity of evidence based management)</p> <p>1.8 Customize and introduce Non-Formal Education Management Information System (NFEMIS)</p> <p>1.9 Advise to integrate NFEMIS with National/Provincial EMIS</p> <p>1.10 Conduct training for staff at federal, provincial and district level to generate, analyze & utilize NFEMIS</p> <p>1.11 Improve community mobilization manual and conduct training of field staff</p> <p>1.12 Conduct training for staff at provincial and district level to develop local education plan</p> <p>1.13 Introduce and enhance community mobilization strategies in NFE implementation</p> <p>1.14 Support federal and provincial officers in research and development (R&D) for evidence based planning</p>	<p>(a) Dispatch of Experts Chief advisor, Project Coordinator, NFE expert(s), and necessary short-term experts when needs arise</p> <p>(b) Bearing expenses Cost for activities of JICA experts and local experts</p> <p>(c) Office machinery and equipment</p>	<p>(a) Services of Pakistan side's administrative and technical personnel</p> <p>(b) Office spaces (Islamabad, Karachi, Lahore, Quetta and Peshawar)</p> <p>(c) Supply or replacement of machinery, equipment, instruments, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the equipment provided by JICA</p> <p>(d) Available data and information related to the Project</p> <p>(e) Running expenses necessary for the implementation of the Project</p>
<p>2.1 Revise/ upgrade ALP-P curriculum and materials and related activities</p> <p>2.2 Facilitate to enhance capacity of ALP-P master trainers in Target areas</p> <p>2.3 Assess effect of ALP-P for its improvement</p> <p>2.4 Develop and pilot ICT supported delivery model in ALP-P</p> <p>2.5 Monitor and support implementation of ALP-P in Madrassah in pilot areas</p> <p>2.6 Monitor and support implementation of ALP-P in formal education remedial courses in pilot areas</p> <p>2.7 Facilitate and coordinate advocacy of ALP-P approach</p>		
Pre-Conditions		

3.1 Customize and introduce standards, curricula, assessment and learning materials of ALP Elementary /Elementary and skills, i.e. academic course and vocational course

3.2 Develop and implement equivalency mechanism for ALP Elementary /Elementary and skills, formal elementary education and national vocational framework

3.3 Customize training modules of ALP Elementary /Elementary and skills for federal, provincial, district officers and teachers

3.4 Support federal, provincial and district officers in development and implementation of training mechanisms

3.5 Train federal, provincial and district officers, and master trainers for ALP Elementary /Elementary and skills

3.6 Support to implement and examine effectiveness and innovation of ALP Elementary /Elementary and skills approaches through pilot projects

3.7 Develop and pilot ICT based ALP delivery model

3.8 Facilitate and coordinate advocacy of ALP Elementary /Elementary and skills approach

4.1 Customize and introduce standards, curricula, assessment and learning materials of Integrated literacy and skills(ILS) and Literacy for social impact (LSI)

4.2 Develop short courses for neo-literate to enhance literacy and bridge continuing education/ vocational training

4.3 Develop and implement equivalency mechanism between ILS, Formal education and national vocational framework

4.4 Customize training modules of literacy for federal, provincial, district officers and teachers

4.5 Train federal, provincial and district officers, and master trainers


4.6 Support federal, provincial and district officers in development and implementation of adolescents, youth and adult literacy programs

4.7 Examine effectiveness of ILS/LSI programmes through pilot projects

4.8 Develop and pilot ICT supported delivery model in ILS/LSI

4.9 Facilitate and coordinate advocacy of ILS/LSI approach

Public security does not get worse.


<Issues and countermeasures>

Project Design Matrix

Project Title: Advancing Quality Alternative Learning Project phase 2 (AQAL Project phase2)

Version 1

Implementing Agency: Ministry of Federal Education and Professional Training; Literacy and Non-Formal Basic Education Department, Punjab; Education and Literacy Department, Sindh; Social Welfare, Special Education, Literacy & Non-Formal Education and Human Rights Department, Balochistan; Elementary and Secondary Education Department, Khyber Pakhtunkhwa

Dated _____, _____, _____

Target Group: [Direct Beneficiary] 1) The staff of the Ministry, the Punjab Department, the Sindh Department, the Balochistan Department, and Khyber Pakhtunkwa Department

2) District officers in Punjab, Sindh, Balochistan, Khyber Pakhtunkhwa and Federal areas

3) Teachers of Non-formal basic education schools and Adult Literacy/community learning centers

[Indirect Beneficiary] 1) Learners of pilot Non-formal basic education schools and Adult Literacy/community learning centers


2) Non Formal Education Providers (Private Sector, Development Partners and NGOs/CSOs)

Period of Project: February 2021 to January 2025 (48 months)

Project Site: Federal area, Balochistan, Punjab, Sindh and Khyber Pakhtunkhwa

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumption	Achievement	Remarks
Overall Goal Human Capital development is enhanced through diversification of learning paths.	OG1 Cumulative number of learners who are certified through NFE (ALP-P, ALP-E&S, and Adult Literacy Programs) increases from 4,682 in January 2021 to 65,680 in January 2028. OG2 Cumulative number of pass-outs from ALP-P promoting to ALP-E&S or formal middle education increases from 0 in January 2021 to 27,710 in January 2028.	NFEMIS			
Project Purpose Access of disadvantaged children, youth and adults to quality basic education is improved by the availability of flexible/customized and accelerated/alternative learning programs.	PP1 Cumulative number of learners who are enrolled in ALP-P, ALP-E&S, and Adult Literacy Programs increases from 118,112 in January 2021 to 199,312 in January 2025. PP2 The average score of final assessments in ALP-P, ALP-E&S, and Adult Literacy Programs reaches to the passing score (40%) in pilot areas.	1. Plan document of the NFE provider and NFEMIS 2. NFEMIS	1. Public security does not get worse 2. There is no significant policy change in education sector		
Outputs Output 1: Governance and management in NFE is strengthened.	1. Continuing education mechanism and coordination among stakeholders for ALP (P, E&S) and ILS developed 2. Number of new staff hired / number of staff trainings conducted 3. Number of NFE providers using NFEMIS to manage their programs/projects 4. System for accreditation / quality assurance of NFE programmes developed	1. Interview to C/P organizations, stakeholders, development partners, and NGO NFE providers 2. Official document 3. NFEMIS 4. Official document	Governments of the Target areas allocate budget to implement ALP and ILS.		

<p>Output 2: ALP-P (Primary) Accelerated Learning Programme - Primary(ALP) is developed, revised and implemented in various educational settings.</p>	<p>1. ALP-P curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system revised</p> <p>2. ALP-P applied in various settings and organizations</p> <p>3. Professional capacity of teachers enhanced</p>	<p>1. Project document</p> <p>2. NFEMIS Report</p> <p>3. Interview with C/P organizations</p>			
<p>Output 3: ALP-E&S (Elementary/Elementary and Skills) ALP-E&S is designed and tested for out of school children, adolescent and youth as viable continuing education opportunities.</p>	<p>1. ALP-E&S curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system developed and approved</p> <p>2. Equivalency for ALP-E&S notified</p> <p>3. Number of NFE providers implementing ALP-E&S</p>	<p>1. Interview with C/P organizations</p> <p>2. Official document</p> <p>3. NFEMIS</p>			
<p>Output 4: Youth & Adult Literacy (Integrated literacy and skills: ILS) Literacy, life skills and work skills programmes are developed and implemented for illiterate and neo-literate youth and adults.</p>	<p>1. Curricula and materials developed and improved for a range of adult literacy programme (such as literacy & numeracy, health literacy, trade specific integrated literacy, short courses for neo-literates, life skills, etc.)</p> <p>2. Assessment and Certification mechanism for adult literacy programmes developed, approved and implemented</p> <p>3. NFE providers implementing literacy and life skills and work skills programmes/ILS</p> <p>4. Professional capacity of teachers developed and enhanced</p>	<p>1. Interview with C/P organizations</p> <p>2. NFEMIS</p> <p>3. Official document</p>			

Activities	Inputs		Important Assumption
	The Japanese Side	The Pakistani Side	
<p>1.1 Strengthen in functioning national and provincial coordination (involving all stakeholders), and formulate/strengthen mechanism in each target area for their sustainability</p> <p>1.2 Support in implementation of NFE policies and its strategic plans (e.g. 5 year NFE sector plan)</p> <p>1.3 Revise NFE policies and its strategic plans</p> <p>1.4 Support for restructuring and strengthening the administrative structure of NFE department/directorates at federal, provincial and district level</p> <p>1.5 Support for design/improve and approval of projects for expansion of NFE with due consideration of gender equity</p> <p>1.6 Facilitate in establishing/enhancing accreditation and certification mechanism for NFE</p> <p>1.7 Support to implement data driven management among NFE stakeholders in the Target Areas (e.g.Cycle of plan-implementation-monitoring-evaluation and capacity of evidence based management)</p> <p>1.8 Customize and introduce Non-Formal Education Management Information System (NFEMIS)</p> <p>1.9 Advise to integrate NFEMIS with National/Provincial EMIS</p> <p>1.10 Conduct training for staff at federal, provincial and district level to generate, analyze & utilize NFEMIS</p> <p>1.11 Improve community mobilization manual and conduct training of field staff</p> <p>1.12 Conduct training for staff at provincial and district level to develop local education plan</p> <p>1.13 Introduce and enhance community mobilization strategies in NFE implementation</p> <p>1.14 Support federal and provincial officers in research and development (R&D) for evidence based planning</p> <p>2.1 Revise/ upgrade ALP-P curriculum and materials and related activities</p> <p>2.2 Facilitate to enhance capacity of ALP-P master trainers in Target areas</p> <p>2.3 Assess effect of ALP-P for its improvement</p> <p>2.4 Develop and pilot ICT supported delivery model in ALP-P</p> <p>2.5 Monitor and support implementation of ALP-P in Madrassah in pilot areas</p> <p>2.6 Monitor and support implementation of ALP-P in formal education remedial courses in pilot areas</p> <p>2.7 Facilitate and coordinate advocacy of ALP-P approach</p> <p>3.1 Customize and introduce standards, curricula, assessment and learning materials of ALP Elementary /Elementary and skills, i.e. academic course and vocational course</p> <p>3.2 Develop and implement equivalency mechanism for ALP Elementary /Elementary and skills, formal elementary education and national vocational framework</p> <p>3.3 Customize training modules of ALP Elementary /Elementary and skills for federal, provincial, district officers</p>	<p>(a) Dispatch of Experts Chief advisor, Project Coordinator, NFE expert(s), and necessary short-term experts when needs arise</p> <p>(b) Bearing expenses Cost for activities of JICA experts and local experts</p> <p>(c) Office machinery and equipment</p>	<p>(a) Services of Pakistan side's administrative and technical personnel</p> <p>(b) Office spaces (Islamabad, Karachi, Lahore, Quetta and Peshawar)</p> <p>(c) Supply or replacement of machinery, equipment, instruments, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the equipment provided by JICA</p> <p>(d) Available data and information related to the Project</p> <p>(e) Running expenses necessary for the implementation of the Project</p>	<p>Public security does not get worse.</p> <p style="text-align: center;"></p> <p><Issues and countermeasures></p>

<p>and teachers</p> <p>3.4 Support federal, provincial and district officers in development and implementation of training mechanisms</p> <p>3.5 Train federal, provincial and district officers, and master trainers for ALP Elementary /Elementary and skills</p> <p>3.6 Support to implement and examine effectiveness and innovation of ALP Elementary /Elementary and skills approaches through pilot projects</p> <p>3.7 Develop and pilot ICT based ALP delivery model</p> <p>3.8 Facilitate and coordinate advocacy of ALP Elementary /Elementary and skills approach</p> <p>4.1 Customize and introduce standards, curricula, assessment and learning materials of Integrated literacy and skills(ILS) and Literacy for social impact (LSI)</p> <p>4.2 Develop short courses for neo-literate to enhance literacy and bridge continuing education/ vocational training</p> <p>4.3 Develop and implement equivalency mechanism between ILS, Formal education and national vocational framework</p> <p>4.4 Customize training modules of literacy for federal, provincial, district officers and teachers</p> <p>4.5 Train federal, provincial and district officers, and master trainers</p> <p>4.6 Support federal, provincial and district officers in development and implementation of adolescents, youth and adult literacy programs</p> <p>4.7 Examine effectiveness of ILS/LSI programmes through pilot projects</p> <p>4.8 Develop and pilot ICT supported delivery model in ILS/LSI</p> <p>4.9 Facilitate and coordinate advocacy of ILS/LSI approach</p>			
---	--	--	--

Tentative Plan of Operation (Punjab)

Version 1

Project Title: Advancing Quality Alternative Learning Project phase2: Punjab

Activities Sub-Activities							Relevant Organizations					Year	1st Year (2021)				2nd Year (2022)				3rd Year (2023)				4th Year (2024)				5th Year (2025)				Monitoring		
							DL&NFBE	SED					TEVT	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	Achievements	Issue & Countermeasures
								PMIU	PCTB	QAED	PEC																								
Output 1: Governance and management in NFE is strengthened																																			
1.1 Strengthen in functioning national and provincial coordination (involving all stakeholders), and formulate/ strengthen mechanism in each target area for							X	X	X	X	X	X	Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.2 Support in implementation of NFE policies and its strategic plans (e.g.5 year NFE sector plan)							X	X	X	X	X	X	Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.3 Revise NFE policies and its strategic plans							X	X					Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.4 Support for restructuring and strengthening the administrative structure of NFE department/directorates at federal, provincial and district level							X						Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.5 Support for design/improve and approval of projects for expansion of NFE with due consideration of gender equity							X						Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.6 Facilitate in establishing/ enhancing accreditation and certificate mechanism for NFE							X						Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.7 Support to implement data driven management among NFE stakeholders in the Target Areas (e.g.Cycle of plan-implementation-monitoring-evaluation							X	X	X	X	X	X	Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.8 Customize and introduce Non-Formal Education Management Information System (NFEMIS)							X	X					Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.9 Advise to integrate NFEMIS with National/Provincial EMIS							X	X					Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.10 Conduct training for staff at federal, provincial and district level to generate, analyze & utilize NFEMIS							X	X					Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.11 Improve community mobilization manual and conduct training of field staff							X						Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.12 Conduct training for staff at provincial and district level to develop local education plan							X						Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.13 Introduce and enhance community mobilization strategies in NFE implementation							X						Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
1.14 Support federal and provincial officers in research and development (R&D) for evidence based planning							X	X	X	X	X	X	Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
Output 2: Accelerated Learning Programme - Primary (ALP-P) is developed, revised and implemented in various educational settings																																			
2.1 Revise/ upgrade ALP-P curriculum and materials and related activities							X		X	X	X		Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
2.2 Facilitate to enhance capacity of ALP-P master trainers in Target areas							X			X			Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
2.3 Assess effect of ALP-P for its improvement							X				X		Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
2.4 Develop and pilot ICT supported delivery model in ALP-P							X		X				Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
2.5 Monitor and support implementation of ALP-P in Madrassah in pilot areas							X	X					Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
2.6 Monitor and support implementation of ALP-P in formal education remedial courses in pilot areas							X	X		X	X		Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					
2.7 Facilitate and coordinate advocacy of ALP-P approach							X	X	X	X	X		Plan	[Gantt chart showing activity from Q1 2021 to Q4 2025]																					

Tentative Plan of Operation (Balochistan)

Version 1

Project Title: Advancing Quality Alternative Learning Project phase2: Balochistan																	Monitoring													
Activities Sub-Activities	Relevant Organizations							Year	1st Year (2021)				2nd Year (2022)				3rd Year (2023)				4th Year (2024)				5th Year (2025)				Achievements	Issue & Countermeasures
	Social Welfare and Literacy Dpt. DL&NFE	Secondary Education Dpt.					B-TEVT		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV						
		PPIU	BOC&EC	PITE	BAEC	BTBB																								
Output 1: Governance and management in NFE is strengthened																														
1.1 Strengthen in functioning national and provincial coordination (involving all stakeholders), and formulate/ strengthen mechanism in each target area for	X	X	X	X	X	X	X	Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.2 Support in implementation of NFE policies and its strategic plans (e.g.5 year NFE sector plan)	X	X	X	X	X	X	X	Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.3 Revise NFE policies and its strategic plans	X							Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.4 Support for restructuring and strengthening the administrative structure of NFE department/directorates at federal, provincial and district level	X							Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.5 Support for design/improve and approval of projects for expansion of NFE with due consideration of gender equity	X							Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.6 Facilitate in establishing/ enhancing accreditation and certificate mechanism for NFE	X							Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.7 Support to implement data driven management among NFE stakeholders in the Target Areas (e.g.Cycle of plan-implementation-monitoring-evaluation	X	X	X	X	X	X	X	Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.8 Customize and introduce Non-Formal Education Management Information System (NFEMIS)	X	X						Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.9 Advise to integrate NFEMIS with National/Provincial EMIS	X	X						Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.10 Conduct training for staff at federal, provincial and district level to generate, analyze & utilize NFEMIS	X	X						Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.11 Improve community mobilization manual and conduct training of field staff	X							Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.12 Conduct training for staff at provincial and district level to develop local education plan	X							Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.13 Introduce and enhance community mobilization strategies in NFE implementation	X							Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
1.14 Support federal and provincial officers in research and development (R&D) for evidence based planning	X	X	X	X	X	X	X	Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
Output 2: Accelerated Learning Programme - Primary (ALP-P) is developed, revised and implemented in various educational settings																														
2.1 Revise/ upgrade ALP-P curriculum and materials and related activities	X		X	X	X	X		Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
2.2 Facilitate to enhance capacity of ALP-P master trainers in Target areas	X			X				Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
2.3 Assess effect of ALP-P for its improvement	X				X			Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
2.4 Develop and pilot ICT supported delivery model in ALP-P	X							Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
2.5 Monitor and support implementation of ALP-P in Madrassah in pilot areas	X	X						Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
2.6 Monitor and support implementation of ALP-P in formal education remedial courses in pilot areas	X	X		X	X	X		Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					
2.7 Facilitate and coordinate advocacy of ALP-P approach	X	X						Plan	[Gantt chart showing progress from 2021 to 2025]																					

Tentative Plan of Operation (Khyber Pakhtunkhwa)

Version 1

Project Title: Advancing Quality Alternative Learning Project phase2: KP

Activities							Monitoring																													
							Relevant Organizations							Year	1st Year (2021)				2nd Year (2022)				3rd Year (2023)				4th Year (2024)				5th Year (2025)				Achievements	Issue & Countermeasures
							Elementary and Secondary Education Department					KP-TEVT	I		II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV							
Sub-Activities	NFE Unit	EMIS/ ESRI	DCTE	DPD	E&SEF	I	II	III	IV	I	II			III																IV	I	II	III	IV	I	II
Output 1: Governance and management in NFE is strengthened																																				
1.1 Strengthen in functioning national and provincial coordination (involving all stakeholders), and formulate/ strengthen mechanism in each target area for their sustainability																																				
1.2 Support in implementation of NFE policies and its strategic plans (e.g.5 year NFE sector plan)																																				
1.3 Revise NFE policies and its strategic plans																																				
1.4 Support for restructuring and strengthening the administrative structure of NFE department/directorates at federal, provincial and district level																																				
1.5 Support for design/improve and approval of projects for expansion of NFE with due consideration of gender equity																																				
1.6 Facilitate in establishing/ enhancing accreditation and certificate mechanism for NFE																																				
1.7 Support to implement data driven management among NFE stakeholders in the Target Areas (e.g.Cycle of plan-implementation-monitoring-evaluation and capacity of evidence based management)																																				
1.8 Customize and introduce Non-Formal Education Management Information System (NFEMIS)																																				
1.9 Advise to integrate NFEMIS with National/Provincial EMIS																																				
1.10 Conduct training for staff at federal, provincial and district level to generate, analyze & utilize NFEMIS																																				
1.11 Improve community mobilization manual and conduct training of field staff																																				
1.12 Conduct training for staff at provincial and district level to develop local education plan																																				
1.13 Introduce and enhance community mobilization strategies in NFE implementation																																				
1.14 Support federal and provincial officers in research and development (R&D) for evidence based planning																																				
Output 2: Accelerated Learning Programme - Primary (ALP-P) is developed, revised and implemented in various educational settings																																				
2.1 Revise/ upgrade ALP-P curriculum and materials and related activities																																				
2.2 Facilitate to enhance capacity of ALP-P master trainers in Target areas																																				
2.3 Assess effect of ALP-P for its improvement																																				
2.4 Develop and pilot ICT supported delivery model in ALP-P																																				
2.5 Monitor and support implementation of ALP-P in Madrassah in pilot areas																																				
2.6 Monitor and support implementation of ALP-P in formal education remedial courses in pilot areas																																				
2.7 Facilitate and coordinate advocacy of ALP-P approach																																				

Advancing Quality Alternative Learning (AQAL) Project Phase2
Evaluation Grid for the Mid-Term Review

I. Project Performance

1. Inputs		
Items	Information to be collected	Data collection method/ Source
Inputs by Japanese side	Total amount (Yen) of inputs (As of the mid-term review)	Document review / Monitoring reports
	Number and PM of dispatched Japanese Experts 1) Chief Advisor, 2) Project Manager 3) Project Coordinator, 4) Expert (Mathematics) 5) Expert (NFE/Monitoring)	Document review / Monitoring reports
	Number of Local Experts	Document review / Monitoring reports
	Project operational expenses (Cost for activities of JICA experts and local experts)	Provided from JICA HQ
	Provision of equipment (Office Equipment)	Document review / Equipment list provided from JICA-AQAL team
Inputs by Pakistan side	Counterpart personnel	Document review / Monitoring reports
	Office spaces 1) Islamabad (Federal), 2) Lahore (Punjab), 3) Karachi (Sindh), 4) Quetta (Balochistan), and 5) Peshawar (KP)	Document review / Monitoring reports
	Supply or replacement of machinery, equipment, instruments, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the equipment provided by JICA	Document review / Equipment list provided from JICA-AQAL team
	Available data and information related to the Project	1. Questionnaire for JICA-AQAL team, 2. Questionnaire to C/P(Federal, Punjab, Sindh, Balochistan, KP)
	Running expenses necessary for the implementation of the Project	1. Questionnaire to C/P (Federal, Punjab, Sindh, Balochistan, KP)

2. Achievement of the Project		
To what extent the project has made its achievements so far?		
(1) Outputs	Indicators	Data collection method / Source
Output 1: Governance and management in NFE is strengthened.	1.1. Continuing education mechanism and coordination among stakeholders for ALP (P, E&S) and ILS developed	1. Document review / (1). Monitoring reports, (2) Performance Monitoring Plan: PMP (& MoVs) 2. Interview with JICA-AQAL team
	1.2. Number of new staff hired / number of staff trainings conducted	
	1.3. Number of NFE projects/providers using NFEMIS to manage their programs/projects	
	1.4. System for accreditation / quality assurance of NFE programmes developed	
Output 2: Accelerated Learning Programme - Primary (ALP) is developed, revised and implemented in various educational settings	2.1. ALP-P curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system revised	
	2.2. ALP-P applied in various settings and organizations	
	2.3. Professional capacity of teachers enhanced	
Output 3: ALP-E&S is designed and tested for out of school children, adolescent and youth as viable continuing education opportunities.	3.1. ALP-E&S curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system developed and approved	
	3.2. Equivalency for ALP-E&S notified	
	3.3. Number of NFE providers implementing ALP-E&S	
	3.4. Professional capacity of teachers developed	
Output 4: Literacy, life skills	4.1. Curricula and materials developed and improved for a	

and work skills programmes are developed and implemented for illiterate and neo-literate youth and adults.	range of adult literacy programme ¹	
	4.2. Assessment and Certification mechanism for adult literacy programmes developed, approved and implemented	
	4.3. NFE providers/organizations implementing literacy and life skills and work skills programmes/ILS	
	4.4. Professional capacity of teachers developed and enhanced	
(2) Project Purpose	Indicators	Data collection method / Source
Project Purpose: Access of disadvantaged children, youth and adults to quality basic education is improved by the availability of flexible/customized and accelerated/alternative learning programs.	1. Cumulative number of learners who are enrolled through NFE increases from XX in 2020 to YY in 2024	1. Document review / Monitoring reports, NFEMIS Annual Statistics Report 2. Interview with JICA-AQAL team
	2. Learning outcomes of learners improved in pilot areas (baseline-endline)	

II. Implementation Process

Items		Information to be collected	Data collection method / Source
1. Progress of activities	Comparison between the plan and actual implementation	Are the activities progressing as planned?	1. Document review / PO, Monitoring reports, PMP 2. Interviews with JICA-AQAL team 3. Interviews with C/P
		Promoting and hindering factors	
		Activities that need particular focus by the end of the project	
2. Project management mechanism	Monitoring mechanism of the project	Other than the utilization of monitoring sheets, is the monitoring mechanism in place?	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P
		How the information collected, shared and utilized among the stakeholders	
		Challenges faced and solved/unsolved	
	Communication among JICA-AQAL team	Are regular dialogues and meetings held?	Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team
		Challenges faced and solved/unsolved	
	Communication / coordination between JICA-AQAL team and C/P	Are regular dialogues and meetings held?	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P
Challenges faced and solved/unsolved			
Decision making process	How to reach agreement with C/Ps on the direction of activities and the revision of PDM/PO?	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P	
Fostering ownership	Do you think the ownership of C/P fostered through the project activities?	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P	
	Challenges faced and solved/unsolved		
3. Inclusiveness for equitable learning opportunities	(1) Policy-oriented approach for the inclusion	<Gender> Inclusiveness of women, and girls and transgender people <Poverty> Inclusiveness of impoverished people <Conditionally Disadvantaged> Inclusiveness of people from disadvantaged backgrounds (Working children, ethnic / religious minorities, refugees, stateless, girls in remote / rural areas, etc.) <Others> (minor disabilities, overage,	1. Document review / Monitoring reports (including PDM. PO), PMP 2. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 3. Questionnaires and Interviews with C/P

¹ Programs such as literacy & numeracy, health literacy, trade specific integrated literacy, short courses for neo-literates, life skills, etc.

		disaster-affected community, etc.)	
	(2) Dissemination approach for the inclusion	<ul style="list-style-type: none"> • Expanding ALP in Madrassa • ICT use • Remedial lessons in formal education setting 	
4. Others	Other issues in the implementation process		<ol style="list-style-type: none"> 1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P

III. Six Evaluation Criteria

1. RELEVANCE		
Items	Information to be collected	Data collection method / Source
Consistency with development needs	<u>Needs of the target groups</u>	Document review / 1. Labour Force Survey (2020/21) 2. Pakistan Education Statistics (2020/21) 3. PSLM (Pakistan Social Living Measurement) 4. Human Development Index 5. Human Capital Index 6. Provincial Education Sector Plans 7. NFE Annual Statistic Report
	<ul style="list-style-type: none"> • Number of out-of-school children by gender and age • Literacy rate by gender and age 	
Consistency with Pakistan's policy	<u>Needs of NFE</u>	Document review (same as above) Interviews with JICA-AQAL team Interviews with C/P
	National Development Plan “Vision2025” (2014) <i>The goal is to improve the net primary enrollment rate to 100% and the adult literacy rate to 90% by 2025.</i>	Document review / 1. Vision2025 (2014) 2. National Education Policy (draft) 3. NFE Policy 4. Provincial Education Sector Plans
Appropriateness of project design/approach	Is there a successor policy to the “National Education Policy Framework” (2018)?	Document review / National Education Policy Framework (2018) Questionnaires to C/P
	Appropriateness of project design/approach to address development issues Are the target areas selected still relevant? Are the target groups selected still relevant? Are there any parties left out?	1. Document review / PDM, PO, Monitoring reports, PMP, policy documents of Governments (mentioned above), Learning Poverty (WB report) 2. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 3. Questionnaires and Interviews with C/P
Considerations of providing equitable learning opportunities for children, youth, and adults	See II. Implementation Process, 5. Inclusiveness for equitable learning opportunities	

2. COHERENCE		
Items	Information to be collected	Data collection method / Source
Consistency with development assistance policies of JICA and Japan	Country Development Cooperation Policy for the Islamic Republic of Pakistan (2018)	Document review
	Rolling Plan for the Islamic Republic of Pakistan (2018)	
	JICA Basic Education Cluster Paper of “No One Left Behind” (draft)	
Collaboration/coordination with other JICA projects (expected at the Ex-ante evaluation)	<ul style="list-style-type: none"> • The Project for Upgrading Primary Girls Schools into Elementary Schools in Northern Rural Sindh (2016~2018) 	Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team

<p>Coordination/collaboration with programs of other development partners</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Project for Gender Responsive Actions to Ensure Retention through Community Engagement and School Practices (GRACE) (2022~2026) • Education Policy Advisor (2020~) • Light-F Project • Nutrition Project in Punjab • Livestock Project in Sindh (Previous), KP (Potential) • Textile Project in Punjab (Previous) • Income Generation Project • Remedial Programme (CERP) • Other potential projects for collaboration • 	
	<p>World Bank</p> <ul style="list-style-type: none"> - Development Policy Credit (Federal) - Human Capital Project (Punjab, Sindh Balochistan, KP) - Actions to Strengthen Performance for Inclusive and Responsive Education Program (ASPIRE) (Punjab, Balochistan, Sindh, KP) - PREP (National) (Data, System, etc.) - DARE (National) <p>UNICEF</p> <ul style="list-style-type: none"> - The Project for Enhancement of Non-Formal Education” (Japanese grant assistance to UNICEF) (KP, Sindh and Balochistan) - Country Programme of Cooperation between the Government of Pakistan and UNICEF (2018-2022) - Adolescent Empowerment Project (Punjab) - Generation Unlimited (GENU) - EU Supported ALP Project - Norwegian Supported ALP Project <p>UNHCR</p> <ul style="list-style-type: none"> - Afghan community schools - ALP Schools Project KP and Balochistan. <p>FCDO</p> <ul style="list-style-type: none"> - Leave No Girls Behind - TEACH - GOAL <p>USAID</p> <ul style="list-style-type: none"> - Sindh Basic Education Programme - Pakistan Reading Project - ALP Project in KP <p>UNESCO</p> <ul style="list-style-type: none"> - Malala Fund Project - NFE Programme <p>Qattar Foundation</p> <ul style="list-style-type: none"> - Out of school children project <p>Collaboration with other International and National Organization</p> <ul style="list-style-type: none"> - Care International - IRC - ALIGHT - Save the Children - TCF - Read Foundation - PAGE 	<p>Questionaries and Interviews with JICA-AQAL team</p>
<p>Consistency with global frameworks</p>	<p>Global Partnership for Education : GPE</p>	<p>Questionaries and Interviews</p>

	(Coordinating agency is UNICEF in KP, Balochistan, and Sindh, JICA in Punjab and implementation agency is the World Bank in Sindh, UNICEF in KP, Balochistan, and Punjab.)	with JICA-AQAL team
--	--	---------------------

3. EFFECTIVENESS		
Items	Information to be collected	Data collection method / Source
Prospects for achievement of Outputs	How likely is the project to achieve the Outputs by the end of the project?	1. Document review / Monitoring reports, PMP 2. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 3. Questionnaires and Interviews with C/P
Promoting and hindering factors for achievement of Outputs	What are promoting and hindering factors to achieve the Outputs?	
Prospects for achievement of Project Purpose	How likely is the project to achieve the Project Purpose by the end of the project?	
Promoting and hindering factors for achievement of Project Purpose	What are promoting and hindering factors to achieve the Project Purpose?	
Causal relation between Outputs and Project Purpose	Is the logic between the Outputs and the Project Purpose appropriate?	

4. IMPACT		
Items	Information to be collected	Data collection method / Source
Prospects for achievement of Overall Goal <i>Overall Goal: Human Capital development is enhanced through diversification of learning paths.</i>	Regarding the setting of target values for the Overall Goals indicators, what are the expected values to be achieved two years after the end of the project?	Interviews with JICA-AQAL team and C/P
Causal relation between Project Purpose and Overall Goal	Is the logic between the Project Purpose and the Overall Goal appropriate?	Document review / PDM Interviews with JICA-AQAL team and C/P
Other positive or negative impacts	Are there any unexpected effects, both positive and negative, produced by the project?	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P
Strategies and processes to reinforce / accelerate the impacts (e.g. coordination with donors)	What are the strategies and processes to facilitate/enhance the manifestation of the project's impact?	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P

5. EFFICIENCY		
Items	Information to be collected	Data collection method / Source
Quality and quantity of inputs by Japanese side (in achieving results)	Were the inputs (number and length of Japanese and local experts, project budgets) appropriate to achieve Outputs and Project Purpose?	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P (except for budgets)
Quality and quantity of inputs by Pakistan side (in achieving results)	Were the inputs (counterparts, office space and equipment) by C/P side appropriate?	Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team and C/P
Timing of inputs	Were the dispatching timing of JICA experts appropriate?	Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team
	Are activities to achieve outputs being implemented in a timely manner?	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P
External conditions affected efficiency of activities (flood, COVID-19, political change/stability, etc.)		1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P

6. SUSTAINABILITY		
Items	Information to be collected	Data collection method / Source
Legal framework and	Are the related legislation / laws in place to ensure	1. Document review / Monitoring reports,

policies.	sustainability of project effects?	NFE Policy, Provincial Education Sectors 2. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 3. Questionnaires and Interviews with C/P
	To what extent the project activities have contributed to the legal framework or the development of policies that support for NFE expansion?	1. Document review / Monitoring reports 2. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 3. Questionnaires and Interviews with C/P
	Do those policies ensure sustainability of project effects?	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P
	Challenges / hindering factors	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P
Mechanism and structure	To what extent the project activities have contributed to establish coordination mechanism among government organizations for NFE expansion/ strengthening?	1. Document review / Monitoring reports 2. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 3. Questionnaires and Interviews with C/P
	Challenges / hindering factors	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P
Organizational structure and personnel placement	Is an organizational structure in place for NFE expansion/ strengthening?	Questionnaires and Interviews with C/P
	Are sufficient human resources secured in the government organizations for NFE expansion/ strengthening?	Questionnaires and Interviews with C/P
	Challenges / hindering factors	Questionnaires and Interviews with C/P
Technical capacity	To what extent the project activities have contributed to the development of human resources of government organizations for NFE expansion/ strengthening ?	1. Document review / Monitoring reports 2. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 3. Questionnaires and Interviews with C/P
	Challenges / hindering factors	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P
Finance	Is the C/Ps budget sufficient for the activities necessary to continue efforts for NFE expansion even after the project completion?	1. Questionnaires and Interviews with JICA-AQAL team 2. Questionnaires and Interviews with C/P
	Challenges / hindering factors	Questionnaires and Interviews with C/P

Progress and Achievement of Outputs by Province

1. Output 1: Governance and management in NFE is strengthened.

(1) Federal / ICT

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
1.1. Continuing education mechanism and coordination among stakeholders for ALP (P, E&S) and ILS developed	[Coordination Platform] Achieved 1. NFE subgroup under the National Education Development Partners Group (NEDPG) has been in place since 2017. 2. ICT NFE Forum has been in place since 2017. 3. NFEMIS Technical and Coordination Committee has been in place since 2016 3. Education Parliamentarian Caucus (EPC) established in 2023. 4. The Technical Working Group (TWG) for the zero OOSC campaign established in 2023.	Activity 1.1 Sub-indicator 1.1.7, 1.1.8, 1.1.9
	[Number of meetings and actions taken by the coordination platforms] High prospect to be achieved <ul style="list-style-type: none"> 5 meetings (Target: 8 meetings) were held and 7 actions (Target: 5 actions) taken by the coordination platforms as for August 2023. 	
	[Policy] High prospect to be achieved. The chapter on NFE for National Education Policy was drafted (June 2022) and approved by the Ministry in 2023, waiting for an approval by the Cabinet.	Activity 1.2, 1.3 Sub-indicator 1.1.1, 1.1.2
	[Strategic Plan] High prospect to be achieved. <ul style="list-style-type: none"> The Strategic Plan of the National Education Foundation (NEF) was drafted and approved by the Ministry in 2023. Strategic plan of PIE has been drafted. 	
	[Community mobilization strategies] Achieved. The revision of the community mobilization strategy was notified in 2023.	Activity 1.13 Sub-indicator 1.1.3
	[Administrative Structure] Achieved. <ul style="list-style-type: none"> For BECS, the organogram of was updated to establish an independent / separate ALP unit at BECS Head Office in January 2023 For PIE, the operational plan and organogram were revised in July 2023. 	Activity 1.4 Sub-indicator 1.2.2
[NFE Dissemination and Expansion Project]	After long-term advocacy, Basic Education Community Schools and MoFEPT agreed to accept overage children (ages 9-16), and 22 ALP centers were opened.	Activity 1.5
	[Monitoring Mechanism] <ul style="list-style-type: none"> Hold the meeting of the Technical Group on the development of Guidelines/Standard Operating Procedures (SOPs) for the Engagement Process and Monitoring Mechanism of Partners in the zero OOSC campaign 	Activity 1.14
1.2. Number of new staff hired / number of staff trainings conducted	[Human Resources] Achieved <ul style="list-style-type: none"> 5 new staff were employed as of September 2023. (Target: 2 staff) 81 relevant staff from CPs and partners trained as of September 2023. (Target: 30 staff) 	Activity 1.10, 1.11, 1.12 Sub-indicator 1.2.1, 1.2.3
1.3. Number of NFE	[Data-driven management]	Activity 1.7, 1.8, 1.9

<p>projects/providers using NFEMIS to manage their programs/projects</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ The Pakistan National NFE Statistical Report 2020-21 was successfully launched on 8th March 2023. ▪ The existing tools used in the NFEMIS have been modified to collect the data of OOSC in the ICT. ▪ The provincial NFE statistical card was launched in June 2023. ▪ Annual School Census data for the year 2021-22 compiled and shared with NEMIS / PIE and their feedback / concerns are address accordingly. ▪ Regularly participated in the progress sharing meetings under Zero OOSC campaign in ICT at PIE. <p>[Integration with National / Province EMIS] High prospect to be achieved</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ New modifications in NFEMIS are in progress as per requirements of Zero OOSC campaign & in learner tracking system. ▪ Coordination & Technical Committee (for NFEMIS) meeting was held and discussed the Integration of NFEMIS with provincial EMIS and reporting of SDG-4 indicators. <p>[Number of NFE projects/providers using NFEMIS] Achieved</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ Total of 18 NFE projects/providers (including 1 C/P, 4 other governmental organizations, 13 development partners (DPs) / NGOs) used NFEMIS as of September 2023. 	<p>Sub-indicator 1.3.1</p>
<p>1.4. System for accreditation / quality assurance of NFE programmes developed</p>	<p>[Accreditation Mechanism] Prospect to be achieved The standards are in process of development.</p>	<p>Activity 1.6 Sub-indicator, 1.4.1</p>
	<p>[Assessment and Certification Mechanism] Achieved since Phase 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ It was approved to conduct assessment and certification once a year during the Phase 1. was approved in Phase 1. ▪ It is currently being reviewed to be conducted twice a year. 	<p>Activity 1.6 Sub-indicator .1.14</p>

(2) Punjab

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
<p>1.1. Continuing education mechanism and coordination among stakeholders for ALP (P, E&S) and ILS developed</p>	<p>[Coordination Platform] High prospect to be achieved.</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. L&NFBE agreed in March 2023 to constitute the Provincial NFE forum where NGOs/ CSOs will participate regularly. 2. Five¹ Technical Working Groups (TWGs) of AQAL 3. JICA-AQAL II Project Steering Committee (a coordination cum steering forum) (2022) <p>[Number of meetings and actions taken by the coordination platforms] High prospect to be achieved.</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 4 meetings were held regularly as for August 2023 by the coordination platforms. (Target: 8 meetings). ▪ 6 action was taken by the by the coordination platforms. (Target 5 actions) 	<p>Activity 1.1 Sub-indicator 1.1.7, 1.1.8, 1.1.9</p>
	<p>[Policy] Achieved NFE policy was approved during Phase 1 and does not require its revision.</p> <p>[Act] Ongoing The draft of the NFE Act was prepared and reviewed by the stakeholders and the Law Department.</p>	<p>Activity 1.2, 1.3 Sub-indicator 1.1.1, 1.1.2</p>

¹ TWGs on 1) Community Mobilization, 2) NFE Curriculum Development, 3) Training Material, 4) Monitoring and Assessment, and 5) Integrated Literacy & Life Skills (ALC)

	[Strategic Plan] High prospect to be achieved. The draft of Strategic Plan 2021-2030 of Literacy and Non-Formal Basic Education will be finalized by the end of December 2023.	
	[Community mobilization strategies] Achieved The community mobilization strategy/ manual was approved.	Activity 1.13 Sub-indicator 1.1.3
	[Administrative Structure] Achieved The revision of organogram of L&NFBE was completed, established Directorate General of L&NFBE having 1,014 posts.	Activity 1.4 Sub-indicator 1.2.2
	[NFE Dissemination and Expansion Project] 1. GPE – TALEEM 2. Labour Dpt. 3. PEIMA 4. WB - ASPIRE	Activity 1.5
	[Monitoring Mechanism] The Monitoring Mechanism was refined and approved at the Steering Committee in June 2023. Final draft of NFE Monitoring Mechanism is in the process of designing before printing.	Activity 1.14
1.2. Number of new staff hired / number of staff trainings conducted	[Human Resources] Achieved <ul style="list-style-type: none"> ▪ C/P has plan to hire staff for 300+ positions. ▪ 4 new staff were employed (Target: 2 staff) and 125 staff were trained (Target: 80 staff) as of September 2023. 	Activity 1.10, 1.12 Sub-indicator 1.2.1, 1.2.3
1.3. Number of NFE projects/providers using NFEMIS to manage their programs/projects	[Data-driven management] <ul style="list-style-type: none"> ▪ Developed the NFE Teacher Information System and provided teachers with direct access to the system. ▪ Launched the NFE Teacher Registration Portal for the L&NFBED and the mobile application in November 2022. ▪ Launched the provincial NFE statistical card in June 2023 [Integration with National / Province EMIS] In progress The first sub-group/ coordination committee was held in Feb 2023. [Number of NFE projects/providers using NFEMIS] Achieved <ul style="list-style-type: none"> ▪ Total of 13 NFE projects/providers (including 1 C/P, 2 other governmental organizations, 10 DPs/NGOs) used NFEMIS as of September 2023. 	Activity 1.7, 1.8, 1.9 Sub-indicator 1.3.1
1.4. System for accreditation / quality assurance of NFE programmes developed	[Accreditation Mechanism] High prospect to be achieved The standards are in process of development. [Assessment and Certification Mechanism] Achieved The Assessment Framework was approved at the Steering Committee in June 2023.	Activity 1.6 Sub-indicator 1.4.1 Activity 1.6 Sub-indicator 1.1.4

(3) Sindh

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
1.1. Continuing education mechanism	[Coordination Platform] Achieved	Activity 1.1 Sub-indicator 1.1.7, 1.1.8,

and coordination among stakeholders for ALP (P, E&S) and ILS developed	<ul style="list-style-type: none"> Subcommittees under the NFE Task Force² has been in place since 2015 and revised in 2022. <p>[Number of meetings and actions taken] High prospect to be achieved.</p> <ul style="list-style-type: none"> 2 meeting was held as of September 2023 (Target: 8 meetings). NFE Task Force Meetings are scheduled to be held quarterly. 7 actions were taken by the coordination platforms. (Target: 5 actions) 	1.1.9
	<p>[Policy] Achieved NFE policy was approved during Phase 1 and does not require its revision.</p> <p>[Act] Ongoing Continuously provided technical support and participated in technical committee meetings for the N&NFE Act draft. The Act is formally submitted to SELD and then moved to the Department of Law for vetting in June 2023.</p> <p>[Strategic Plan] High prospect to be achieved. The draft of NFE Strategic Plan was developed and is waiting for approval.</p>	Activity 1.2, 1.3 Sub-indicator 1.1.1, 1.1.2
	<p>[Community mobilization strategies] Achieved Revised Social Mobilization Guide & Manual were published.</p>	Activity 1.13 Sub-indicator 1.1.3
	<p>[Administrative Structure] Achieved</p> <ul style="list-style-type: none"> Participated in the NFE Restructuring Committee Meeting in February 2023 to contribute to restructuring the Directorate. Organogram is developed for L&NFE. 	Activity 1.4 Sub-indicator 1.2.2
	<p>[NFE Dissemination and Expansion Project]</p> <ol style="list-style-type: none"> Supported to draft PC-1 for Islamic Development Bank (IsDB) that will benefit 120,000 children through 4,000 ALP centers. Supported the preparation of an action plan for the establishment and operation of the NFE Center is being developed. GPE: Provided technical input for preparing the next cycle of the GPE grant. 	Activity 1.5
	<p>[Monitoring Mechanism]</p> <p>Revision and approval of the Monitoring Mechanism are in process.</p>	Activity 1.14
1.2. Number of new staff hired / number of staff trainings conducted	<p>[Human Resources] High prospect to be achieved</p> <ul style="list-style-type: none"> 9 staff (District Education Officers: DEOs) have been hired in CP as of September 2023 (Target: 2 staff) 36 staff were trained as of September 2023. (Target: 58 staff) 	Activity 1.10, 1.12 Sub-indicator 1.2.1, 1.2.3
1.3. Number of NFE projects/providers using NFEMIS to manage their programs/projects	<p>[Data-driven management]</p> <ul style="list-style-type: none"> The provincial NFE statistical card was launched in June 2023 <p>[Integration with National / Province EMIS] Having plan to hold meeting of National Steering and Coordination Committee to further enhance coordination for standardized data to integrate with NEMIS.</p> <p>[Number of NFE projects/providers using NFEMIS] Achieved</p>	Activity 1.7, 1.8, 1.9 Sub-indicator 1.3.1

² Subcommittees of Curriculum Development, Monitoring and Evaluation etc.

	<ul style="list-style-type: none"> Total of 31 NFE projects/providers (including 1 C/P, 1 other governmental organization, 29 DPs/NGOs) used NFEMIS as of September 2023. 	
1.4. System for accreditation / quality assurance of NFE programmes developed	[Accreditation Mechanism] High prospect to be achieved The standards are in process of development.	Activity 1.6 Sub-indicator 1.4.1
	[Assessment and Certification Mechanism] Achieved Assessment mechanism was approved during Phase 1. It was notified in 2023.	Activity 1.6 Sub-indicator 1.1.4

(4) Balochistan

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
1.1. Continuing education mechanism and coordination among stakeholders for ALP (P, E&S) and ILS developed	[Coordination Platform] Achieved since Phase 1 <ul style="list-style-type: none"> Provincial NFE forum (2018) Quality Assurance Committee for education (2023) Access and Equity Technical Working Group for Joint Education Sector Review (2023) Governance and management Technical Working Group Joint Education Sector Review (2023) Technical Working Group for Middle tech (2022). Quality Management Control Committee (QMCC) on BESP 	Activity 1.1 Sub-indicator 1.1.7, 1.1.8, 1.1.9
	[Number of meetings and actions taken] High prospect to be achieved <ul style="list-style-type: none"> 7 meetings conducted and 3 actions was taken by the coordination platforms as of September 2023. (Target: 8 meetings and 5 actions) 	
	[Policy] Achieved NFE policy was approved during Phase 1 and does not require its revision.	Activity 1.2, 1.3 Sub-indicator 1.1.1, 1.1.2
	[Act] Ongoing The Law Department endorsed the NFE Act for further approval process in June 2023. Few more revisions were made in the draft NFE act of Balochistan.	
	[Strategic Plan] Achieved The Strategic Plan got approval wand notified in 2023.	
	[Community mobilization strategies] Achieved Social mobilization strategy was developed and notified by the department.	Activity 1.13 Sub-indicator 1.1.3
	[Administrative Structure] Achieved As restricting administrative structure is part the strategic planning, and it was notified by the department.	Activity 1.4 Sub-indicator 1.2.2
[NFE Dissemination and Expansion Project] <ol style="list-style-type: none"> Supported the development of PC1 for approval of Public Sector Development Programme (PSDP), ASPIRE (Project of the World Bank) & Islamic Development Bank (IsDB) funds. CP: Supported to develop and revise the concept note of a project to educate around 81,000 OOSC in February and March 2023. WB – ASPIRE: Supported School Education Department (SED) in revising the budget for ASPIRE. 	Activity 1.5	

	[Monitoring Mechanism] Monitoring Mechanism was approved.	Activity 1.14
1.2. Number of new staff hired / number of staff trainings conducted	[Human Resources] Achieved C/P employed 4 staff (Target: 2 staff) and 266 staff were trained (Target: 76 staff) as of September 2023.	Activity 1.10, 1.12 Sub-indicator 1.2.1, 1.2.3
1.3. Number of NFE projects/providers using NFEMIS to manage their programs/projects	[Data-driven management] <ul style="list-style-type: none"> The provincial NFE statistical card was launched in May 2023. [Integration with National / Province EMIS] The development of the integration mechanism is in process. [Number of NFE projects/providers using NFEMIS] Achieved <ul style="list-style-type: none"> Total of 13 NFE projects/providers (including 1 C/P, 1 other governmental organization, 11 DPs/NGOs) used NFEMIS as of September 2023. 	Activity 1.7, 1.8, 1.9 Sub-indicator 1.3.1
1.4. System for accreditation / quality assurance of NFE programmes developed	[Accreditation Mechanism] High prospect to be achieved The standards are in process of development.	Activity 1.6 Sub-indicator 1.4.1
	[Assessment and Certification Mechanism] Achieved since Phase 1 Approved assessment and certification system is in place since Phase 1, but it needs to be revised.	Activity 1.6 Sub-indicator 1.1.4

(5) KP

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
1.1. Continuing education mechanism and coordination among stakeholders for ALP (P, E&S) and ILS developed	[Coordination Platform] Achieved <ul style="list-style-type: none"> The Provincial NFE forum was established in 2022. [Number of meetings and actions taken] 2 meetings conducted and 2 actions was taken by the coordination platforms as of September 2023. (Target: 8 meetings and 5 actions)	Activity 1.1 Sub-indicator 1.1.7, 1.1.8, 1.1.9
	[Policy] High prospect to be achieved. NFE policy was developed and approved. It to be shared with cabinet.	Activity 1.2, 1.3 Sub-indicator 1.1.1, 1.1.2
	[Strategic Plan] High prospect to be achieved The draft of Strategic Plan was finalized, awaiting approval.	
	[Community mobilization strategies] Achieved NFE Social Mobilization Guide and Training Manual were developed, reviewed, and notified in April 2022.	Activity 1.13 Sub-indicator 1.1.3
	[Administrative Structure] Achieved ESEF completed the revision of their organogram.	Activity 1.4 Sub-indicator 1.2.2

	DPE: Provided technical input on the document for the next cycle of the GPE grant	Activity 1.5
	[Monitoring Mechanism] Final consultation was held with ESEF and NFE providers. Whole document was reviewed and will be improved and finalized.	Activity 1.14
1.2. Number of new staff hired / number of staff trainings conducted	[Human Resources] High prospect to be achieved. No staff has been hired (Target: 1 staff), but new staff will be hired once government is stabilized. 49 staff (Target: 78 staff) was trained as of September 2023.	Activity 1.10, 1.12 Sub-indicator 1.2.1, 1.2.3
1.3. Number of NFE projects/providers using NFEMIS to manage their programs/projects	[Data-driven management] <ul style="list-style-type: none"> The provincial NFE statistical card was launched in June 2023. [Integration with National / Province EMIS] Achieved NFEMIS data was integrated with Provincial EMIS and is available on EMIS Dashboard. [Number of NFE projects/providers using NFEMIS] Achieved <ul style="list-style-type: none"> Total of 13 NFE projects/providers (including 1 C/P, 1 other government agency, and 9DPs/NGOs) used NFEMIS as of September 2023. 	Activity 1.7, 1.8, 1.9 Sub-indicator 1.3.1
1.4. System for accreditation / quality assurance of NFE programmes developed	[Accreditation Mechanism] High prospect to be achieved The standards are in process of review. [Assessment and Certification Mechanism] Achieved since Phase 1 Assessment and Certification mechanism was developed and the final version was submitted for final approval and notification.	Activity 1.6 Sub-indicator 1.4.1 Activity 1.6 Sub-indicator 1.1.4

2. Output 2: Accelerated Learning Programme-Primary (ALP-P) is developed, revised and implemented in various educational settings

(1) Federal/ICT

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
2.1. ALP-P curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system revised	[Curriculum] Achieved ALP-P curriculum (Federal Territory) aligned with Single National Curriculum (SNC), which was introduced by MoFEPT and updated version since last national curriculum in 2006, was revised and approved. [Textbooks] Achieved Textbooks were revised and approved. [Training system] In progress Training system is under development [Training materials/ manual] Achieved Training manuals of Package A, B and C were revised.	Activity 2.1 Sub-indicator 2.1.1, 2.3.1
2.2. ALP-P applied in various settings and organizations	Achieved A LP-P has been newly applied in a total of 51 madrassah and formal schools as of September 2023. (Formal: 10, Madrassah: 41, ICT based: 0)	Activity 2.4, 2.5, 2-6 Sub-indicator 2.2.1

	[Assessment of effect of ALP-P] • Qualitative research to assess the effectiveness of ALP-P curriculum was implemented	Activity 2.3
2.3. Professional capacity of teachers enhanced	[Training of Trainers] Achieved In a total of 87 master trainers were trained as of September 2023. (Target: 30) [Training for Teachers] Achieved In a total of 385 teachers were trained as of September 2023. (Target: 100) [Level of knowledge of Teachers] Achieved The average score of teacher training's post-test was 73 % as of September 2023. (Target: 50% ³)	Activity 2.2 Sub-indicator 2.3.2, 2.3.3, 2.3.4

(2) Punjab

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
2.1. ALP-P curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system revised	[Curriculum] Achieved ALP-P curriculum (Punjab) aligned with Single National Curriculum (SNC) was revised and approved. [Textbooks] Achieved Textbooks were revised and approved. [Training system] High prospect to be achieved Training system is in process of approval (planned by the end of 2023) [Training materials/ manual] Achieved Training manuals of Package A, B and C have been revised by aligning with the revised National curriculum.	Activity 2.1 Sub-indicator 2.1.1, 2.3.1
2.2. ALP-P applied in various settings and organizations	Achieved A LP-P has been newly applied in a total of 30 madrassah as of September 2023. (Formal: 0, Madrassah: 30, ICT based: 0)	Activity 2.4, 2.5, 2-6 Sub-indicator 2.2.1
	[Assessment of effect of ALP-P] • Qualitative research to assess the effectiveness of ALP-P curriculum was implemented	Activity 2.3
2.3. Professional capacity of teachers enhanced	[Training of Trainers] Achieved In a total of 128 master trainers were trained as of September 2023. (Target: 30) [Training for Teachers] Achieved In a total of 776 teachers were trained as of September 2023. (Target: 40) [Level of knowledge of Teachers] Achieved The average score of teacher training's post-test was 73 % as of September 2023. (Target: 50%)	Activity 2.2 Sub-indicator 2.3.2, 2.3.3, 2.3.4

³ Percentage of questions answered correctly.

(3) Sindh

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
2.1. ALP-P curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system revised	Sindh decided not to align curriculum with Single National Curriculum (SNC). [Training System] High prospect to be achieved. Training system is in process of approval (planned by March 2024) [Training materials/ manual] No plan to revise.	Activity 2.1 Sub-indicator 2.1.1, 2.3.1
2.2. ALP-P applied in various settings and organizations	Achieved ALP-P has been newly applied in a total of 55 madrassah, formal and ICT based schools as of September 2023. (Formal: 30, Madrassah: 20, ICT based: 5)	Activity 2.4, 2.5, 2-6 Sub-indicator 2.2.1
	[Assessment of effect of ALP-P] • Qualitative research to assess the effectiveness of ALP-P curriculum was implemented • The action research on the impact of their 100 ALP primary centers is under planning, in collaboration with the NGO World (TNW).	Activity 2.3
2.3. Professional capacity of teachers enhanced	[Training of Trainers] High prospect to be achieved. In a total of 6 master trainers were trained as of September 2023. (Target: 30) Training is expected to take place at the end of 2023. [Training for Teachers] Achieved In a total of 318 teachers were trained as of September 2023. (Target: 40) [Level of knowledge of Teachers] Achieved The average score of teacher training's post-test was 66 % of September 2023. (Target: 50%)	Activity 2.2 Sub-indicator 2.3.2, 2.3.3, 2.3.4

(4) Balochistan

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
2.1. ALP-P curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system revised	[Curriculum] Achieved ALP-P curriculum aligned with National Curriculum was revised and approved. [Textbooks] Achieved Textbooks were revised and approved. [Training system] High prospect to be achieved. Training system is in process of approval (The approval is scheduled for the end of 2023.) [Training materials/ manual] Achieved Training manuals of Package A, B and C have been revised by aligning with the revised National curriculum.	Activity 2.1 Sub-indicator 2.1.1, 2.3.1
2.2. ALP-P applied in various settings and organizations	Achieved A LP-P has been newly applied in a total of 32 madrassah as of September 2023.	Activity 2.5, 2-6 Sub-indicator 2.2.1

	(Formal: 0, Madrassah: 32, ICT based: 0)	
	[Assessment of effect of ALP-P] • Qualitative research to assess the effectiveness of ALP-P curriculum was implemented	Activity 2.4, 2.3
2.3. Professional capacity of teachers enhanced	[Training of Trainers] Achieved In a total of 31 master trainers were trained as of September 2023. (Target: 30) [Training for Teachers] Almost Achieved In a total of 34 teachers were trained as of September 2023. (Target: 40) [Level of knowledge of Teachers] Achieved The average score of teacher training's post-test was 56 % as of September 2023. (Target: 50%)	Activity 2.2 Sub-indicator 2.3.2, 2.3.3, 2.3.4

(5) KP

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
2.1. ALP-P curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system revised	[Curriculum] Achieved ALP-P curriculum aligned with the Single National Curriculum (SNC) was revised and approved. [Textbooks] Achieved ALP-Primary textbooks were approved. [Training system] High prospect to be achieved. Planning to discuss the framework. [Training materials/ manual] High prospect to be achieved. Training manuals of Package A, B and C are under the revision. Planned to be approved in this quarter.	Activity 2.1 Sub-indicator 2.1.1,2.3.1
2.2. ALP-P applied in various settings and organizations	Achieved A LP-P has been newly applied in a total of 20 madrassah as of September 2023. (Formal: 0, Madrassah: 20, ICT based: 0)	Activity 2.4, 2.5, 2-6 Sub-indicator 2.2.1
	[Assessment of effect of ALP-P] • Qualitative research to assess the effectiveness of ALP-P curriculum was implemented • Post Assessment study of ALP-P was conducted. • ALP joint assessment on the effect of the ALP in Afghan community schools between UNHCR and AQAL is ongoing. • Took part in the finalization of the report of the Mid-term study of ALP implementation by UNHCR	Activity 2.3
2.3. Professional capacity of teachers enhanced	[Training of Trainers] High prospect to be achieved. In a total of 48 master trainers were trained as of September 2023. (Target: 30) [Training for Teachers] Achieved In a total of 44 teachers were trained as of September 2023. (Target: 20)	Activity 2.2 Sub-indicator 2.3.2, 2.3.3, 2.3.4

	[Level of knowledge of Teachers] Achieved The average score of teacher training's post-test was 77 % as of September 2023. (Target: 50%)	
--	--	--

(6) No indicator set, but notable outputs

No indicator set, but notable outputs		
Facilitation and coordination of advocacy	<p>[Federal]</p> <ul style="list-style-type: none"> MoFEPT agreed with them on mainstreaming the learners in Federal Directorate of Education (FDE) schools. Conducted one day orientation about ALP with National Commission for Human Development (NCHD) teachers under the zero OOSC campaign in June 2023. <p>[KP]</p> <ul style="list-style-type: none"> Collaboration between UNHCR and JICA AQAL to sensitize and facilitate them to implement ALP-Program. Alternative Learning Pathways, Project Implementation Unit (ALP-PIU), supported by UNICEF, JICA and Secondary Education Department, and Zamong Kor (state institute of Government of KP), providing education and child protection facilities to the street/orphan children, agreed the collaboration to implement ALP-Program in April 2021. Coordinated the visit of Allama Iqbal Open University (AIU) to Afghan refugees' schools in Peshawar to identify major gaps and challenges that Afghan children are facing in access and continuation of their education. AIU offered their support in training of teachers and continuation of education. 	Activity 2.7

3. Output 3: ALP-E&S is designed and tested for out of school children, adolescent and youth as viable continuing education opportunities.

(1) Federal/ICT

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
3.1. ALP-E&S curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system developed and approved	<p>[Curriculum and Textbooks of ALP-E&S] Achieved ALP-E&S curriculum and textbooks were revised and approved.</p> <p>[Curriculum and Textbooks of -Tech] Achieved Curriculum-Tech and textbooks were revised and approved.</p> <p>[Training system] High prospect to be achieved Notification of training system is in process.</p> <p>[Training materials/ manual] High prospect to be achieved</p>	Activity 3.1, 3.3, 3.4 Sub-indicator 3.1.1, 3.4.1
3.2. Equivalency for ALP-E&S	Achieved	Activity 3.2

notified		Sub-indicator 3.2.1
3.3. Number of NFE providers implementing ALP-E&S	Achieved 4 NFE providers (C/P: 1, DPs/NGOs: 3) have implemented ALP-E&S as of September 2023. (Target: C/P: 1, DPs/NGOs:1)	Sub-indicator 3.3.1
3.4. Professional capacity of teachers developed	[Training of Trainers] High prospect to be achieved In a total of 2 master trainers were trained as of September 2023. (Target: 30) [Training for Teachers] Achieved In a total of 15 teachers were trained as of September 2023. (Target: 10) [Level of knowledge of Teachers] Achieved The average score of teacher training's post-test was 76 % as of September 2023. (Target: 50%)	Activity 3.5 Sub-indicator 3.4.2, 3.4.3, 3.4.4

(2) Punjab

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
3.1. ALP-E&S curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system developed and approved	[Curriculum and Textbooks of ALP-E&S] High prospect to be achieved Revision of ALP-E&S curriculum and textbooks is in process. Plan to get approval for the curriculum by the end of 2023. [Curriculum and Textbooks of -Tech] High prospect to be achieved Revision of Curriculum and textbooks-Tech is in process. [Training system] High prospect to be achieved [Training materials/ manual] High prospect to be achieved	Activity 3.1, 3.3, 3.4 Sub-indicator 3.1.1, 3.4.1
3.2. Equivalency for ALP-E&S notified	High prospect to be achieved (It will be notified once the curriculum under development is approved.)	Activity 3.2 Sub-indicator 3.2.1
3.3. Number of NFE providers implementing ALP-E&S	Achieved 4 NFE providers (C/P: 1, DPs/NGOs: 3) have implemented ALP-E&S as of September 2023. (Target: C/P: 1, DPs/NGOs:1)	Sub-indicator 3.3.1
3.4. Professional capacity of teachers developed	[Training of Trainers] Prospect to be achieved In a total of 4 master trainers were trained as of September 2023. (Target: 30) [Training for Teachers] Achieved In a total of 23 teachers were trained as of September 2023. (Target: 10) [Level of knowledge of Teachers] Achieved The average score of teacher training's post-test was 69 %as of September 2023. (Target: 50%)	Activity 3.5 Sub-indicator 3.4.2, 3.4.3, 3.4.4

(3) Sindh

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
3.1. ALP-E&S curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system developed and approved	<p>[Curriculum and Textbooks of ALP-E&S] Achieved ALP-E&S curriculum and textbooks were revised and approved.</p> <p>[Curriculum and Textbooks of -Tech] Achieved Curriculum-Tech and textbooks were revised and approved.</p> <p>[Training system] High prospect to be achieved</p> <p>[Training materials/ manual] High prospect to be achieved Package D and E were developed. Teaching-Learning Material (TLM) of 9 out of 13 vocational trades was notified.</p>	Activity 3.1, 3.3, 3.4 Sub-indicator 3.1.1, 3.4.1
3.2. Equivalency for ALP-E&S notified	<p>Achieved Equivalency was notified along with curriculum.</p>	Activity 3.2 Sub-indicator 3.2.1
3.3. Number of NFE providers implementing ALP-E&S	<p>Achieved 3 NFE providers (C/P: 0, DPs/NGOs: 3) have implemented ALP-E&S as of September 2023. (Target: C/P: 1, DPs/NGOs:1)</p>	Sub-indicator 3.3.1
3.4. Professional capacity of teachers developed	<p>[Training of Trainers] High prospect to be achieve In a total of 6 master trainers were trained as of September 2023. (Target: 30)</p> <p>[Training for Teachers] Achieved In a total of 16 teachers were trained as of September 2023. (Target: 10)</p> <p>[Level of knowledge of Teachers] Almost Achieved The average score of teacher training's post-test was 48 % as of September 2023. (Target: 50%)</p>	Activity3.5 Sub-indicator 3.4.2, 3.4.3, 3.4.4

(4) Balochistan

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
3.1. ALP-E&S curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system developed and approved	<p>[Curriculum and Textbooks of ALP-E&S] High prospect to be achieved Revision of ALP-E&S curriculum was completed, but textbooks is in process.</p> <p>[Curriculum and Textbooks of -Tech] High prospect to be achieved 13 skills trades curriculum was developed and notified. Revision of textbooks-Tech is in process.</p> <p>[Training system] High prospect to be achieve</p> <p>[Training materials/ manual] High prospect to be achieved</p>	Activity 3.1, 3.3, 3.4 Sub-indicator 3.1.1, 3.4.1

	Teaching-Learning Material (TLM) development is in process. Planned to be developed by March 2024.	
3.2. Equivalency for ALP-E&S notified	Achieved	Activity 3.2 Sub-indicator 3.2.1
3.3. Number of NFE providers implementing ALP-E&S	Achieved 2 NFE providers (C/P: 0, DPs/NGOs: 2) have implemented ALP-E&S as of September 2023. (Target: C/P: 1, DPs/NGOs:1)	Sub-indicator 3.3.1
3.4. Professional capacity of teachers developed	[Training of Trainers] High prospect to be achieved In a total of 1 master trainers were trained as of September 2023. (Target: 30) [Training for Teachers] Almost achieved In a total of 9 teachers were trained as of September 2023. (Target: 10) [Level of knowledge of Teachers] Achieved The average score of teacher training's post-test was 58 % as of September 2023. (Target: 50%)	Activity 3.5 Sub-indicator 3.4.2, 3.4.3, 3.4.4

(5) KP

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
3.1. ALP-E&S curricula, teaching & learning materials, assessment framework, and training system developed and approved	[Curriculum and Textbooks of ALP-E&S] Achieved ALP-E Package D and E curriculum which was led by UNICEF and facilitated technically by JICA-AQAL was notified in February 2023. Development of textbooks was completed. [Curriculum and Textbooks of -Tech] High prospect to be achieved 13 skills trades curriculum was developed and notified. Revised textbooks-Tech, waiting for approval. [Training system] High prospect to be achieve [Training materials/ manual] High prospect to be achieved It was developed in AQAL-I. Once the textbooks of ALP-Middle-Tech are approved, it will be finalized.	Activity 3.1, 3.3, 3.4 Sub-indicator 3.1.1, 3.4.1
3.2. Equivalency for ALP-E&S notified	Achieved	Activity 3.2 Sub-indicator 3.2.1
3.3. Number of NFE providers implementing ALP-E&S	Achieved 7 NFE providers (C/P: 1, DPs/NGOs: 6) have implemented ALP-E&S as of September 2023. (Target: C/P: 1, DPs/NGOs:1)	Sub-indicator 3.3.1
3.4. Professional capacity of teachers developed	[Training of Trainers] High prospect to be achieved In a total of 4 master trainers were trained as of September 2023. (Target: 30) [Training for Teachers] Achieved In a total of 15 teachers were trained as of September 2023. (Target: 10)	Activity 3.5 Sub-indicator 3.4.2, 3.4.3, 3.4.4

	[Level of knowledge of Teachers] Achieved The average score of teacher training's post-test was 65 % as of September 2023. (Target: 50%)	
--	--	--

(6) No indicator set, but notable outputs

No indicator set, but notable outputs		
<ul style="list-style-type: none"> Support to implement and examine effectiveness and innovation of ALP-E&S through pilot projects. Development and pilot activities of ICT-based dissemination models 	<p>[Pilot Projects]</p> <ul style="list-style-type: none"> Pilot project, providing 18 months pilot distance learning course, for over 1,000 students through AIOU was launched in 27 pilot centers in Federal areas and other 4 provinces. <p>[Examination of the Pilot Projects]</p> <ul style="list-style-type: none"> Conducted mentoring and monitoring of the Middle Tech centers on a regular basis, closely coordinating with AIOU. Organized a 4 day workshop on the assessment of teaching-learning process of Mathematics class in June 2023. The assessment tool will be incorporated into the monitoring checklist which is shared with all implementation partners to enter the data into the NFEMIS. 	Activity 3.6 Activity 3.7
Facilitate and coordinate advocacy of Elementary /Elementary and skills ALP-E&S approach	<ul style="list-style-type: none"> The majority of OOSC faced the challenge of not having the Child Registration Certificate (B Form) necessary to enroll in public schools and receive a certification of completion of education. The Middle Tech program assisted them in obtaining Form B, formally registering them in the AIOU system, and issuing certificates when appropriate. To share this lesson learned and promote the issue-solving, the development of a policy dialogue tool which summarizes the issues and measures is ongoing. 	Activity 3.8

4. Output 4: Literacy, life skills and work skills programmes are developed and implemented for illiterate and neo-literate youth and adults.

(1) Federal/ICT

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
4.1. Curricula and materials developed and improved for a range of adult literacy program (such as literacy & numeracy, health literacy, trade specific integrated literacy, short courses for neo-literates, life skills, etc.)	<p>[Adult Literacy Curriculum and Textbooks] High prospect to be achieved ALC curriculum is being revised through National Curriculum Council (NCC). Textbooks of Adult Literacy are being revised with NCHD.</p> <p>[Curriculum and Textbooks of ILS] In progress</p> <p>[Training system] In progress</p> <p>[Training materials/ manual] In progress</p>	Activity 4.1, 4.4 Sub-indicator 4.1.1, 4,4,1
4.2. Assessment and certification mechanism for adult literacy programs developed, approved and implemented	[Assessment and Certification Mechanism] In progress	Activity 4.3 Sub-indicator 4.2.1

4.3. NFE providers/organizations implementing literacy and life skills and work skills programs/ILS	[Number of NFE providers/organizations] In progress No NFE provider (C/P: 0, DPs/NGOs: 0) has implemented literacy and life skills and work skills programs/ILS as of September 2023. (Target: C/P: 1, DPs/NGOs:1) [Development and implementation of adolescents, youth and adult literacy programs]	Activity 4.6 Sub-indicator 4.3.1
4.4. Professional capacity of teachers developed and enhanced	[Training of Trainers] Achieved No plan to train master trainers in Federal as of September 2023. (Target:0) [Training for Teachers] In progress No teacher has been trained as of September 2023. (Target: 40) [Level of knowledge of Teachers] In progress (Target: 50%)	Activity 4.5 Sub-indicator 4.4.2, 4.4.3, 4.4.4

(2) Punjab

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
4.1. Curricula and materials developed and improved for a range of adult literacy program (such as literacy & numeracy, health literacy, trade specific integrated literacy, short courses for neo-literates, life skills, etc.)	[Adult Literacy Curriculum and Textbooks] In progress ALC Curriculum has been revised and will be finalized/approved by end of September 2023 Development of textbooks is in process. [Curriculum and Textbooks of ILS] In progress [Training system] In progress [Training materials/ manual] In progress	Activity 4.1, 4.4 Sub-indicator 4.1.1, 4.4.1
4.2. Assessment and certification mechanism for adult literacy programs developed, approved and implemented	[Assessment and Certification Mechanism] In progress	Activity 4.3 Sub-indicator 4.2.1
4.3. NFE providers/organizations implementing literacy and life skills and work skills programs/ILS	[Number of NFE providers/organizations] In progress 1 NFE provider (C/P: 1, DPs/NGOs: 0) has implemented literacy and life skills and work skills programs/ILS as of September 2023. (Target: C/P: 1, DPs/NGOs:1) [Development and implementation of adolescents, youth and adult literacy programs] Provided technical review on a PC-1 of Ilm-O-Hunar project which is a skilled based literacy project for adolescents and youth	Activity 4.6 Sub-indicator 4.3.1
4.4. Professional capacity of teachers developed and enhanced	[Training of Trainers] Achieved In a total of 36 master trainers were trained as of September 2023. (Target:30)	Activity 4.5 Sub-indicator 4.4.2, 4.4.3, 4.4.4

	[Training for Teachers] In progress No teacher has been trained as of September 2023. (Target: 20)	
	[Level of knowledge of Teachers] In progress (Target: 50%)	

(3) Sindh

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
4.1. Curricula and materials developed and improved for a range of adult literacy program (such as literacy & numeracy, health literacy, trade specific integrated literacy, short courses for neo-literates, life skills, etc.)	[Adult Literacy Curriculum and Textbooks] Achieved ALC Curriculum was finalized/approved during Phase 1. Textbooks were developed. [Curriculum and Textbooks of ILS] In progress [Training system] In progress [Training materials/ manual] In progress	Activity 4.1, 4.4 Sub-indicator 4.1.1, 4.4.1
4.2. Assessment and certification mechanism for adult literacy programs developed, approved and implemented	[Assessment and Certification Mechanism] Achieved Comprehensive assessment and certification mechanism for Adult Literacy was notified.	Activity 4.3 Sub-indicator 4.2.1
4.3. NFE providers/organizations implementing literacy and life skills and work skills programs/ILS	[Number of NFE providers/organizations] In progress 4 NFE provider (C/P: 0, DPs/NGOs: 4) has implemented literacy and life skills and work skills programs/ILS as of September 2023. (Target: C/P: 1, DPs/NGOs:1) [Development and implementation of adolescents, youth and adult literacy programs]	Activity 4.6 Sub-indicator 4.3.1
4.4. Professional capacity of teachers developed and enhanced	[Training of Trainers] Achieved In a total of 96 master trainers were trained as of September 2023. (Target:30) [Training for Teachers] In progress In a total of 18 teachers were trained as of September 2023. (Target: 40) [Level of knowledge of Teachers] In progress (Target: 50%)	Activity 4.5 Sub-indicator 4.4.2, 4.4.3, 4.4.4

(4) Balochistan

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
4.1. Curricula and materials developed	[Adult Literacy Curriculum and Textbooks] Achieved	Activity 4.1, 4.4

and improved for a range of adult literacy program (such as literacy & numeracy, health literacy, trade specific integrated literacy, short courses for neo-literates, life skills, etc.)	<p>Adult Literacy Curriculum was updated and approved but not yet notified. Teaching and learning materials for Basic Literacy have been revised and aligned with new ALC Curriculum.</p> <p>[Curriculum and Textbooks of ILS] Achieved It was approved and notified</p> <p>[Training system] In progress</p> <p>[Training materials/ manual] In progress</p>	Sub-indicator 4.1.1, 4.4.1
4.2. Assessment and certification mechanism for adult literacy programs developed, approved and implemented	<p>[Assessment and Certification Mechanism] Achieved The AL assessment system was revised and improved in July 2022</p>	Activity 4.3 Sub-indicator 4.2.1
4.3. NFE providers/organizations implementing literacy and life skills and work skills programs/ILS	<p>[Number of NFE providers/organizations] Achieved 3 NFE provider (C/P: 2, DPs/NGOs: 1) has implemented literacy and life skills and work skills programs/ILS as of September 2023. (Target: C/P: 1, DPs/NGOs:1)</p> <p>[Development and implementation of adolescents, youth and adult literacy programs] Supported Directorate of Literacy and NFBE through Director M & E to develop a plan to establish 10 Adult Literacy Centers each in selected 22 districts of Balochistan.</p>	Activity 4.6 Sub-indicator 4.3.1
3.4. Professional capacity of teachers developed and enhanced	<p>[Training of Trainers] In progress No master trainer has been trained as of September 2023. (Target:30)</p> <p>[Training for Teachers] In progress No teacher has been trained as of September 2023. (Target: 40)</p> <p>[Level of knowledge of Teachers] In progress (Target: 50%)</p>	Activity 4.5 Sub-indicator 4.4.2, 4.4.3, 4.4.4

(5) KP

Indicators	Achievements	Related Activities / Sub-Indicators
4.1. Curricula and materials developed and improved for a range of adult literacy program (such as literacy & numeracy, health literacy, trade specific integrated literacy, short courses for neo-literates, life skills, etc.)	<p>[Adult Literacy Curriculum and Textbooks] In progress Adult Literacy Curriculum was developed and notified. Development of Textbook is in process.</p> <p>[Curriculum and Textbooks of ILS] In progress</p> <p>[Training system] In progress</p> <p>[Training materials/ manual] In progress</p>	Activity 4.1, 4.4 Sub-indicator 4.1.1, 4.4.1

4.2. Assessment and certification mechanism for adult literacy programs developed, approved and implemented	[Assessment and Certification Mechanism] Achieved Assessment of ILS has been approved with curriculum.	Activity 4.3 Sub-indicator 4.2.1
4.3. NFE providers/organizations implementing literacy and life skills and work skills programs/ILS	[Number of NFE providers/organizations] In progress 0 NFE provider (C/P: 0, DPs/NGOs: 0) has implemented literacy and life skills and work skills programs/ILS as of September 2023. (Target: C/P: 1, DPs/NGOs:1) [Development and implementation of adolescents, youth and adult literacy programs]	Activity 4.6 Sub-indicator 4.3.1
4.4. Professional capacity of teachers developed and enhanced	[Training of Trainers] In progress No master trainer has been trained as of September 2023. (Target:30) [Training for Teachers] In progress No teacher has been trained as of September 2023. (Target: 40) [Level of knowledge of Teachers] In progress (Target: 50%)	Activity 4.5 Sub-indicator 4.4.2, 4.4.3, 4.4.4

(6) No indicator set, but notable outputs but notable outputs

No indicator set, but notable outputs		
	[Development of short courses for neo-literate] [Examine effectiveness of ILS/LSI programmes] [Develop and pilot ICT]	Activity 4.2, 4.7, 4,8
Facilitate and coordinate advocacy of ILS/LSI approach	<ul style="list-style-type: none"> Supported in developing the UNESCO Global Report on Adult Learning and Education (GRALE) for Pakistan for year 2021-22 from March to May 2023 Facilitate and coordinate the joint event on International Literacy Day on 08th September 2023 in Balochistan and Sindh. 	Activity 4.9

Advancing Quality Alternative Learning Project 2 (AQAL 2)

List of Coordination Platforms for NFE

	Federal / ICT	Punjab	Sindh	Balochistan	KP
Coordination Platform for NFE (Year of establishment)	<ol style="list-style-type: none"> 1 ICT NFE Forum (2017) 2 NFE subgroup under the National Education Development Partners Group (NEDPG) (2017) 3 Education Parliamentarian Caucus (EPC) (2023) 4 Technical Working Group (TWG) for the zero OOSC campaign (2023) 5 NFEMIS Technical and Coordination Committee (2016) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 JICA-AQAL II Project Steering Committee (a coordination cum steering forum) (2022) 2 Technical working Groups (2019) <ol style="list-style-type: none"> (a) Community Mobilization Strategy Development, NFE (b) Curriculum Development, (c) Training Regime (d) Monitoring and assessment (e) Integrated Literacy and skills 	<ol style="list-style-type: none"> 1 NFE Task Force and its subcommittees (2015, revised in 2022) <ol style="list-style-type: none"> (a) Curriculum Development Subcommittee (b) Middle Tech Working Group (c) Monitoring and Evaluation Subcommittee (d) Disaster Risk Reduction Working Group 	<ol style="list-style-type: none"> 1 Provincial NFE forum (2018) 2 Quality Assurance Committee for education (2023) 3 Access and Equity Technical Working Group for Joint Education Sector Review (2023) 4 Governance and management Technical Working Group Joint Education Sector Review (2023) 5 Technical Working Group for Middle tech (2022). 6 Quality Management Control Committee on BESP (QMCC) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 Provincial NFE forum (2022)
Responsible organization	<ol style="list-style-type: none"> 1 NCHD and AQAL 2 Now JICA but it rotates among members 3 Senate of Pakistan Secretariat 4 MoFE&PT 5 PIE 	<ol style="list-style-type: none"> 1 L&NFBE department 2 L&NFBE department and its various wings i.e. Curriculum and research wing, Teachers Professional Development and Material Development wing, M&E wing, Operation wing, Planning and Development wing 	<ol style="list-style-type: none"> 1 SELD <ol style="list-style-type: none"> (a) Chief Advisor Curriculum Wing (b) Chief Advisor Curriculum Wing (c) Directorate Literacy & Non-Formal Education (d) Reform Support Unit 	1~6 SWD/ SED.	<ol style="list-style-type: none"> 1 Elementary and Secondary Education Department (E&SED), and Elementary and Secondary Education Foundation (ESEF)
Main Purposes / Roles	<ol style="list-style-type: none"> 1 Discuss policies and the roles of stakeholders for 	<ol style="list-style-type: none"> 1 Planning and progress review of AQAL-2 activities 	<ol style="list-style-type: none"> 1 Perform the activities (allocated/decided by taskforce) as per their relevance. <ol style="list-style-type: none"> (a) Revise scheme of study, teaching learning 	<ol style="list-style-type: none"> 1 Strengthening of NFE sector and monitoring its 	<ol style="list-style-type: none"> 1 To examine draft NFE policy and other related issues

	<p>promoting NFE. Sharing good practices and contributing to plans. Advocacy for NFE</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 Collaborative efforts among Development partners 3 Legislative oversight for Education as a right and to enhance coordination of federal and provincial efforts 4 To synergize efforts for zero OOSC in ICT 5 To develop a mechanism for collection, processing and publishing data of non-formal institutes of Pakistan in the pattern of NEMIS 	<ol style="list-style-type: none"> 2 Brainstorming on development of different frameworks for L&NFBE Department amongst technical experts from different departments, monitoring of on-going activities in field for effective implementation, and coordination with other departments, donors and stakeholders 	<p>material and assessment mechanism</p> <ol style="list-style-type: none"> (b) Design the structural and operational aspects of the middle tech initiative in formal as well as non-formal settings (c) Review the monitoring mechanism and suggest the changes when required. (d) Coordination with public and private sector entities regarding the disaster risk mitigation and operations in flood response and early recovery 	<p>implementation.</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 To review progress of NFE related interventions. To oversee and ensure smooth and proper implementation of Balochistan Education Sector Plan (BESP) 2023 to 2030. 3 To check the quality and understanding of NFE policy and BESP. 4 To enhance more coordination between SWD & SED. 5 To mobilize more resources through development partners. 6 To increase monitoring. 	<p>To oversee the alignment of ALP/NFE TLM with Govt. notified framework. To examine that ALP/NFE programmes engage communities for sustainability, ownership and accountability. To review progress of ALP/NFE related intervention undertaken by concerned organization. To develop framework for measure, processes, criterion and standards. To enhance coordination and develop linkages with E&SED for smooth implementation of ALP/NFE interventions To collectively Strive for mobilization of resources for ALP/NFE sector in the province. To convene review meetings of ALP/NFE forum. To devise exit strategies of ALP/NFE intervention.</p>
Major Participating Organizations	<ol style="list-style-type: none"> 1 UNESCO (United Nations, Educational, Scientific and Cultural Organization), NCHD, NCHD-NTI (National Training Institution), BECS, DFID/ (Department for International Development), ARC (American Refugee 	<ol style="list-style-type: none"> 1 School Education Department and its allied bodies like, QAED, PEC, PEIMA 2 TEVTA, PVTC, NCHD, SED South Punjab, UNICEF, UNESCO, Labor Department, AIOU 	<ol style="list-style-type: none"> 1 Secretary School Education and Literacy & Department (SELD), Director Literacy & Non-Formal Education, Reform Support Unit, Directorate of Curriculum Assessment and Research, Sindh Teachers' Education and Development Authority, Provincial Institute of Teachers' Education, Sindh Technical Education and Vocational Training Authority, Social Welfare Department, GOS, Labor Department GOS, Planning and Development Department, 	<ol style="list-style-type: none"> 1~6 Mercy Corps, UNICEF-ESP, IRC, NCHD, BECS, SED, PPIU (Policy, Planning Implementation Unit), JICA-AQAL, Save The Children, Care International, B-TVETA BRSP, 	<ol style="list-style-type: none"> 1 E&SED, ESEF, NCHD, KP-TBB, DCTE, DPD, Merged area Education Foundation, KP-HCIP, UNICEF, UNHCR, TEVTA, UNESCO, Palladium Pakistan, ALP-PIU, Khwedokor, IDEA, NIDA, PRDP, TAKAL, SPEDO, PRDS

	<p>Committee), AIOU, NEF, FDE, Plan Pakistan, Ministry of Human Rights, JICA-AQAL, etc.</p> <p>2 UNICEF, UNHCR, UNESCO, DFID, ILO (International Labour Organization), USAID, JICA-AQAL</p> <p>3 four members from the Senate of Pakistan, four members from the National Assembly, three members from civil society, and one representative from each province</p> <p>4 NCHD, BECS, NEF, FDE, PIE, members of ICT NFE Forum, etc.</p> <p>5 FDE, NCHD, BECS, NEF, Balochistan Directorate of L&NFE, KP ESEF, Punjab Department of L&NFBE, Sindh Directorate of L&NFE, other NFE providers, development partners</p>		<p>GOS, Law Department GoS, Teacher Training Institute, Public Private Partnership Node, UNICEF, Save the Children International, Right to Play International, Aga Khan University Institute of Educational Development, Sindh Education Foundation, Indus Resource Center, Thar Education Alliance, JICA-AQAL, National Commission for Human Development</p> <p>(a) Chief Advisor Curriculum Wing, Directorate of Curriculum Assessment and Research (DCAR), DL&NFE, JICA AQAL, UNICEF</p> <p>(b) Chief Advisor Curriculum Wing, JICA AQAL, UNICEF, Hunar Foundation, Memon Industrial and Technical Institute, Director E.S.&HS, STEVTA</p> <p>(c) DL&NFE, DG M&E, JICA AQAL, UNICEF, SEF</p> <p>(d) Chief Advisor Curriculum Wing, Director Literacy & Non-Formal Education, Reform Support Unit, Directorate of Curriculum Assessment and Research, Sindh Teachers' Education and Development Authority, Provincial Institute of Teachers' Education, Sindh Technical Education and Vocational Training Authority, Social Welfare Department, GOS, Labor Department GOS, Planning and Development Department, GOS, Law Department GoS, Teacher Training Institute, Public Private Partnership Node, UNICEF, Save the Children International, Right to Play International, Aga Khan University Institute of Educational Development, Sindh Education Foundation, Indus Resource Center, Thar Education Alliance, JICA-AQAL, National Commission for Human Development, Legal Rights Forum</p>	NRSP etc.	
--	---	--	--	-----------	--

Coordination/collaboration with various stakeholders to promote NFE

Resource mobilization with development partners, civil society organizations and governments

	Development of materials	Piloting / Research	Expansion of NFE and increase of learners
National level	<p>[Output2, 3]</p> <p>The Digital School Program by Taleemabad (Qatar foundation): digital contents of ALP-P/ Middle-tech (800000 USD)</p> <p>Direct beneficiaries</p> <p>Learners: 269,125</p> <p>Teachers: 3,300</p> <p>Indirect beneficiaries</p> <p>Learners: 4,550,000</p> <p>[Output 2 and 3]</p> <p>Federal Gov (World Bank (WB)- PREP supported): procurement of digital contents/videos used for ALP-P, Middle-Tech</p> <p>An educational APP ‘Tele Taleem’ by the Ministry has a dedicated portion/space for ALP P and Middle. There is a dedicated TV channel for ALP which is also from the</p>	<p>【Piloting in Madrassah/ ICT based/ Formal Education School setting】</p> <p>[Output 2]</p> <p>National Commission for Human Development (NCHD): Madrassah implementation/ printing of books</p> <p>[Output 2, 3]</p> <p>Taleemabad (Qatar foundation): ICT based learning- ALP-P / Middle-tech/ teacher training</p> <p>【Piloting through Distance Learning/ Digital Contents for Middle-Tech】</p> <ul style="list-style-type: none"> • Middle-Tech for 1000 learners through AIOU platform <p>【Research】</p> <ul style="list-style-type: none"> • ‘Redefining Literacy in Digital Era survey with AIOU 	<p>[Output 1]</p> <p>Integration between EMIS/ NFEMIS under Data and Research in Education (DARE): PIE/ WB/ Foreign, Commonwealth & Development Office (FCDO)</p> <p>[Output 2, 3]</p> <ul style="list-style-type: none"> • UNICEF (Japan UN Grant aid)- promotion of NFE • UNHCR: Tablet 4500 pieces provision (225 million PKR). • NCHD: expansion of ALP in Madrassah (250 centers additional) and introducing ALP Middle Tech to students of ALP Primary passed from existing 100 Madeassahs • Challenge Fund for OOSC (25 billion) • Foundational Learning-hub (multiple donors)

	<p>Ministry which has countrywide access.</p> <p>Adult Basic Education Society - ABES is also working on an ICT based solution for ALP Teachers training by mobilized resources themselves.</p>		
Federal / Islamabad CT	<p>Digitization of teachers' certificate programme</p> <p>UNESCO</p> <p>50,000 USD</p>	<p>【Piloting in Madrassah/ ICT based/ Formal Education School setting】</p> <p>Federal Directorate of Education (FDE): ALP in Formal school</p> <p>Around 400 new ALP primary centers in ICT during Zero OOSC Campaign</p>	<ul style="list-style-type: none"> · Federal Gov- Zero OOSC campaign: ALP-P materials printing and classroom implementation (By Federal/ WB- Atlas of Social Protection Indicators of Resilience and Equity: ASPIRE) · PC-1 for zero OOSC (PKR 200 million) · NEF: ALP-P in Federal · NCHD/ BECS in ICT
Punjab		<p>【Piloting for feasibility and effectiveness of ALP-P】</p> <ul style="list-style-type: none"> · GPE: 1000 ALP-P <p>【Piloting in Madrassah/ ICT based/ Formal Education School setting】</p> <ul style="list-style-type: none"> · South Punjab dept/ Middle-tech in formal school · Syed Babar foundation: ALP-P based remedial for formal education 	<ul style="list-style-type: none"> · Ali Institute of Education · PEIMA · WB (ASPIRE)

Sindh	Development (workshop, remuneration to writers and printing) of (ALP-P)/ Middle, equipment, monitoring support: UNICEF 50 million PKR	【Piloting in Madrassah/ ICT based/ Formal Education School setting】 [Output 2, 3] • The Citizens Foundation: ALP in formal school setting (OOSC / Remedial)	<ul style="list-style-type: none"> • Sindh Education Foundation (SEF) (UNDP found): ALP-P, Middle, Adult literacy • UNICEF: ALP-P, Middle • WB (ASPIRE) - SEF • Save the Children- ALP-P/ Middle • EU: literacy program • USAID (phase 1) • TCF
Balochistan	Development (Workshop, remuneration to writers UNICEF (6 million PKR)		<ul style="list-style-type: none"> • UNICEF • Let no girls behind (FCDO)- ALP P • Teach (FCDO): ALP-P • Girls and Out of School (GOAL) (FCDO): ALP-P • USAID: ALP-P • Save the Children-ALP-P
KP	[Output 1, 2, 3] UNICEF: - Policy development - Development (workshop, printing) for ALP-P ALP-Middle tech (50 million PKR)	【Research】 [Output 2] UNHCR: ALP-P research for Afghan refugee	<ul style="list-style-type: none"> • UNICEF: ALP-P/ Middle • UNHCR: ALP-P/ Middle • WB: ALP-P • USAID: ALP-P • FCDO: ALP-P

Schedule of the onsite survey of the Joint Mid-term Review of AQAL 2

Date	Day	Itinerary	Place
16-Nov	Thu	Depart from Tokyo (Dr. Mizuno & Ms. Watanabe) Depart from Osaka (Ms. Shimizu) Arrive in Lahore (Dr. Mizuno & Ms. Watanabe & Ms. Shimizu)	Tokyo/Osaka→Lahore
17-Nov	Fri	10:00-12:00: Meeting with Secretary/ DG of LNFBED *fixed 14:00-15:00: Reflection and Discussion about Recommendation / Lessons Learnt for Punjab Province 15:00-17:00: Internal Preparation MTG for Sindh Province	AM: LNFBED PM: AQAL office
18-Nov	Sat	10:00-12:00: Internal Preparation MTG for Federal Province, PIE, AIOU 12:00-14:00: Internal Preparation MTG for Balochistan Province 15:00-17:00: Internal Preparation MTG for KP Province	AQAL Office
19-Nov	Sun	Flight to Karachi	Lahore→Karachi
20-Nov	Mon	09:30-11:00: Meeting with Sindh Education Foundation 12:00-14:00: Meeting with Minister, Secretary and Director, Directorate of LNFE 15:00-16:00: Reflection and Discussion about Recommendation / Lessons Learnt for Sindh Province Flight to Islamabad	AM: SEF, Minister's office PM: Directorate of LNFE Karachi→Islamabad
21-Nov	Tue	10:00-13:00: Meeting with Social Welfare, Special Education, Literacy and NFE and Human Rights Department of Balochistan 13:30-14:30 UNICEF 15:00-16:00 UNCHR 16:30-17:30 Reflection and Discussion about Recommendation / Lessons Learnt for Balochistan Province	AM: JICA Office PM: UNICEF, UNHCR
22-Nov	Wed	09:30-10:30: Meeting with Director PIE (Pakistan Institute of Education) 11:00-12:00: Meeting with Secretary, Additional Secretary of Federal Government 14:00-15:30: Meeting with AIOU VC and visit audio-visual studio 16:00-17:30: Reflection and Discussion about Recommendation / Lessons Learnt for Federal Government, PIE, AIOU	AM: PIE, Federal Government's office PM: AIOU
23-Nov	Thu	10:00-12:30: Meeting with ESED and ESEF (KP) 13:30-14:30: World Bank 15:00-17:00: Reflection and Discussion about Recommendation / Lessons Learnt for KP Government, and Other Remaining Internal Discussion	AM: JICA Office PM: World Bank, JICA Office
24-Nov	Fri	09:30-12:00: visit ALP-Middle Tech center 15:00-17:00: Internal Final Review on Mid-Term Review Report and MM	AM: ALP-Middle Tech center PM: JICA Office
25-Nov	Sat	Documentation	
26-Nov	Sun	Documentation	
27-Nov	Mon	10:00-15:00: Internal Preparation Meeting for Final Confirmation Share the mid-term review report and MM with C/Ps	JICA Office
28-Nov	Tue	Final Confirmation Meeting with C/Ps	Margala Hotel
29-Nov	Wed	JCC, Signing of M/M (Final report attached) Depart from Islamabad (Dr. Mizuno & Ms. Watanabe & Ms. Shimizu)	Serena Hotel
30-Nov	Thu	Arrive in Tokyo (Dr. Mizuno & Ms. Watanabe) Arrive in Osaka (Ms. Shimizu)	